

大久保小学校屋内運動場改築他工事（建築工事）

【大久保小学校外構整備工事】

意匠図

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	
L-001	図面リスト1	D-001	案内図・現状配置図	G-001	土地利用計画図					
		D-002	最終配置図	G-002	計画高平面図(1)(全体図)				E-001	構内配電経路図
T-001	建築工事特記仕様書(1)	D-003	既存西門詳細図(撤去)	G-003	計画高平面図(2)(第3工区・第4工区)				E-002	構内通信経路図
T-002	建築工事特記仕様書(2)	D-004	通用門詳細図(新設)	G-004	計画高平面図(3)(第5工区)				E-003	電灯分電盤負荷リスト(参考)
T-003	建築工事特記仕様書(3)	D-005	流し、ごみ置場、町会倉庫詳細図	G-005	敷地断面図				E-004	電灯設備 ビット階平面図(参考)
		D-006	外構サインプロット図、意匠図	G-006	敷地部分断面図(1)(第3工区)				E-005	電灯設備 1階平面図(参考)
				G-007	敷地部分断面図(2)(第3工区)				E-006	放送設備 系統図
				G-008	敷地部分断面図(3)(第4工区)				E-007	放送設備 機器姿図(1)
				G-009	敷地部分断面図(4)(第4工区)				E-008	放送設備 機器姿図(2)
				G-010	敷地部分断面図(5)(第4工区)				E-009	防犯カメラ設備 機器姿図・系統図
				G-011	敷地部分断面図(6)(第4工区)				E-010	放送・防犯カメラ設備 ビット階平面図(参考)
				G-012	敷地部分断面図(7)(第4工区)				E-011	放送・防犯カメラ設備 1階平面図(参考)
				G-013	敷地部分断面図(8)(第4工区)				E-012	インターホン設備 系統図・機器姿図・システム図
				G-014	標準断面図(第5工区)				E-013	インターホン設備 1階平面図(参考)
				G-015	雨水排水平面図(1)(全体)					
				G-016	雨水排水平面図(2)(第3工区・第4工区)					
				G-017	雨水管路一覧表・自由勾配側溝縦断面(1)(第3工区)				M-001	散水設備、排水設備 平面図
		KK-001	仮設計画図(1)	G-018	雨水管路一覧表・自由勾配側溝縦断面(2)(第4工区)				M-002	散水設備 詳細図(参考図)
		KK-002	仮設計画図(2)	G-019	雨水排水施設構造図(1)				M-003	排水設備 流末接続詳細図
		KK-003	仮設計画図(3)	G-020	雨水排水施設構造図(2)				M-004	排水設備 屋外撤去図(1)
		KK-004	仮設計画図(4)	G-021	舗装平面図(1)(第3工区・第4工区)				M-005	排水設備 屋外撤去図(2)
		KK-005	仮設計画図(5)	G-022	舗装平面図(2)(第5工区)				M-006	給水・消火設備 屋外撤去図
				G-023	付帯施設平面図(第3工区・第4工区)					
				G-024	L型擁壁詳細図(第4工区)					
				G-025	間知ブロック積擁壁詳細図(第4工区)					
				G-026	舗装付帯施設構造図					
				G-027	グラウンド計画高平面図(第3工区・第4工区)					
				G-028	グラウンドメッシュ高平面図(第3工区・第4工区)					
				G-029	グラウンド舗装平面図(第3工区・第4工区)					
				G-030	グラウンド暗渠平面図(第3工区・第4工区)					
				G-031	道路整備図					
				G-032	道路整備図構造図					
				G-033	外構撤去平面図(第4工区)					
				G-034	敷地外周撤去復旧詳細図(1)(第4工区)					
				G-035	敷地外周撤去復旧詳細図(2)(第4工区)					
				G-036	旧プール基礎撤去図(第4工区)					

		<b>株式会社教育施設研究所</b>		工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事(建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	DATE '22-04-
ARCHITECT & OFFICE BRANCH: APPR. BY 株式会社教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	CHKD. BY	DRAWN BY	DRAWING TITLE 図面リスト	SCALE A1: FREE A3: FREE	DRAWING NO. L-001



6 ● 3. 骨材 アルカリシリカ反応性による区分 (6. 3. 1) ● A、○ B (コンクリート中のアルカリ総量 Rt=3.0kg/m <sup>3</sup> 以下)		21 ● 1. グラウンド施設 (鉄棒・各種道具等)		22 ● 1. 路床		● 6. 透水性舗装			
● 4. 混和材料 ・ 混和剤の種類 (6. 3. 1) ● 標準仕様書 6. 3. 1 (4) (a) による ( ) ○ ( ) ・ 混和材の種類 (6. 3. 1) ● 標準仕様書 6. 3. 1 (4) (b) による ( ) ○ ( )		● 2. グラウンド施設 (その他) ● 図示による製造所 (株)ルイ高 同等品以上		● 図示による製造所 (株)ルイ高 同等品以上		○ 図示 ○			
● 5. 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地 ・ 打継の位置 : 梁及びスラブ ○ スパンの中央又は端から1/4の付近、○ 図示による ( ) ○ ( ) 柱及び壁 ○ スラブ、壁梁又は基礎の上端、○ 図示による ( ) ○ ( ) ・ 目地寸法 : (6. 6. 4) (6. 8. 1) (9. 7. 3) ● 標準仕様書 9. 7. 3 (1) (7) による (ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、躯体外側の打ち増し厚さ部で処理する) ○ 図示による ( ) ○ ( )		○ 3. 防球ネット ・ 図示による製造所 長谷川体育施設(株) 同等品以上		● 図示による製造所 長谷川体育施設(株) 同等品以上		● 図示 ● 図示			
● 6. コンクリートの仕上り ・ 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ : (6. 2. 5) (6. 8. 2) ● A種 ● 図示による ( )、○ ( ) ● B種 ● 図示による ( )、○ ( ) ● C種 ● 図示による ( )、○ ( ) ・ コンクリートの仕上りの平坦さ : (6. 2. 5) (6. 8. 2) ● a種 ● 図示による ( )、○ ( ) ● b種 ● 図示による ( )、○ ( ) ● c種 ● 図示による ( )、○ ( )		● 1. 屋外雨水排水 (21. 2. 1、2) (表 21. 2. 1、2) ・ 排水管用材料 : 材質 管の種類 形状 呼び径 備考 ○ 遠心力鉄筋コンクリート管 外圧管 (1種) ○ B形管 ○ 図示、○ ( ) ○ RF-VP (図) ○ 図示、○ ( ) ○ RS-VU (図) ○ 図示、○ ( ) ● VP (図) ● 図示、○ ( ) ● VU (図) ● 図示、○ ( ) ・ 基礎の厚さ及び種類 : ● 図示、○ ( ) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 : ● 接着剤、○ ゴム輪 ・ 側塊の形状及び寸法 : ● 図示、○ ( ) ・ 排水溝、ふたの種類 : ● 図示、○ ( ) ・ 砂地業に用いる材料 (6. 4. 2 (2)) : ○ シルト、● 山砂、○ 川砂、○ 砕砂 ・ 砂利地業に用いる材料 (6. 4. 2 (1)) : ● 再生クワツシャーラン 図、○ 切込砂利、○ 切込砕石 ・ 現場打ちの場合のコンクリート : 種類 ● 普通コンクリート、○ ( ) 設計基準強度 ● 18N/mm <sup>2</sup> 、○ ( ) スラブ ● 15cm又は18cm、○ ( ) 現場打ちの場合の鉄筋 : 種類 ● SD295A、○ ( ) 種類の記号 ● SD295A、○ ( ) 排水溝が現場打ちの場合の足掛け金物 : 材質 ● ステンレス製、○ 鋼製、○ 合成樹脂被覆加工されたもの ( ) ・ 凍上抑制層の厚さ : ○ 図示、○ ( ) ・ 凍上抑制層に用いる材料 : ○ ( ) (砂を用いる場合の砂の粒度試験 ○ 行う、○ 行わない)		● 2. 鉄製鉄ふた (21. 2. 1) ・ 鉄製マンホールふた : 種類 適用荷重 鍵 備考 ○ 水封形 ○ 簡易密閉形 (パッキン式) ○ T-2 用 ○ 有り 左記以外の品質等は (公社) 空気調和衛生工学会 SHA5E-S2091による ● 密閉形 (テーパ・パッキン式) ○ T-6 用 ○ 無し ○ 中ふた付き密閉形 ○ T-20用 ● T-25用 (テーパ・パッキン式) ○ RS-VU 図		● 2. 路盤 (22. 3. 2、3、5) (表 22. 3. 1) ・ 路盤の構成及び厚さ : ● 図示、○ ( ) ・ 路盤材料の種類 (標準仕様書表22. 3. 1による種別) : 砕石 ○ クワツシャーラン ( ) ○ 粒度調整砕石 ( ) 再生材 ● 再生クワツシャーラン 図 ( ) ● 再生粒度調整砕石 図 ( ) 鉄鋼スラグ ○ 粒度調整鉄鋼スラグ 図 ( ) ○ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 図 ( )		○ 7. 半たわみ性舗装	
● 7. 打増し厚さ (打放し仕上げ部) ・ 打増し厚さ : (6. 8. 1) 打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ● 20mm、○ ( ) 打増し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ○ 10mm、○ 20mm、○ ( ) 外装タイプ後張り面の打増し処理 ○ 20mm、○ ( ) ・ 打増し範囲 : ( )、○ ( ) ○ 図示による ( )		● 3. グレーティング (21. 2. 1) ・ 鋼製 : 形式 用途 適用荷重 メインバーピッチ 垂鉛めっき (付着量) 上面形状 ● 受持付き、ポルト固定 ● 溝ふた (横断用) ● 歩行用 ● 細目 ● 凹凸形 ○ ● 溝ふた (側溝用) ○ T-2 用 ● 細目 ● 樹ふた用 ○ T-6 用 ● 普通目 ● 平形 ● U 字溝用 ○ T-14用 ● 細目 ● 平形 ○ T-25用 ○		○ 3. アスファルト舗装 (22. 4. 2~6) (表 22. 4. 4) ・ アスファルト舗装の構成及び厚さ : ● 図示、○ ( ) ・ 舗装の平坦性 : ● 通行の支障となる水たまりを生じない程度、○ ( ) ・ 材料 : アスファルト ○ 再生アスファルト 図 (標準仕様書表22. 4. 1による種類 ○ 60~80、○ 80~100) 骨材 ○ ストールアスファルト ○ 道路用砕石 ○ アスファルトコンクリート再生骨材 図 ・ シールコートの乳剤 : ○ PK-1、○ PK-2 ・ 加熱アスファルト混合物等の種類 (配合は標準仕様書表22. 4. 4による) : ○ 密粒度アスファルト混合物 (13) ○ 細粒度アスファルト混合物 (13) ○ 密粒度アスファルト混合物 (13F) ○ 粗粒度アスファルト混合物 (20) ・ 試験 : アスファルト混合物等の抽出試験 ○ 行う、○ 行わない		○ 7. 半たわみ性舗装 (22. 5. 2~4、6) (表 22. 5. 1、3) ・ コンクリート舗装の構成及び厚さ : 舗装の種類 部位 構成 厚さ (mm) コンクリート版 ○ 車道、駐車場 ○ 図示、○ ( ) ○ 歩行者用通路 ○ 図示、○ ( )			
● 8. 型枠 ・ せき板の材料及び厚さ (6. 8. 2) ● 合板 図 ( ● 12mm、○ )、○ ( ) ・ 断熱材を用いた型枠 : 使用箇所 ○ 図示による ( )、○ ( ) MCR工法用シート : 使用箇所 ○ 図示による ( )、○ ( ) 打増し厚さ ○ 20mm、○ ( ) 打増し範囲 ○ 図示による ( )、○ ( ) ・ スリーブの材質、規格等 : ○ 図示による ( )、○ ( )		● 4. 街きよ、縁石、側溝 (21. 3. 1、2) (表 21. 3. 1) ・ 街きよ、縁石、側溝 : 種類 形状、寸法 ● 縁石 ● 図示、○ ( ) ● L形側溝 ● 図示、○ ( ) ● U形側溝 ● 図示、○ ( ) ● U形側溝ふた ● 図示、○ ( ) ○ ● 図示、○ ( )		○ 4. コンクリート舗装 (22. 5. 2~4、6) (表 22. 5. 1、3) ・ コンクリート舗装の構成及び厚さ : 舗装の種類 部位 構成 厚さ (mm) コンクリート版 ○ 車道、駐車場 ○ 図示、○ ( ) ○ 歩行者用通路 ○ 図示、○ ( )		○ 7. 半たわみ性舗装 (22. 5. 2~4、6) (表 22. 5. 1、3) ・ コンクリート舗装の構成及び厚さ : 舗装の種類 部位 構成 厚さ (mm) コンクリート版 ○ 車道、駐車場 ○ 図示、○ ( ) ○ 歩行者用通路 ○ 図示、○ ( )			
● 9. 無筋コンクリート (6. 2. 1) (6. 14. 1) ・ コンクリートの種類 : (6. 2. 1) (6. 14. 1) ● 普通コンクリート、○ ( ) ● セメントの種類 : (6. 3. 1) ● 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ○ 高炉セメントB種 図 ○ フライアッシュセメントB種 図 (6. 14. 1) 設計基準強度 : (6. 14. 1) ● 18N/mm <sup>2</sup> 、○ ( ) (6. 14. 1) ● スラブ ● 15cm又は18cm、○ ( ) 適用箇所 : (6. 14. 1) ● 標準仕様書 6. 14. 1 (4) (7) ~ (8) による箇所 ( ) ○ 図示による ( )		● 5. 埋戻し土 (21. 2. 1) ・ 埋戻し土 : ● B種、○ ( )		○ 5. カラー舗装 (22. 6. 2~4) ○ 加熱系カラー舗装 ( ) 構成及び厚さ ● 図示、○ ( ) 加熱系混合物結合材 ○ アスファルト混合物 ( ) ○ 石油樹脂系混合物 (顔料添加量 %) ( ) 着色骨材 ( ) 自然石 ( ) ○ 常温系カラー舗装 ( ) 工法 ○ ニート工法、○ 塗布工法 着色部の下部 ○ アスファルト舗装、○ コンクリート舗装		○ 7. 半たわみ性舗装 (22. 6. 2~4) ○ 加熱系カラー舗装 ( ) 構成及び厚さ ● 図示、○ ( ) 加熱系混合物結合材 ○ アスファルト混合物 ( ) ○ 石油樹脂系混合物 (顔料添加量 %) ( ) 着色骨材 ( ) 自然石 ( ) ○ 常温系カラー舗装 ( ) 工法 ○ ニート工法、○ 塗布工法 着色部の下部 ○ アスファルト舗装、○ コンクリート舗装			
● 10. コンクリートの単位水量測定 ・ 実施要領 : (1) 単位水量の測定は、150m <sup>3</sup> に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2) 単位水量の上限值は、標準仕様書6. 3. 2 (4) (c) による。 (3) 単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1) 測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m <sup>3</sup> の範囲にある場合はそのまま施工する。 2) 測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m <sup>3</sup> の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打放す。その後、設計値±15kg/m <sup>3</sup> 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3) 設計値±20kg/m <sup>3</sup> を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m <sup>3</sup> 以内であることを確認する。更に、設計値±15kg/m <sup>3</sup> 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4) 「3)」の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4) 単位水量管理についての記録を審査(計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等)と写真により提出する。 (5) 単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、エアメータ法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。						○ 7. 半たわみ性舗装 (22. 6. 2~4) ○ 加熱系カラー舗装 ( ) 構成及び厚さ ● 図示、○ ( ) 加熱系混合物結合材 ○ アスファルト混合物 ( ) ○ 石油樹脂系混合物 (顔料添加量 %) ( ) 着色骨材 ( ) 自然石 ( ) ○ 常温系カラー舗装 ( ) 工法 ○ ニート工法、○ 塗布工法 着色部の下部 ○ アスファルト舗装、○ コンクリート舗装			

章 項 目		特 記 事 項		
22 舗装工事	○ 8. 弾性舗装	・弾性舗装（歩行者用通路）の構成及び厚さ： ☑ 図示、○（ ） 区分 種類 厚さ(mm) 表層 弾性塗材 15～20 基層 再生密粒度アスファルト混合物(13) 30 加熱アスファルト混合物は、アスファルト舗装による		
	○ 9. ブロック系舗装 (22. 8. 2, 3)	○ コンクリート平板舗装 ☑ 構成および厚さ ☑ 図示、○（ ） 種類 寸法(mm) 厚さ(mm) 目地材 備考 ○ 普通平板(N) ○ 透水性平板(P) ○ 保水性平板(M) クッション材 ☑ 砂、○ 空練りモルタル 普通平板 ☑ 再生材料を用いた舗装用ブロック ☑ 透水性平板 ☑ 透水性コンクリート ☑ 仕上り面の平坦性 ☑ 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする		
		○ インターロッキングブロック舗装 ☑ 構成および厚さ ☑ 図示、○（ ） 種類 部位 厚さ(mm) 断面形状 曲げ強度(N/m <sup>2</sup> ) 備考 ☑ 普通ブロック(N) ○ 透水性ブロック(P) ○ 保水性ブロック(M) ☑ 普通ブロック(N) ○ 透水性ブロック(P) ○ 保水性ブロック(M) 歩行者用通路に使用する普通ブロック ☑ 再生材料を用いた舗装用ブロック ☑ 透水性ブロック ☑ 透水性コンクリート ☑ 仕上り面の平坦性 ☑ 走行、歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内とする		
		○ 区分別	部位 厚さ(mm) 種類	
		敷砂層	車路、駐車場 20 歩行者用通路 30	砂
		フィルター層	100	川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量6%以下)
		不織布(ジオテキスタイル) 敷設位置 ☑ 図示、( ) ○ 敷砂層と路盤の間に敷設、○ フィルター層と路床の間に敷設 単位面積質量 ○ 60g/m <sup>2</sup> 以上、○ ( ) 厚さ(mm) ○ 0.5~1.0、○ ( ) 引張強度 ○ 98N/5cm(10kgf/5cm)以上、○ ( ) 透水係数 ○ 1.5×10 <sup>-4</sup> cm/sec以上、○ ( )		
		○ 舗石舗装（歩行者用通路） 構成および厚さ ☑ 図示、○（ ）	種類 形状・寸法(mm) 厚さ(mm) 施工方法 基層 基盤の厚さ(mm) ○ 花崗岩 ○ 割石・図示 ○ うろこ張り ○ コンクリート版 ○ 70、○ ○ 図示 ○ アスファルト混合物 ○ 50、○	クッション材 ☑ 砂、○ 空練りモルタル 仕上り面の平坦性 ☑ 歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする
	○ 10. 砂利敷き	・種別： ○ A種（施工範囲 ○ 図示、○ 通路、○ ( ) ○ B種（施工範囲 ○ 図示、○ 建物周囲他、○ ( )		
	● 11. 路面標示用塗料	JIS K 5665（路面標示用塗料）による 種類 施工 適用 色 幅(mm) 塗布厚さ(mm) 備考 ● 3種1号 溶解 粉体状 ● 白 ● 150 ● 1.0 ○ 1種 ☑ 常温 液状 ○ 100 ○ ○ 2種 ☑ 加熱 ○		
	● 12. グラウンド舗装	・クレイ系舗装 製造所 長谷川体育施設(株) (AQクレイ 同等品以上) ・表層/岩瀬関東真砂土(5mm目ふるい以下) 70%+不活性土壌改良材30%		

章 項 目		特 記 事 項	
23 植栽及び 屋上緑化工事	● 1. 植栽地の確認等 (23. 1. 3)	・土壌の水素イオン濃度(pH)試験：○ 行う、● 行わない ・電気伝導度(EC)の試験：○ 行う、● 行わない	
	● 2. 植栽基盤の整備 (23. 2. 2, 4)	● 樹木の植栽基盤の整備 植栽 工法 有効土層の厚さ(cm) 整備範囲 土壌改良材 ● 樹木 ○ A種 樹高12m以上 (● 100、○ 120、○ 150) ○ B種 樹高7m以上~12m未満 (● 80、○ 100) ○ C種 樹高3m以上~7m未満 (● 60、○ 80) ○ D種 樹高3m未満 (● 50、○ 60) ● 芝、地被類 ● B種 ● 20 ○ ● ● ● ● 植栽部分 ● 適用する ○ 図示 ○ 適用しない	
	● 3. 樹木 (23. 3. 2)	・樹種、寸法、株立数等： ● 図示、○ ( )	
	● 4. 支柱 (23. 3. 2, 3)	・支柱材： ● 丸太(間伐材) ☑、○ 真竹、○ ( ) ・防腐処理方法： ● 加圧式防腐処理丸太材、○ ( ) ・形式： ● 図示、○ ( )	
	● 5. 幹巻き用材料 (23. 3. 2)	・材料： ● 幹巻き用テープ、○ わら及びこも	
	● 6. 芝 (23. 4. 2, 3)	・種類： ※ コウライシバ、● ノシバ、○ ( ) ・芝張りの工法： 平地 ※ 目地張り、● べた張り 法面 ● べた張り、○ 目地張り	
	○ 7. 吹付けは種 (23. 4. 2)	種子の種類 発芽率 種子の量(g/m <sup>2</sup> ) 備考 ☑ 洋芝類(採取後1年以内) ☑ 発芽率80%以上 ○	
	● 8. 地被類 (23. 4. 2)	樹種 コンテナ径 単位面積当たりのコンテナ数 芽立数 ● 図示 ● 図示 ● 図示 ● 図示	
	● 9. 新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処置 (23. 3. 4, 6) (23. 4. 7)	・新植樹木(芝張り、吹付けは種及び地被類を含む)の枯補償の期間： ● 引渡しの日から1年、○ 無し、○ ( ) ・移植樹木の枯損処置を行う期間： ● 引渡しの日から1年、○ 無し、○ ( )	
	○ 10. 屋上緑化 ☑ (23. 5. 2~4)	・植栽基盤及び材料： ○ 屋上緑化システム 土壌層の厚さ ○ 図示、○ ( ) 排水層 ○ 軽量骨材(層の厚さ： )、○ 板状成型品 植込み用土 ○ 改良土、○ 工軽量土 樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立数等 ☑ 図示、○ ( ) 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ☑ 図示、○ ( ) (品質・性能及び試験方法) 建築材料等品質性能表による ○ 屋上緑化軽量システム 樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立数等 ☑ 図示、○ ( ) 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ☑ 図示、○ ( ) (品質・性能及び試験方法) 建築材料等品質性能表による	
		・工法： 建築基準法に基づき定まる風圧力の(○ 1.0、○ 1.15、○ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法 支柱 ○ 設置する(形式 ○ 図示、○ ( ) かん水装置 ○ 設置する(種類 ○ 図示、○ ( )	
		・参考型番/製造所・商品名	

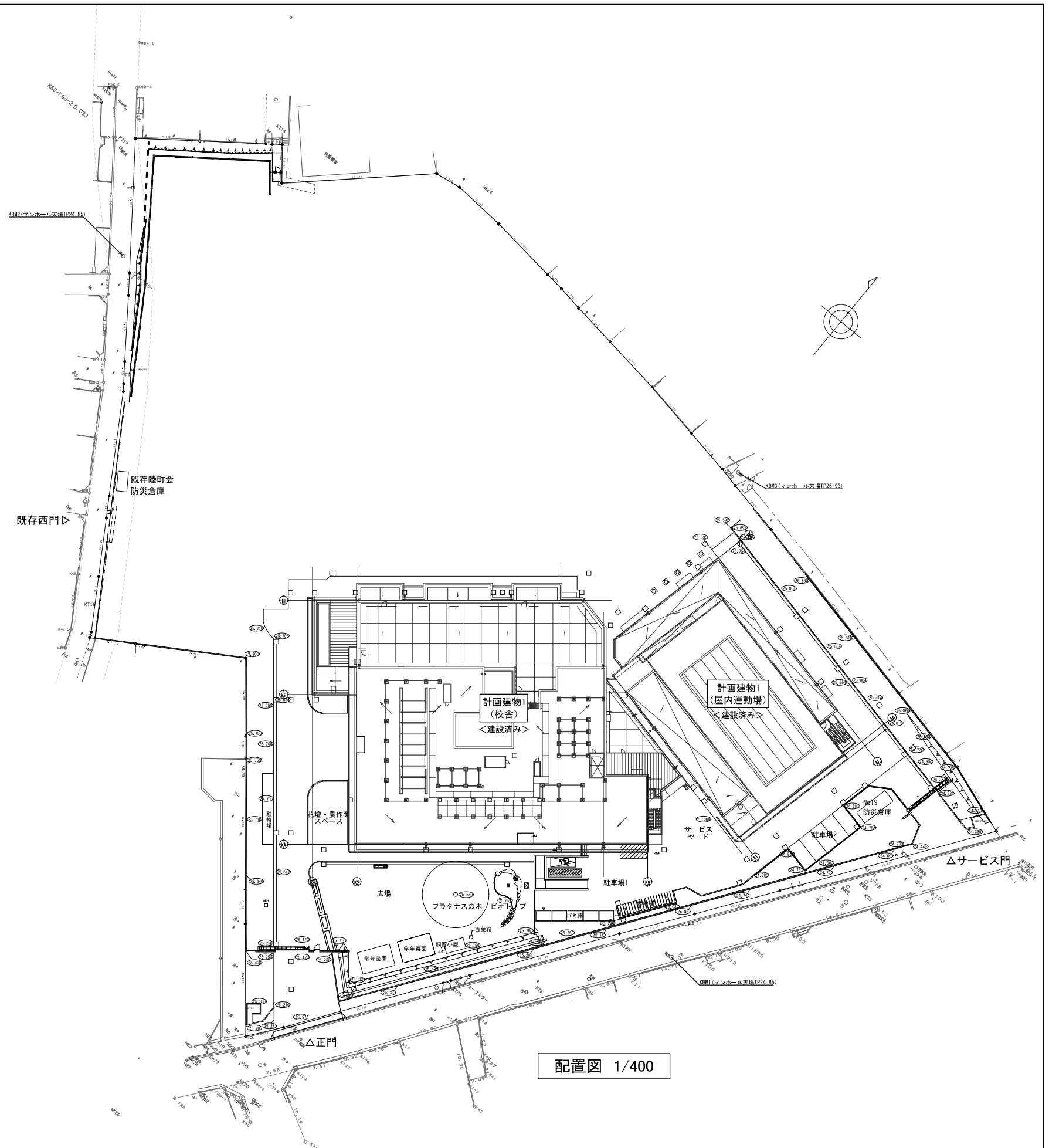
章 項 目		特 記 事 項		
別記 1 建設 副産物 の処理	1. 共通事項	1) 「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、施工計画書に含め、各1部提出すること。 また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「建設副産物情報交換システム登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。 ・作成対象工事 「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が100万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。		
		2) 「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を1部提出すること。なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分についての許可業者と各々建設廃棄物処理契約書を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。 建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、1部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料(受入伝票、写真等)を監督職員に提出し確認を受けること。		
		3) 建設廃棄物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票のD票及びE票の写しを提出すること。 また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を収録した電子媒体又は建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録される情報を印刷したものに(受渡確認票等)を提出すること。		
		4) 以下の項目の数量については、積算のための参考数量を示す。		
	2. 建設発生土	○ 指定(A)(工事間流用)の場合 本工事により発生する建設発生土のうち、下記に示す建設発生土については、工事間流用を図るものとし、下記指定地に搬出すること。 搬出先(相手先工事名、場所等) 工事(市町地先) 土質及び処理量 第 種建設発生土 m <sup>3</sup> 年 月 ~ 年 月 搬出時期 なお、搬出手続き等は監督職員の指示によること。		
		○ 指定(A)(その他)の場合 建設発生土(m <sup>3</sup> )は、( ) 地先に搬出するものとする。 なお、詳細については監督職員の指示によること。		
		○ 指定(B)の場合 建設発生土(m <sup>3</sup> )は、( ) 地先に搬出するものとする。		
		1) 上記、指定(A)及び指定(B)については、「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」による。 2) 建設発生土を搬出又は搬入する場合は「建設発生土管理基準」に基づき「建設発生土の管理調書」を作成・保管する。		
		3) 建設発生土に係る留意事項 ・利用先の確保 他の工事現場での利用を促進するため、ストックヤード、土質改良プラント及び「建設発生土情報交換システム」を積極的に活用し、利用先の確保に努める。 ・中間処理施設の選定 中間処理施設の選定に当たっては、利用先の品質要件に合う発生処理土を確保するため、他の残土と混ざらないよういかに再生処理できるか大きな要素となる。このため、経済性を含めて、総合的に判断する必要がある。 また、リサイクル原則化ルールに基づき、「建設副産物情報交換システム-COBRIS-」(JACIC)の登録処理業者を活用して、50km範囲で検索する。		
		・品質・安全性の確保 処理土の品質・安全性を確認するため、土質試験、土壌分析試験などを行う。		
		・一時保管 利用先との工程調整のため一時保管する場合には廃棄物処理法等の手続きが必要となるので注意する。		
	3. 路盤廃材	数量 搬出先 片道運搬距離 処分方法 備考	○ 路盤廃材 t 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場	
	4. 建設廃棄物等	数量 搬出先 片道運搬距離 処分方法 備考	○ コンクリート塊 (無筋) t 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ コンクリート塊 (有筋) t 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ アスファルト塊 t 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ その他がれき類 m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 廃プラスチック m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 金属くず m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ その他くず類 m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 廃石膏ボード m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 混合廃棄物 m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 建設汚泥 m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ カッター汚泥 m <sup>3</sup> 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ 都市町 市 km ☑ 中間処理場 ○ 最終処分場 ○ スクラップ控除 t 都市町 市 km ☑ 有価物処理	
	工事発注後、事情により上記の指定処理より難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。			

株式会社 教育施設研究所	ARCHITECT & OFFICE BRANCH: APPR. BY: CHKD. BY: DRAWN BY: DRAWING TITLE
一級建築士大臣登録 第173412号 高松敏彦	建築工事特記仕様書(3)
一級建築士大臣登録 第316710号 宮本弘毅	一級建築士事務所 東京都豊島区豊島4-8-34号
一級建築士大臣登録 第363004号 木戸直規	

工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事(建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	DATE '22-04-
SCALE A1: Non A3: Non	DRAWING NO. T—003



案内図

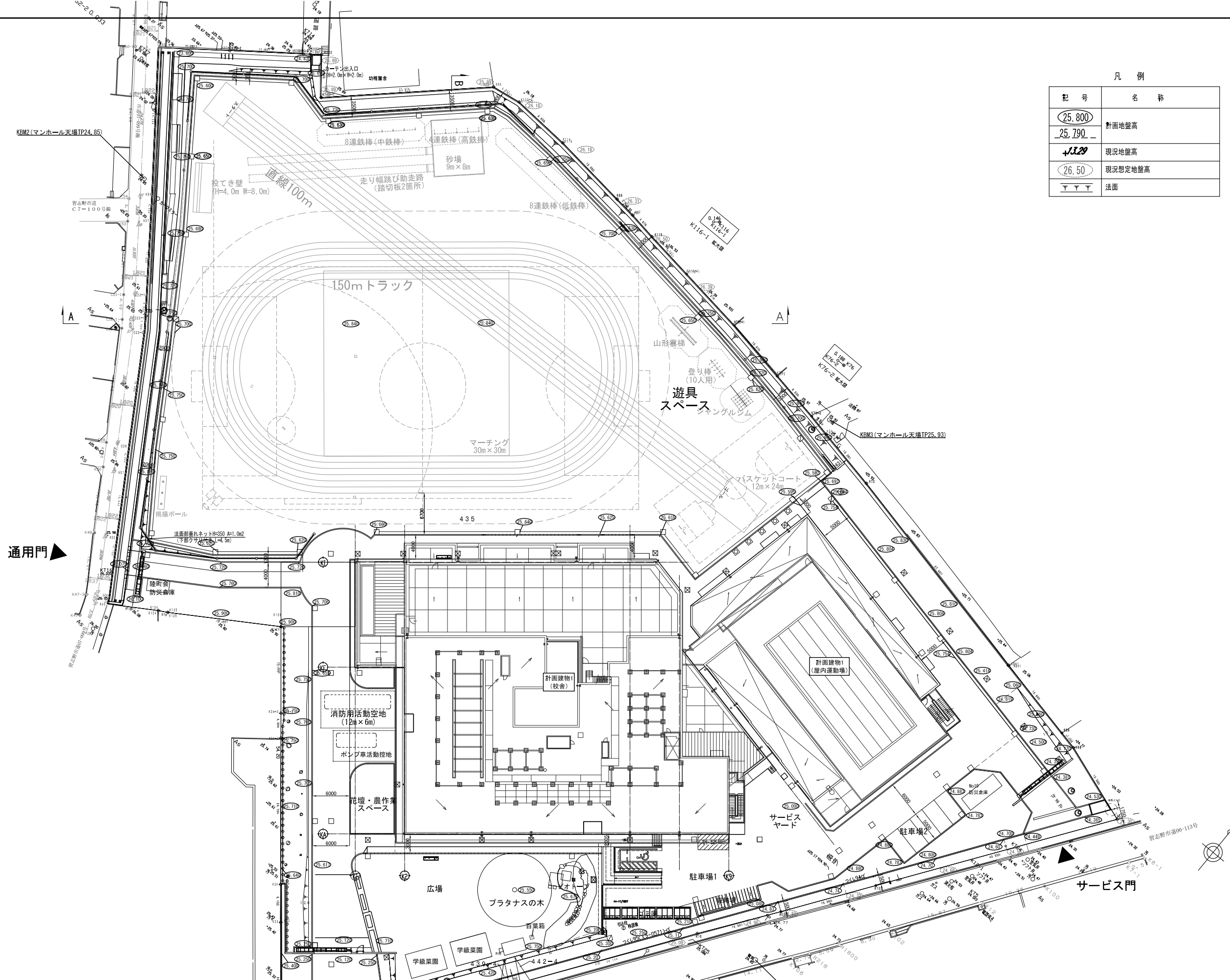


配置図 1/400

<p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦          一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅          一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規</p>		<p><b>株式会社 教育施設研究所</b>          ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH; APPR. BY: CHKD. BY          東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号          株式会社 教育施設研究所          一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>	<p>工事名称          大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)          【大久保小学校外構整備工事】</p>	<p>DATE          '22.04</p>
		<p>DRAWN BY          案内図・現状配置図</p>	<p>SCALE          A1: 1:400          A3: 1:800</p>	<p>DRAWING NO.          D-001</p>

凡例

記号	名称
25.800	計画地盤高
25.790	
13.29	現況地盤高
26.50	現況想定地盤高
YYY	法面

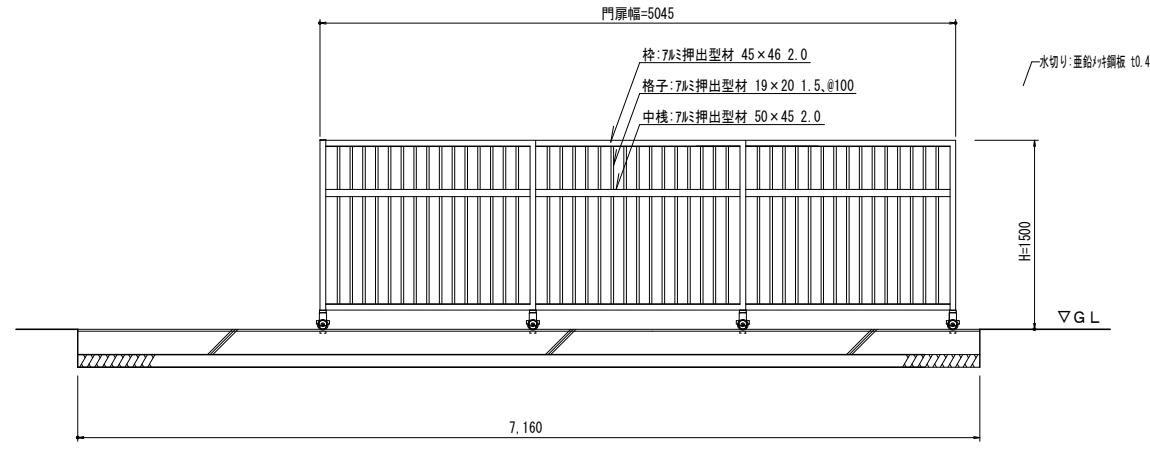


通用門

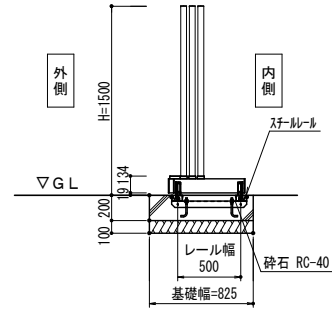
サービス門

正門

注記 田 コンクリート杭 □ 金属標識 ● 金属釘 ○ 計算点	<b>EP 株式会社教育施設研究所</b> ARCHITECT & OFFICE BRAND APPR. BY CHKO. BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	大久保小学校屋内運動場改築等工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	22・04・
		最終配置図 (参考)	DATE DRAWING NO. <b>D-002</b>
		SCALE A1 S=1:300 A3 S=1:600	



立面図 1/30



断面図 1/30

※特記なき限り図示のものは、全てとりこわし、撤去とする。

株式会社教育施設研究所

工事名称  
大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】

DATE  
'22.04.

ARCHITECT & OFFICE BRANCH: APPR. BY: CHKD. BY  
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号  
株式会社教育施設研究所  
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

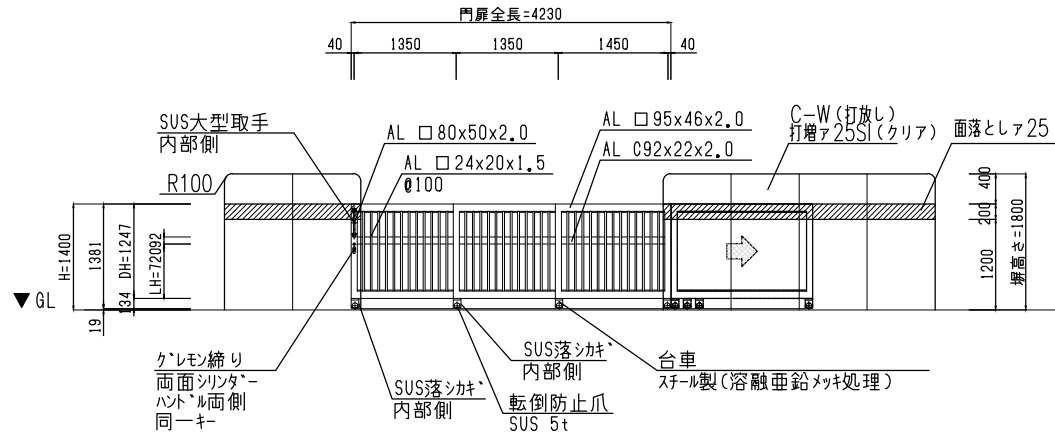
DRAWN BY  
既存西門詳細図 (撤去)

SCALE  
A1: 1: 30  
A3: 1: 60

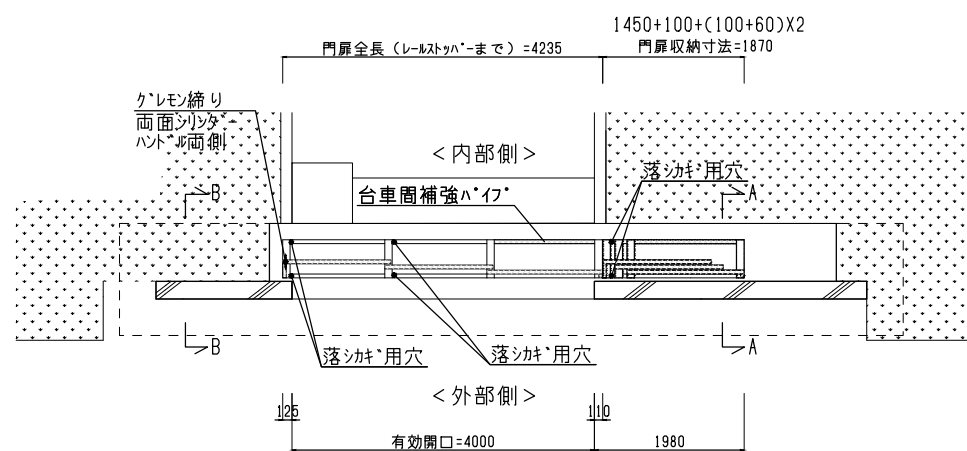
DRAWING NO.  
D-003



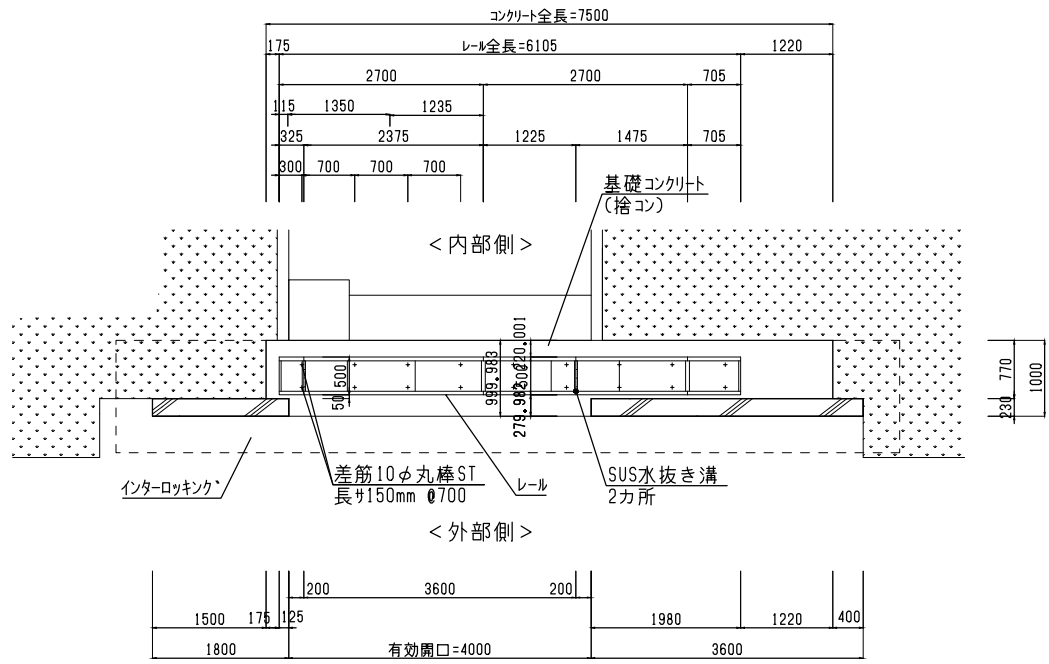
- 格子 アルミ製 DX型 電解着色<ブロンズ色・シルバー色・ブラック色>
- 台車 スチール製(溶融亜鉛メッキ処理) 焼付塗装<ブロンズ色・シルバー色・ブラック色>
- レール スチール製(溶融亜鉛メッキ処理) L6x50 500幅
- 参考品番 14.51-13.52 H1400 右取納



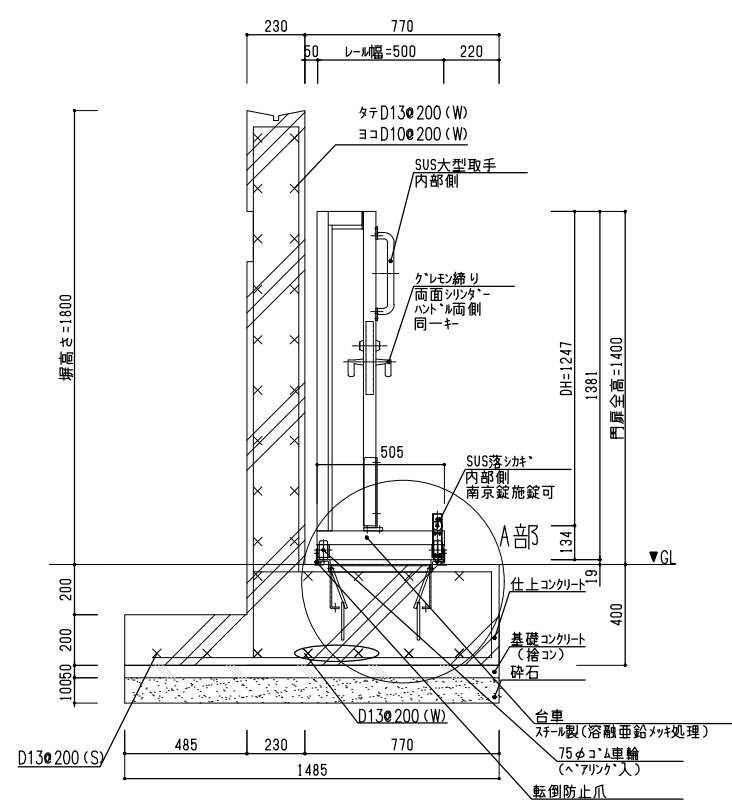
外観図



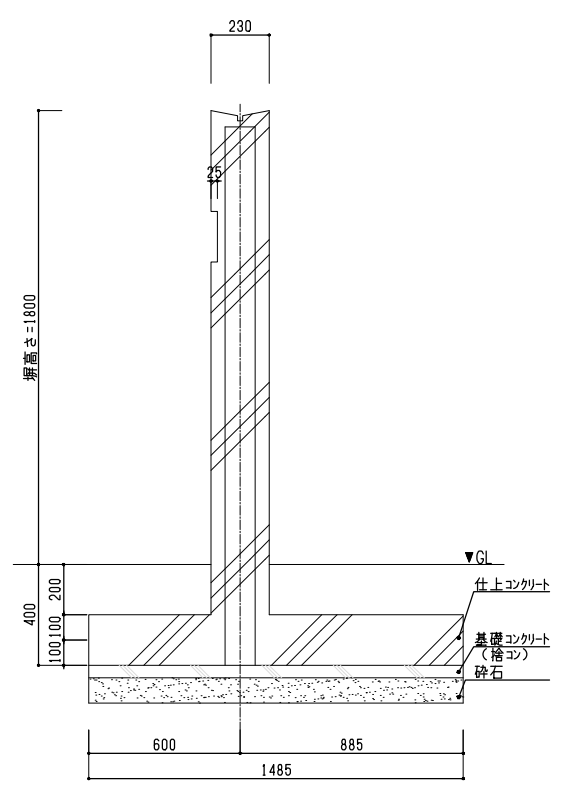
GL+1000平面図



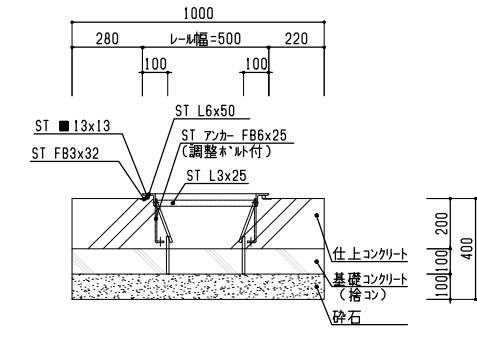
GL±0平面図



A-A断面図 S=1:15 (A3)



B-B断面図 S=1:15 (A3)



A部詳細図 S=1:15 (A3)

コンクリート:FC=24N/mm<sup>2</sup>スランプ=15cm

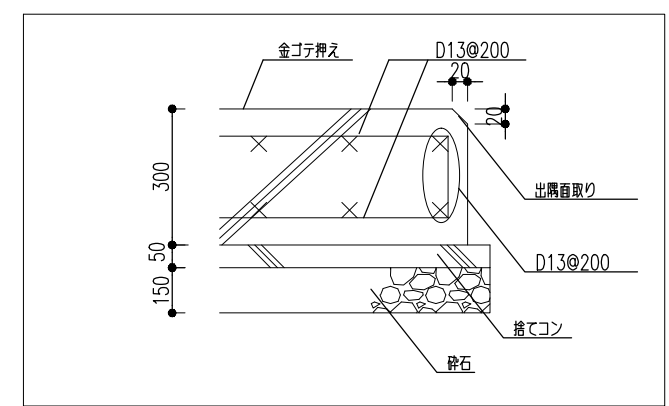
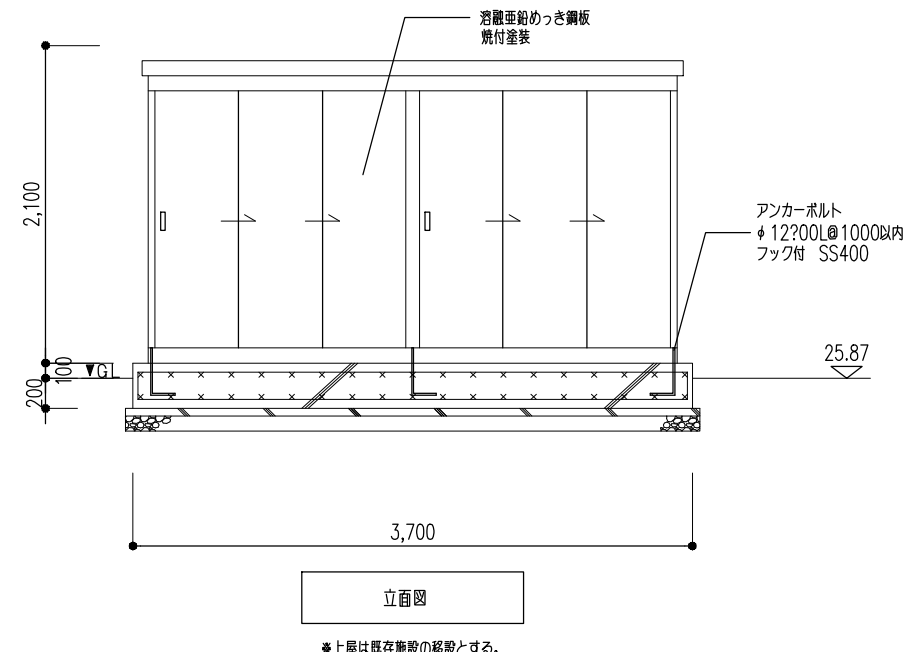
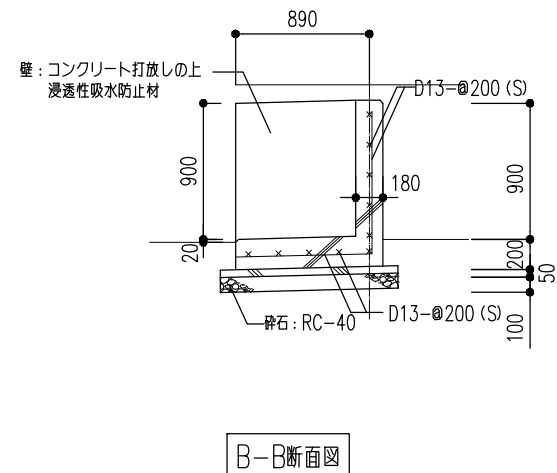
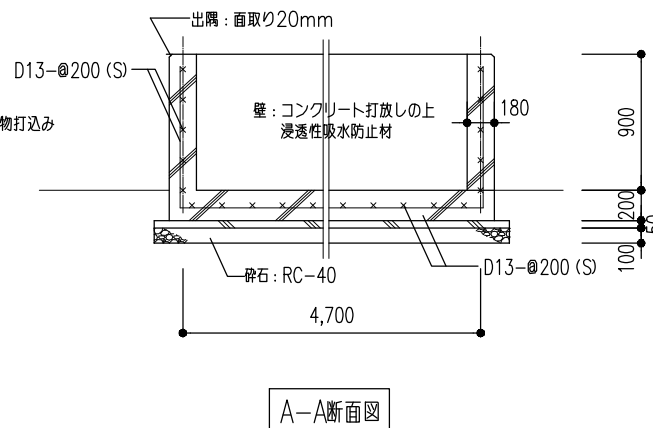
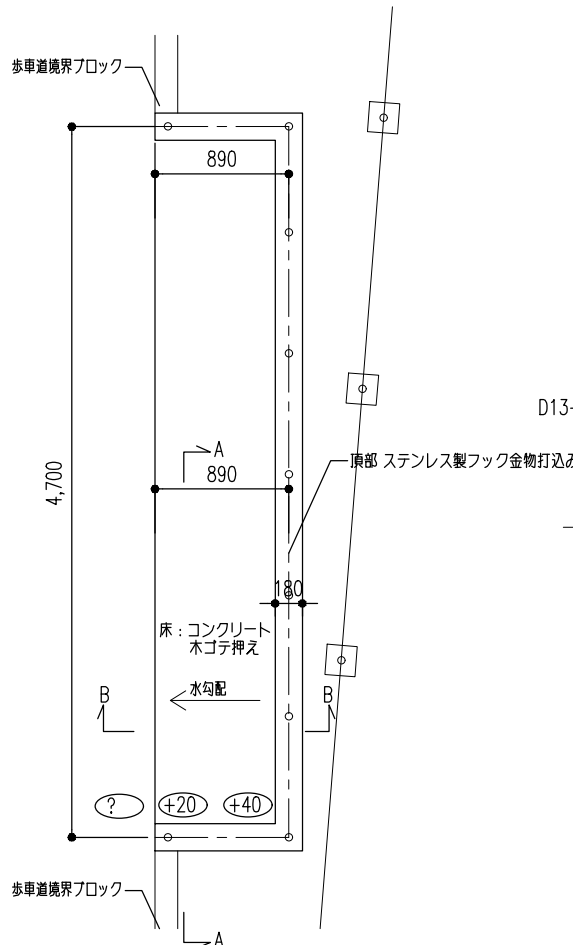
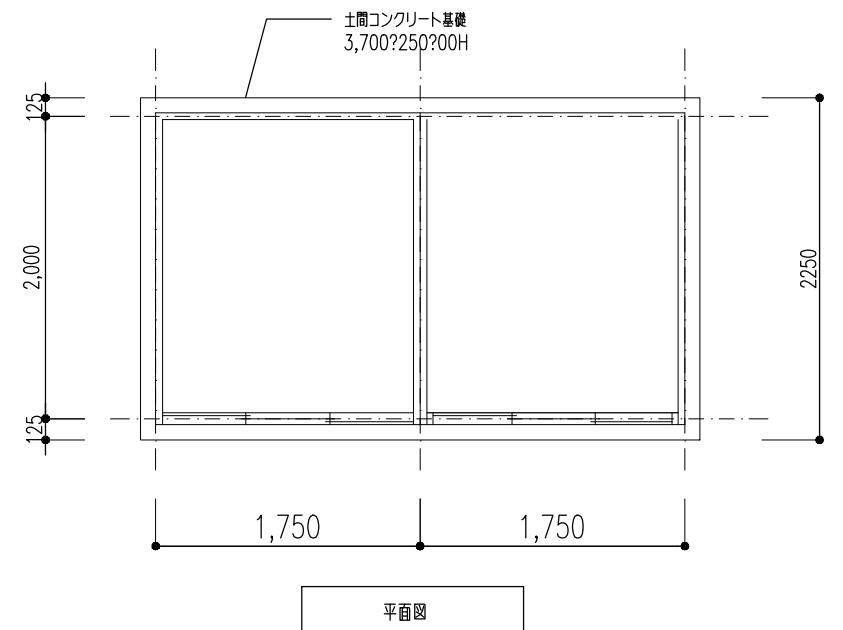
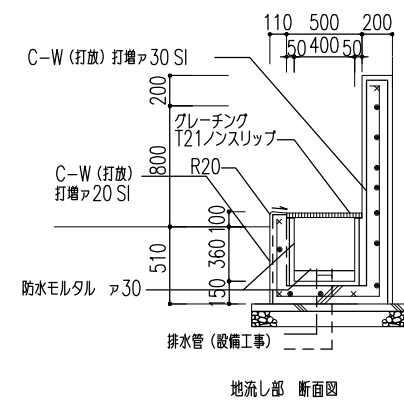
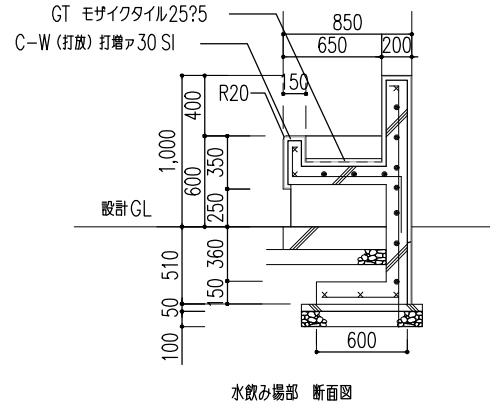
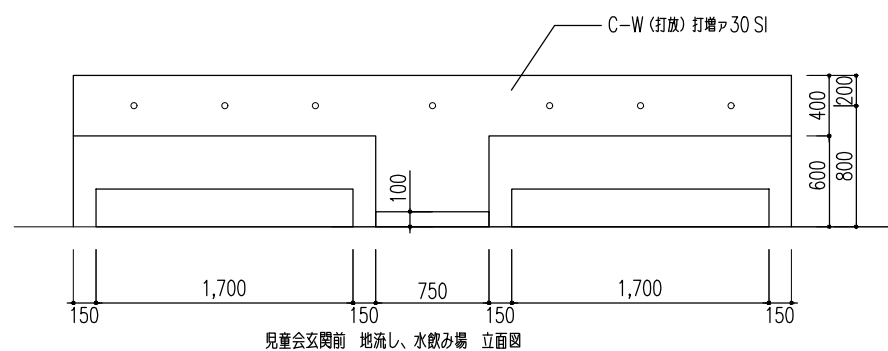
株式会社 教育施設研究所

工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事(建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】 DATE '22.04.

ARCHITECT & OFFICE BRANCH, APPR. BY, CHKD. BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

DRAWING TITLE 通用門詳細図(新設) SCALE A1: 1:50 A3: 1:100 DRAWING NO. D-004

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規



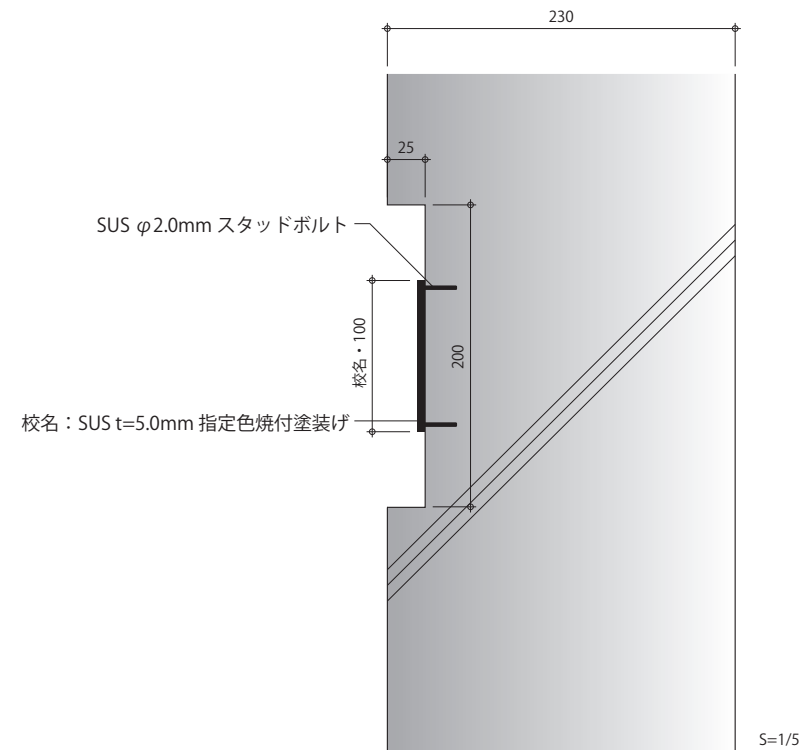
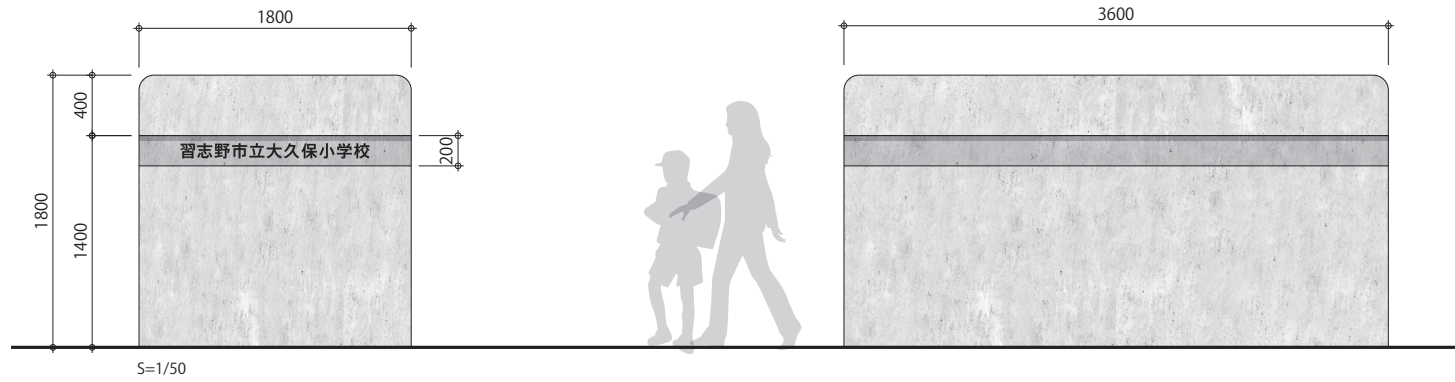
・鉄筋SD-295A	ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPR. BY	CHKD. BY	DRAWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DRAWING NO.
・普通コンクリート FC=18N/mm <sup>2</sup>	株式会社 教育施設研究所	高松 敏彦	宮本 弘毅	木戸 直規	流し、ごみ置場、町会倉庫詳細図	A1: 1:25 A3: 1:50	D-005
スランプ 15cm	東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号	一級建築士大臣登録 第173412号	一級建築士大臣登録 第316710号	一級建築士大臣登録 第363004号	株式会社 教育施設研究所		
	東京都知事登録第4834号						

工事名称	DATE
大久保小学校外構整備工事	'22.04
ARCHITECT & OFFICE BRANCH	DRAWING NO.
株式会社 教育施設研究所	D-005
ARCHITECT & OFFICE BRANCH	SCALE
株式会社 教育施設研究所	A1: 1:25 A3: 1:50
ARCHITECT & OFFICE BRANCH	DRAWING TITLE
株式会社 教育施設研究所	流し、ごみ置場、町会倉庫詳細図
ARCHITECT & OFFICE BRANCH	DRAWING NO.
株式会社 教育施設研究所	D-005



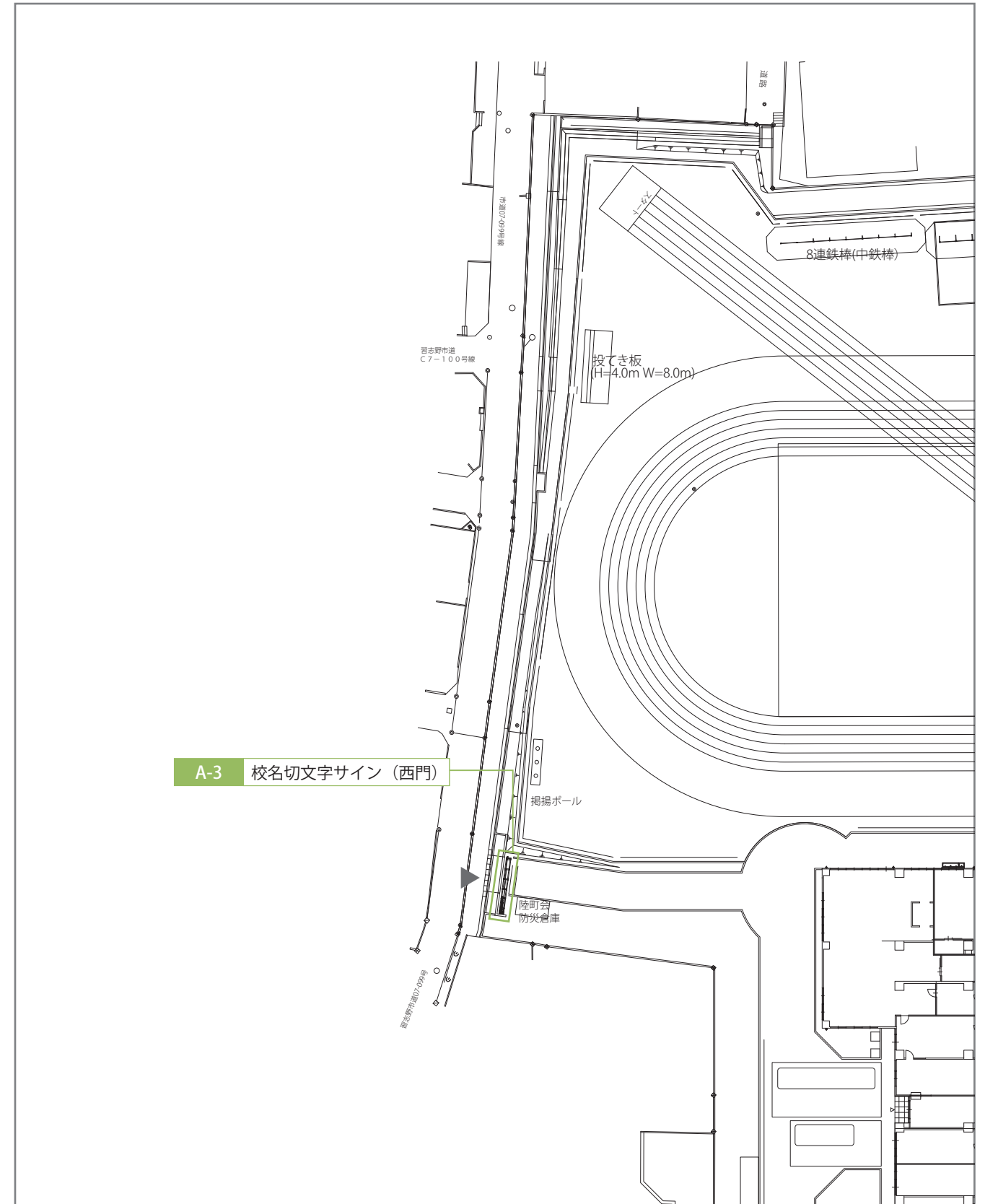
S=1/10

校名：SUS t=5.0mm 指定色 焼付塗装仕上げ・SUS φ2.0mm スタッドボルト



※書体については監督員の指示による

<外構サインプロット図>



A-3 校名切文字サイン (西門)

				工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】		DATE '22・04	
		ARCHITECT & OFFICE BRANCH		CHKD. BY		DRAWN BY	
		一級建築士第173412号 高松 敏彦 一級建築士第316710号 宮本 弘毅 一級建築士第363004号 木戸 直規		東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号		DRAWING TITLE 外構サインプロット図、意匠図	
				SCALE		DRAWING NO. D-006	

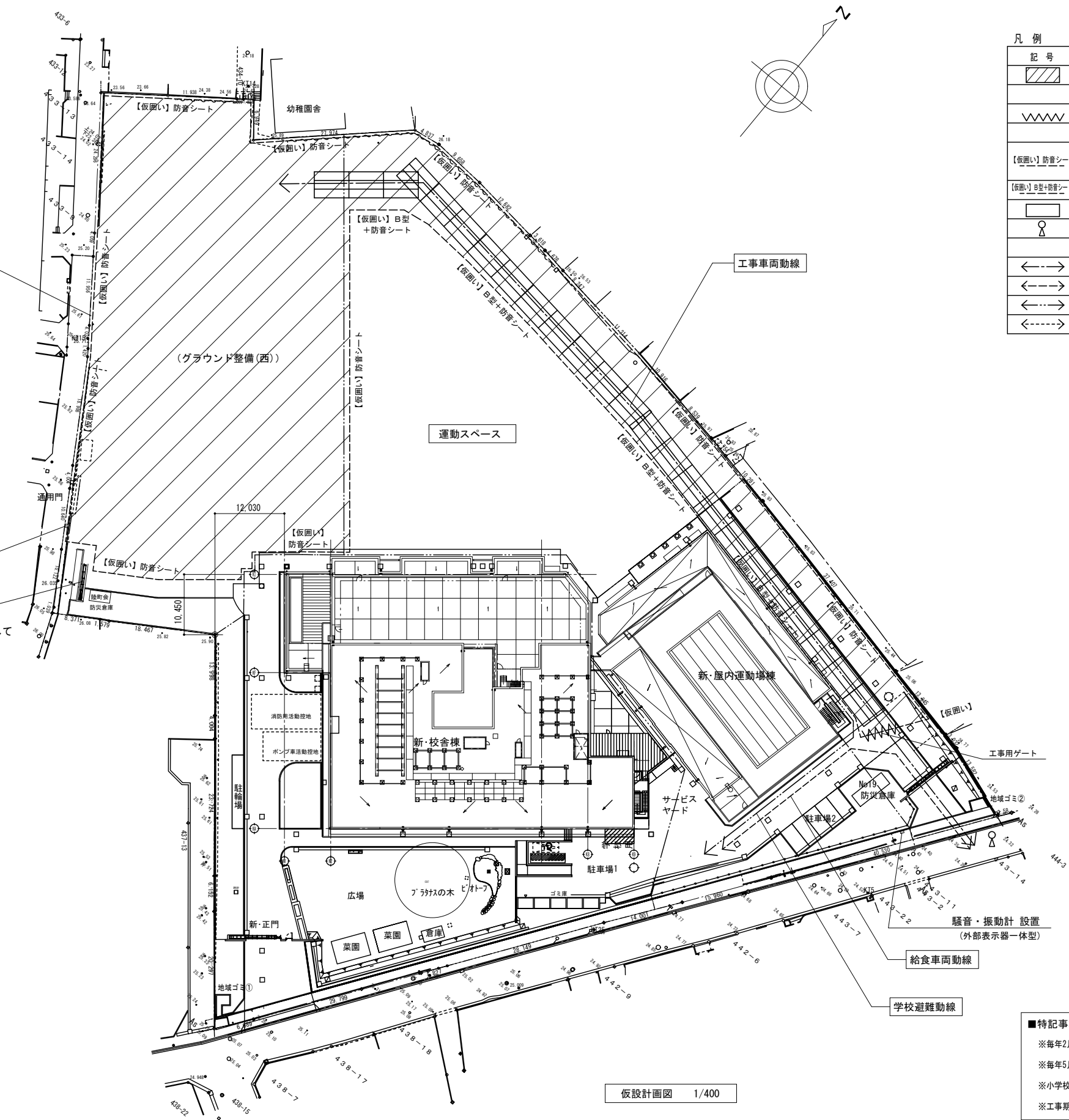
2026年6月～7月

凡例		
記号	内容	計画数量
	工事範囲	
	シートゲート W6.0m * H4.5m	1箇所
	仮囲い 成形鋼板 H=3.0m +防音シート H=4.0m	398m
	仮囲い ガードフェンス H=1.8m+防音シート	131m
	鉄板敷き (5ft×20ft 厚22) <適宜 盛替え>	72枚
	交通誘導員 (状況により適宜 移動および増員)	1人
	工事車両動線	
	給食車両動線	
	学校避難動線	
	児童動線 W=2500 (樹脂製敷板 4×8尺 厚13)	25枚

仮設ゴミ置場  
(新設ゴミ置場が完成するまでは、  
施工者にて仮設ゴミ置場を用意すること)

騒音・振動計設置  
(外部表示器一体型)

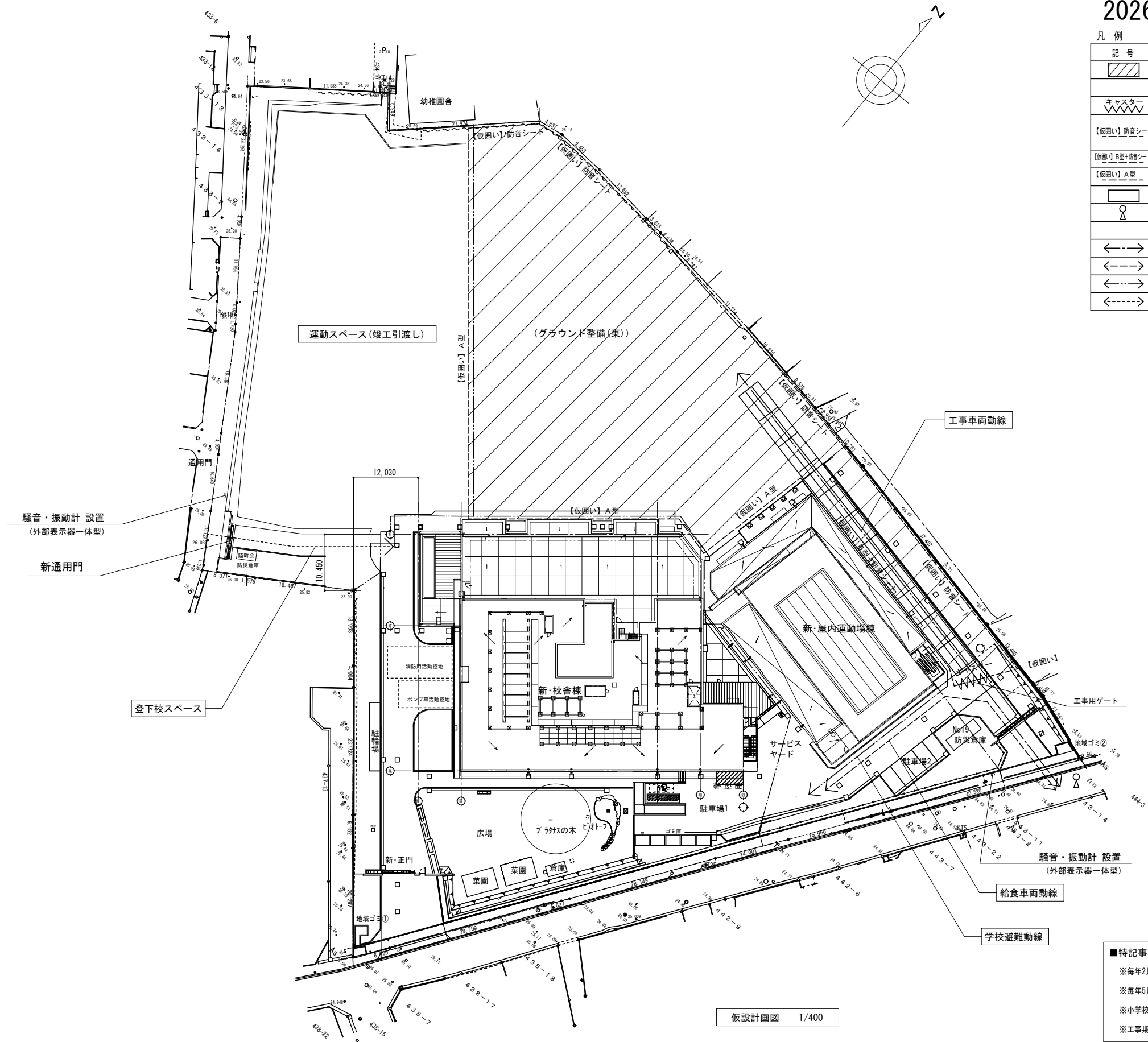
新通用門  
新屋内運動場改築工事及び既存屋内運動場解体工事と並行して  
新通用門及びアプローチ部分の整備を行うこと。



■特記事項  
 ※毎年2月上旬～5月下旬は、市内陸上大会のための練習スペース(直線走路60m+予備10m)を確保すること。  
 ※毎年5月上旬～11月下旬は、吹奏楽部によるマーチングの練習スペース(30m四方)を確保すること。  
 ※小学校敷地内の運動スペースについて、どの時期においても可能な限り広く確保できるよう努めること。  
 ※工事期間を通して、敷地西側からの登下校スペースを常時確保すること。

2026年7月～8月（夏休み中）

記号	内容	計画数量
	工事範囲	
	キャストゲート W6.0m*H1.8m	1箇所
	仮囲い 成形鋼板 H=3.0m +防音シート H=4.0m	154m
	仮囲い ガードフェンス H=1.8m+防音シート	48.4m
	仮囲い A型バリケード	14.3m
	鉄板敷き (5ft×20ft 厚22) <適宜 盛替え>	33枚
	交通誘導員 (状況により適宜 移動および増員)	1人
	工事車両動線	
	給食車両動線	
	学校避難動線	
	児童動線	

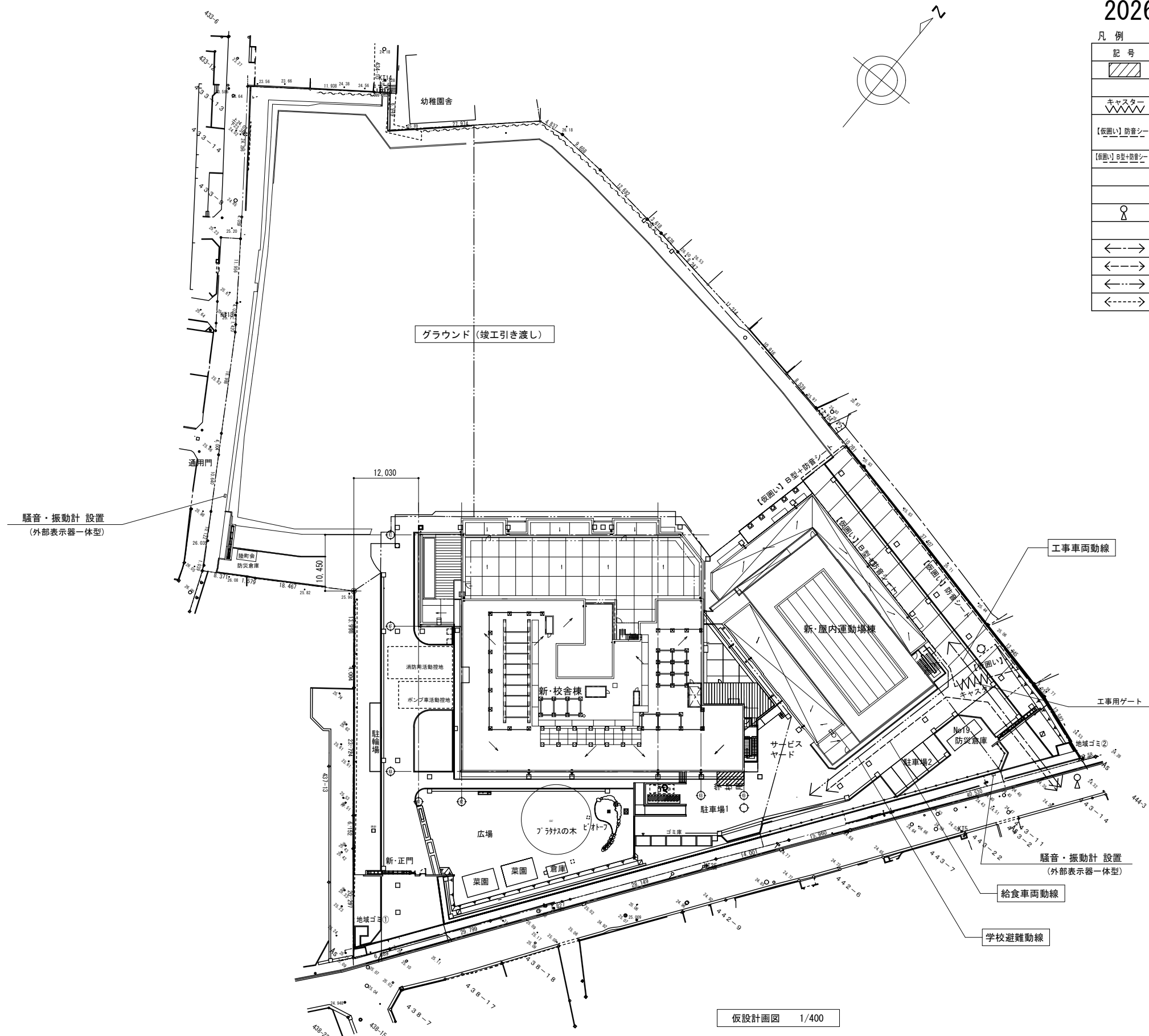


仮設計画図 1/400

■特記事項  
 ※毎年2月上旬～5月下旬は、市内陸上大会のための練習スペース（直線走路60m+予備10m）を確保すること。  
 ※毎年5月上旬～11月下旬は、吹奏楽部によるマーチングの練習スペース（30m四方）を確保すること。  
 ※小学校敷地内の運動スペースについて、どの時期においても可能な限り広く確保できるよう努めること。  
 ※工事期間を通して、敷地西側からの登下校スペースを常時確保すること。

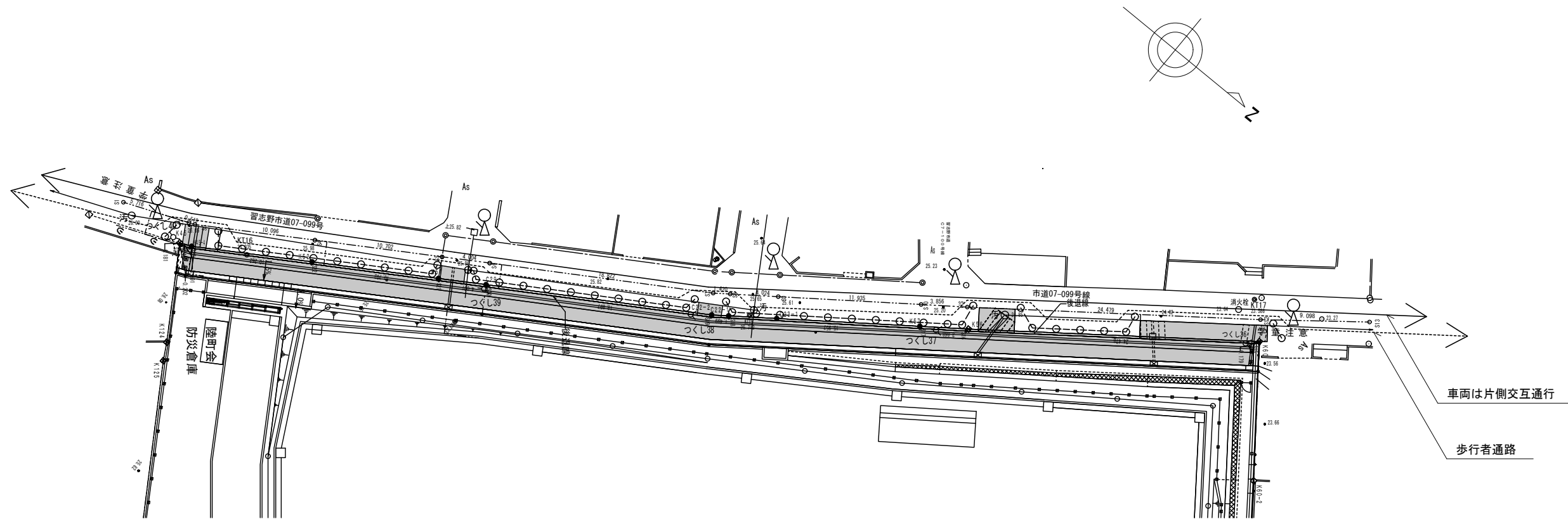
2026年9月～完工

凡例		
記号	内容	計画数量
	工事範囲	
	キャスターゲート W6.0m*H1.8m	1箇所
	仮囲い 成形鋼板 H=3.0m +防音シート H=4.0m	59m
	仮囲い ガードフェンス H=1.8m+防音シート	60m
	交通誘導員(状況により適宜 移動および増員)	1人
	工事車両動線	
	給食車両動線	
	学校避難動線	
	児童動線	



仮設計画図 1/400

<p><b>株式会社教育施設研究所</b></p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH   APPR. BY: CHKO. BY:   DRAWN BY:</p> <p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松敏彦 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本弘毅 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸直規</p> <p>東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>		<p>工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事(建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】</p> <p>DRAWING TITLE 仮設計画図(3) &lt;参考図&gt; 第5工区アスファルト舗装~工事完了</p>	<p>DATE '22.04.</p> <p>SCALE A1: 1:400 A3: 1:800</p> <p>DRAWING NO. KK-003</p>
--	--	---	--

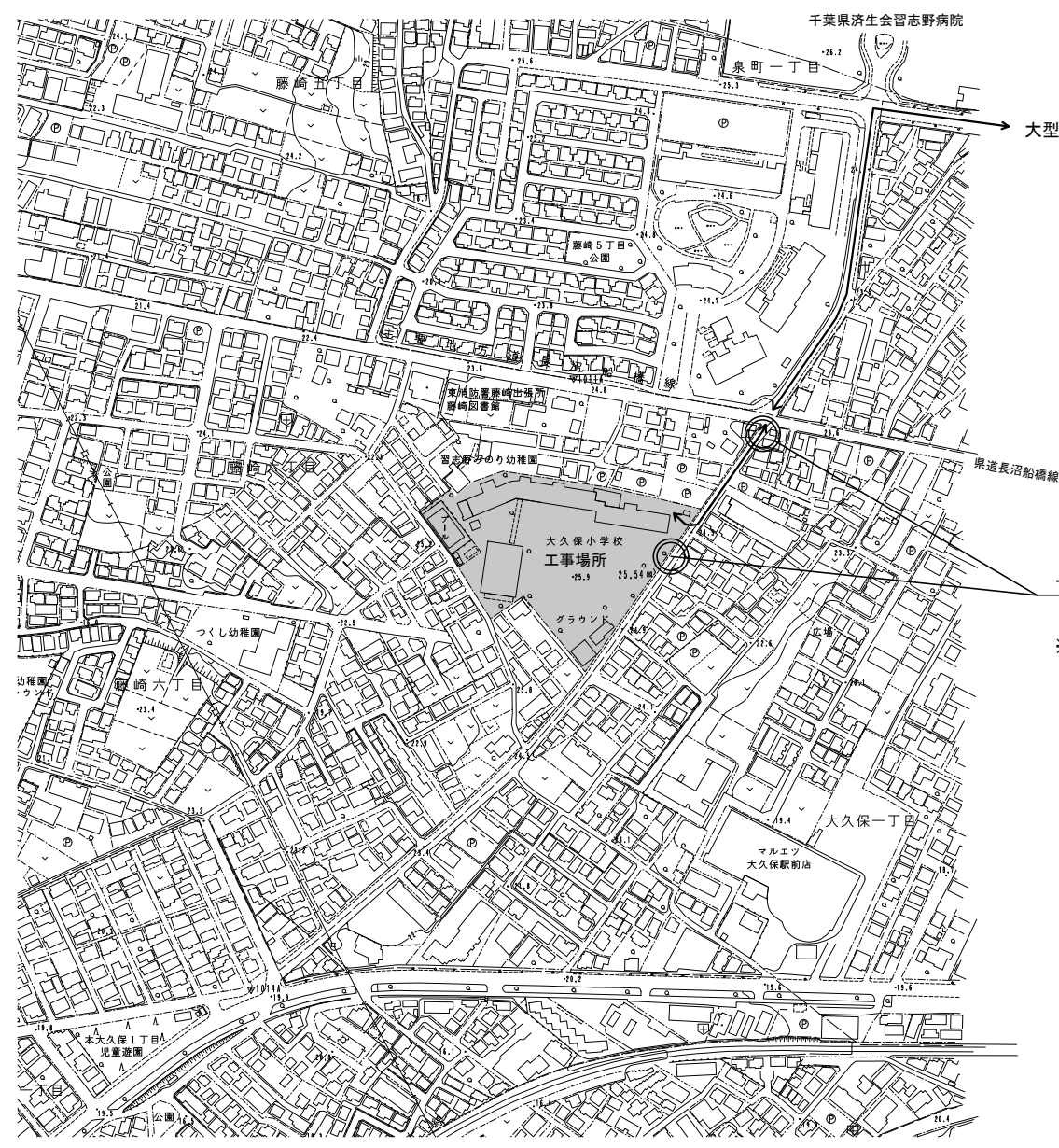


凡 例 <車道および歩道整備>

記号	内容	計画数量
○-○-○	カラーコーン+コーンバー	75.6 m
人	交通誘導員(状況により適宜 移動)	常時5人

- ※1) 道路法24条申請による所轄警察署との協議内容とおりに実施すること。
- ※2) 工事予告板、警戒標識、規制標識、工事標識板、案内板等を設置して安全を図ること。
- ※3) 舗装は即日復旧すること。
- ※4) 歩道及び車道の本復旧時において、本工事施工範囲内は継ぎ目が生じないよう舗装を仕上げること。

		<b>株式会社 教育施設研究所</b>		工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	DATE '22-04-
		ARCHITECT & OFFICE BRANCH: 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	APPR. BY: 一級建築士大臣登録 第173412号 高松敏彦	CHKD. BY: 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本弘毅	DRAWN BY: 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸直現
DRAWING TITLE 仮設計画図(4) <参考図> 西側道路(車道・歩道)整備時				SCALE A1: 1:200 A3: 1:400	DRAWING NO. KK-004



広域図

凡例 <大型車両 出入り時>

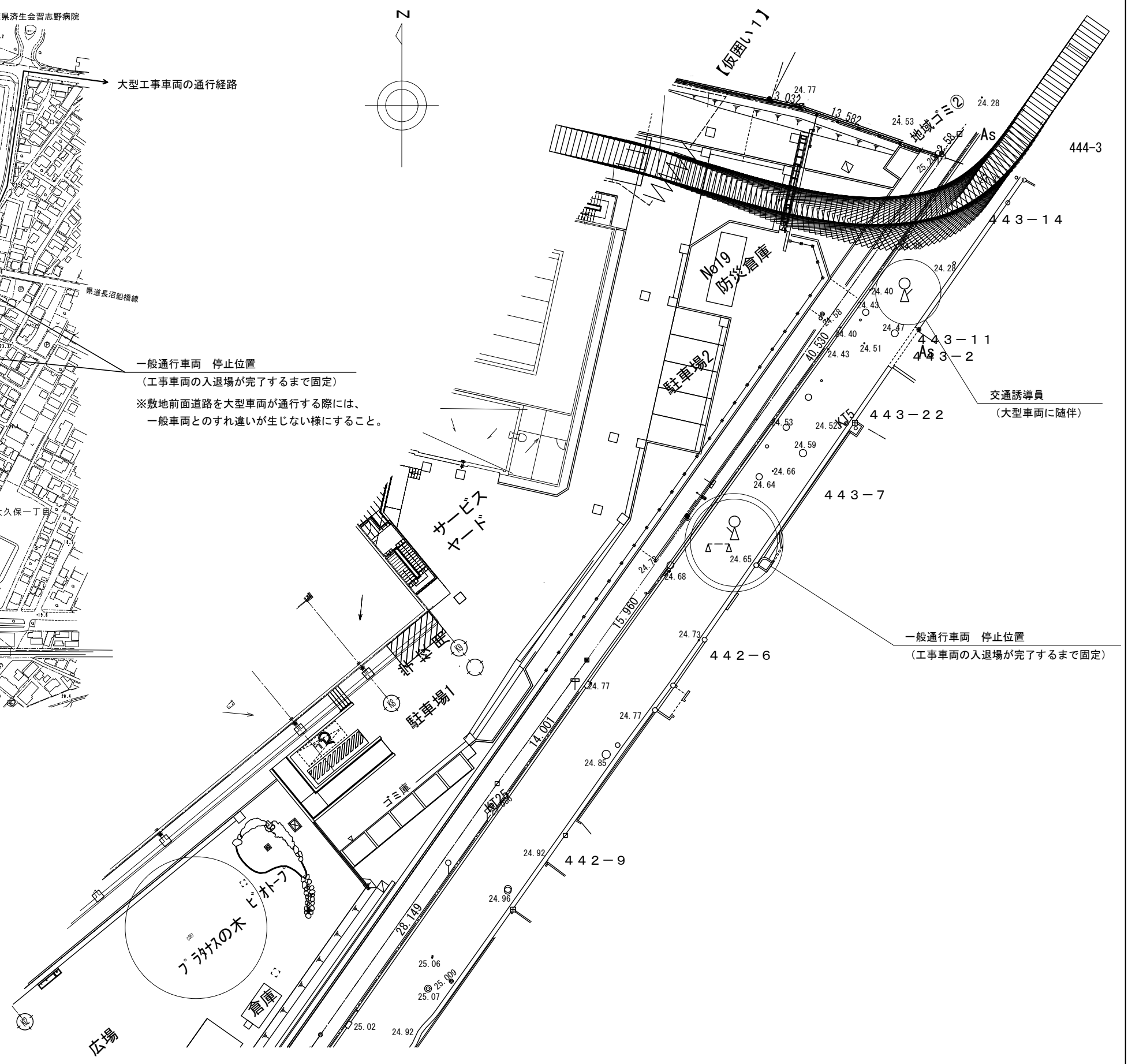
記号	内容	計画数量
△▽	A型バリケード (一般通行車両の停止位置・適宜移動)	3ヶ所
人	交通誘導員 (状況により適宜 移動)	常時3人

- ※1) 道路法24条申請による所轄警察署との協議内容とおりに実施すること。
- ※2) 工事予告板、警戒標識、規制標識、工事標識板、案内板等を設置して安全を図ること。
- ※3) 舗装は即日復旧すること。

一般通行車両 停止位置  
(工事車両の入退場が完了するまで固定)  
※敷地前面道路を大型車両が通行する際には、  
一般車両とのすれ違いが生じない様にする。

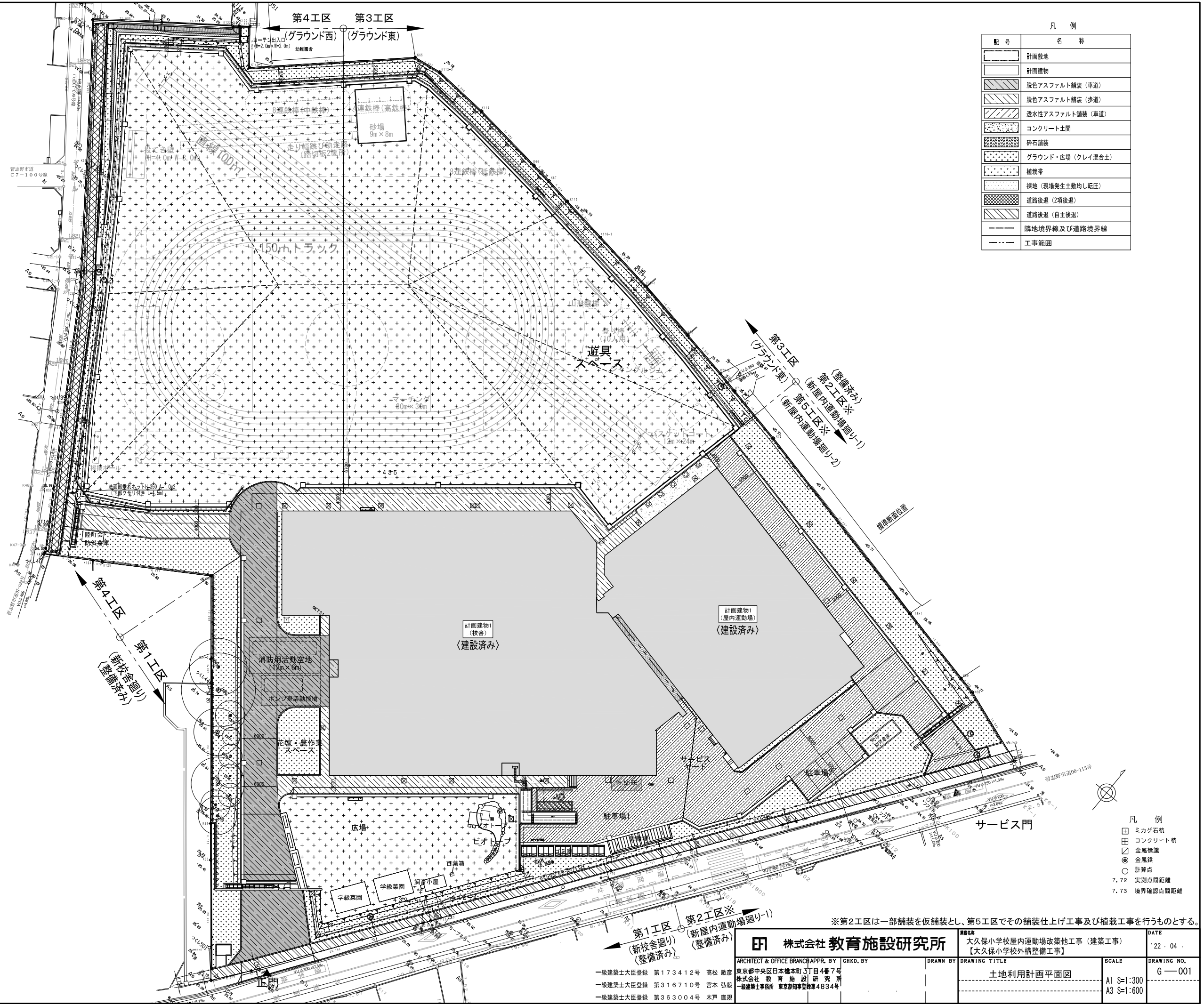
交通誘導員  
(大型車両に随伴)

一般通行車両 停止位置  
(工事車両の入退場が完了するまで固定)



<b>株式会社 教育施設研究所</b> <small>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH   APPR. BY   CHKD. BY</small> <small>一級建築士大臣登録 第173412号 高松敏彦</small> <small>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本弘毅</small> <small>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸直規</small>	工事名称 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	DATE '22.04.
	DRAWING TITLE 仮設計画図 (5) <参考図> 大型車両出入り時	SCALE A1 : 1:200 A3 : 1:400





凡例

記号	名称
[Blank]	計画敷地
[Blank]	計画建物
[Diagonal lines]	脱色アスファルト舗装 (車道)
[Diagonal lines]	脱色アスファルト舗装 (歩道)
[Diagonal lines]	透水性アスファルト舗装 (車道)
[Dotted pattern]	コンクリート土間
[Cross-hatch pattern]	砕石舗装
[Dotted pattern]	グラウンド・広場 (クレイ混合土)
[Dotted pattern]	植栽帯
[Blank]	裸地 (現場発生土敷均し既圧)
[Diagonal lines]	道路後退 (2項後退)
[Diagonal lines]	道路後退 (自主後退)
[Dashed line]	隣地境界線及び道路境界線
[Dotted line]	工事範囲

凡例

[Symbol]	ミカゲ石杭
[Symbol]	コンクリート杭
[Symbol]	金属標識
[Symbol]	金属釘
[Symbol]	計算点
7.72	実測点間距離
7.73	境界確認点間距離

※第2工区は一部舗装を仮舗装とし、第5工区でその舗装仕上げ工事及び植栽工事を行うものとする。

第1工区 (新校舎廻り) (整備済み)  
 第2工区※ (屋内運動場廻り-1) (整備済み)  
 第3工区 (グラウンド東) (整備済み)  
 第4工区 (グラウンド西) (整備済み)  
 第5工区※ (屋内運動場廻り-2) (整備済み)

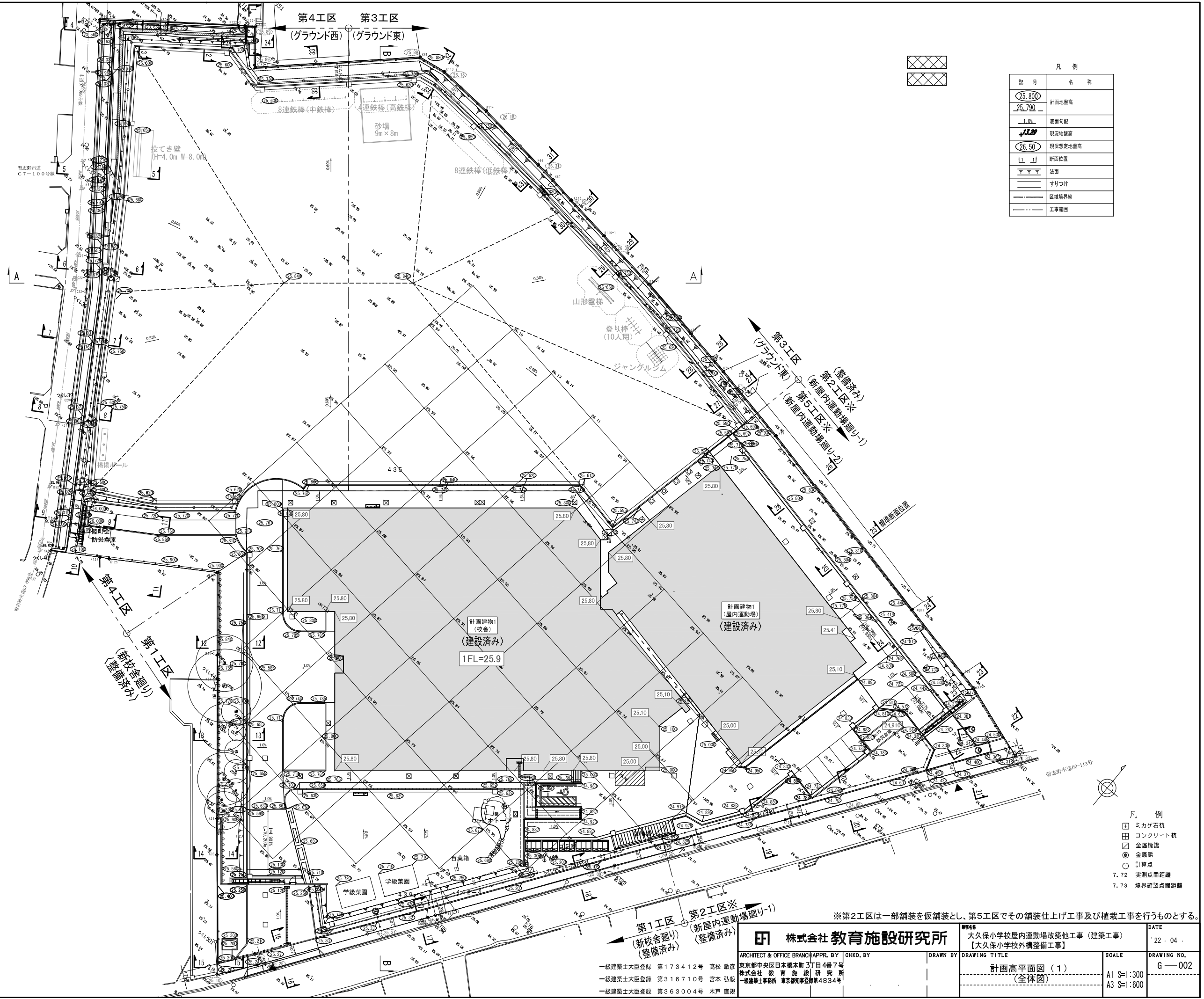
株式会社教育施設研究所  
 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
 【大久保小学校外構整備工事】

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY DRAWN BY DRAWING TITLE SCALE DRAWING NO. DATE

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社教育施設研究所 大久保小学校外構整備工事 A1 S=1:300 DATE '22.04  
 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅 一級建築士事務所 東京都港区登録第4834号 A3 S=1:600 DRAWING NO. G-001

通用門

サービス門



凡例	
記号	名称
25.80	計画地盤高
25.790	表面勾配
1.0%	表面勾配
1.12	現況地盤高
26.50	現況想定地盤高
1.1	断面位置
---	法面
---	すりつけ
---	区域境界線
---	工事範囲

凡例	
⊠	ミカゲ石杭
⊞	コンクリート杭
⊚	金属標識
⊙	金属釘
○	計算点
7.72	実測点間距離
7.73	境界確認点間距離

※第2工区は一部舗装を仮舗装とし、第5工区でその舗装仕上げ工事及び植栽工事を行うものとする。

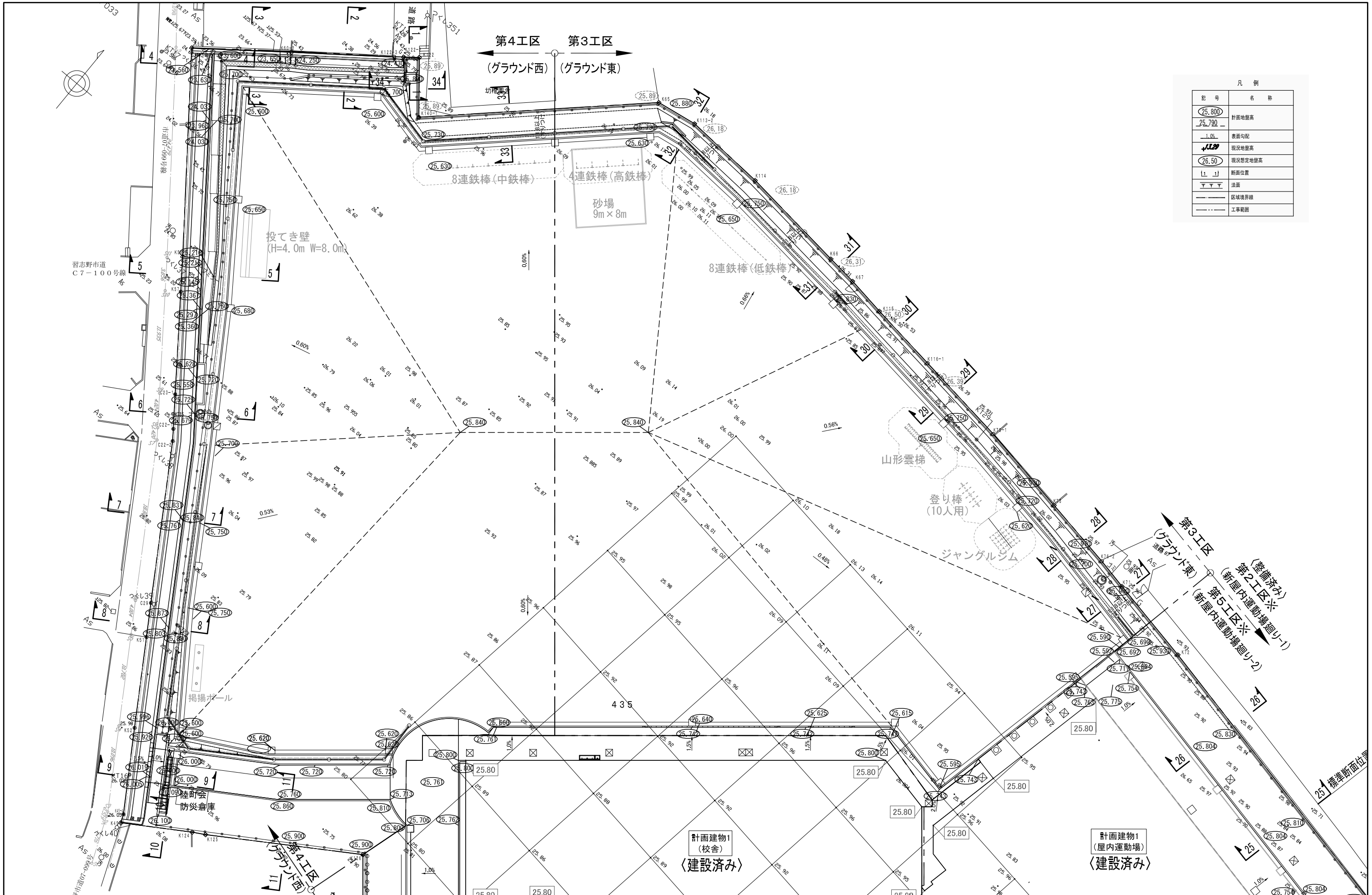
**株式会社 教育施設研究所**  
 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
 【大久保小学校外構整備工事】

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY: 一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
 CHKD. BY: 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
 DRAWN BY: 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号 木戸 直規

DATE: '22.04  
 SCALE: A1 S=1:300, A3 S=1:600  
 DRAWING NO.: G-002

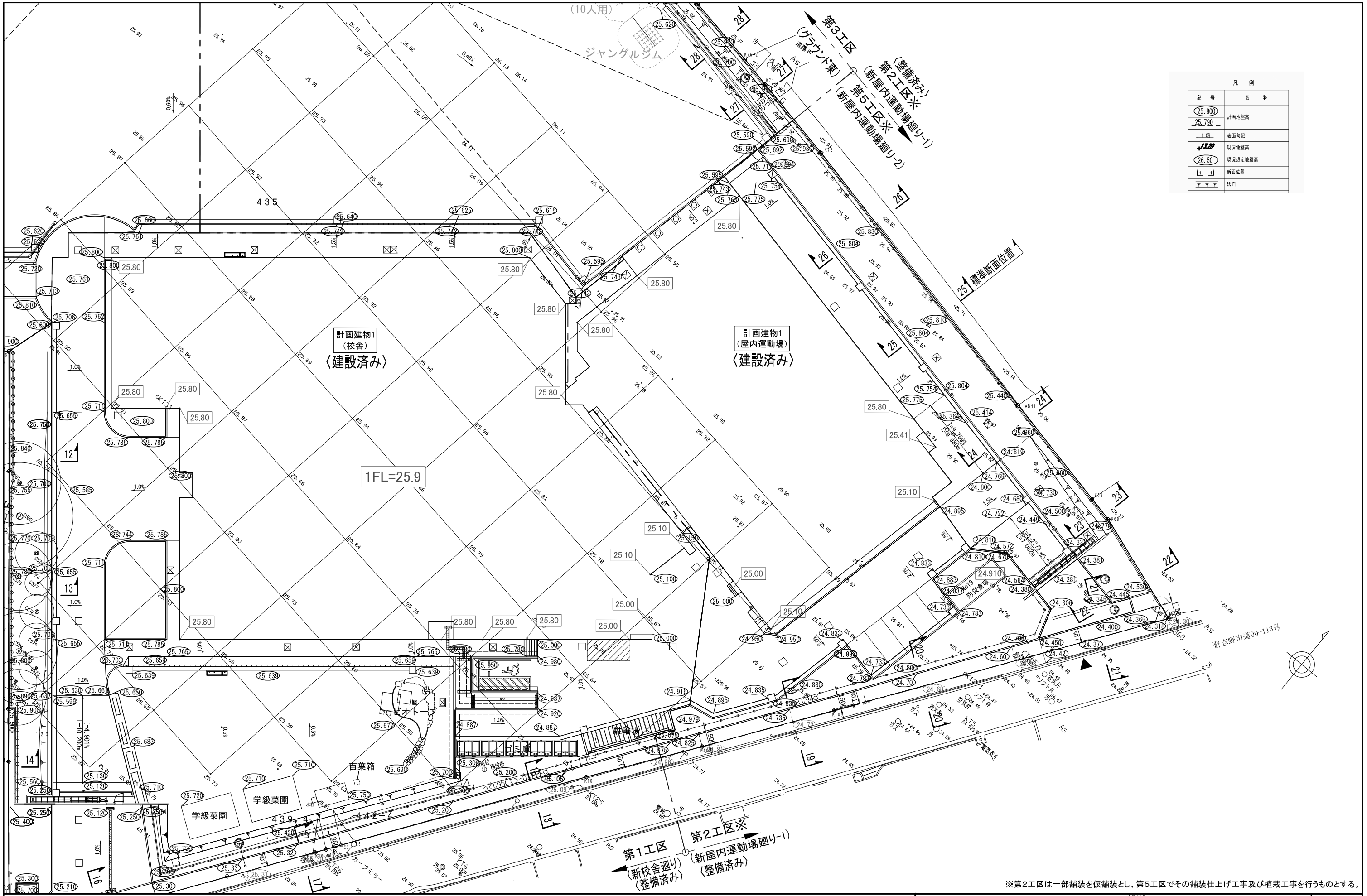
計画高平面図 (1)  
 (全体図)

第1工区 (新校舎廻り) (整備済み)  
 第2工区 (新屋内運動場廻り) (整備済み)



凡例	
○25.800	計画地盤高
—25.790—	現況地盤高
1.0%	表面勾配
▲1.2%	現況地盤高
○26.50	現況想定地盤高
1.1	断面位置
▽▽▽	法面
---	区域境界線
---	工事範囲

<b>株式会社 教育施設研究所</b> <small>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</small> <small>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦</small> <small>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅</small> <small>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規</small>	大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	DATE '22.04.
	計画高平面図 (2) (第3工区・第4工区)	SCALE A1 S=1:200 A3 S=1:400

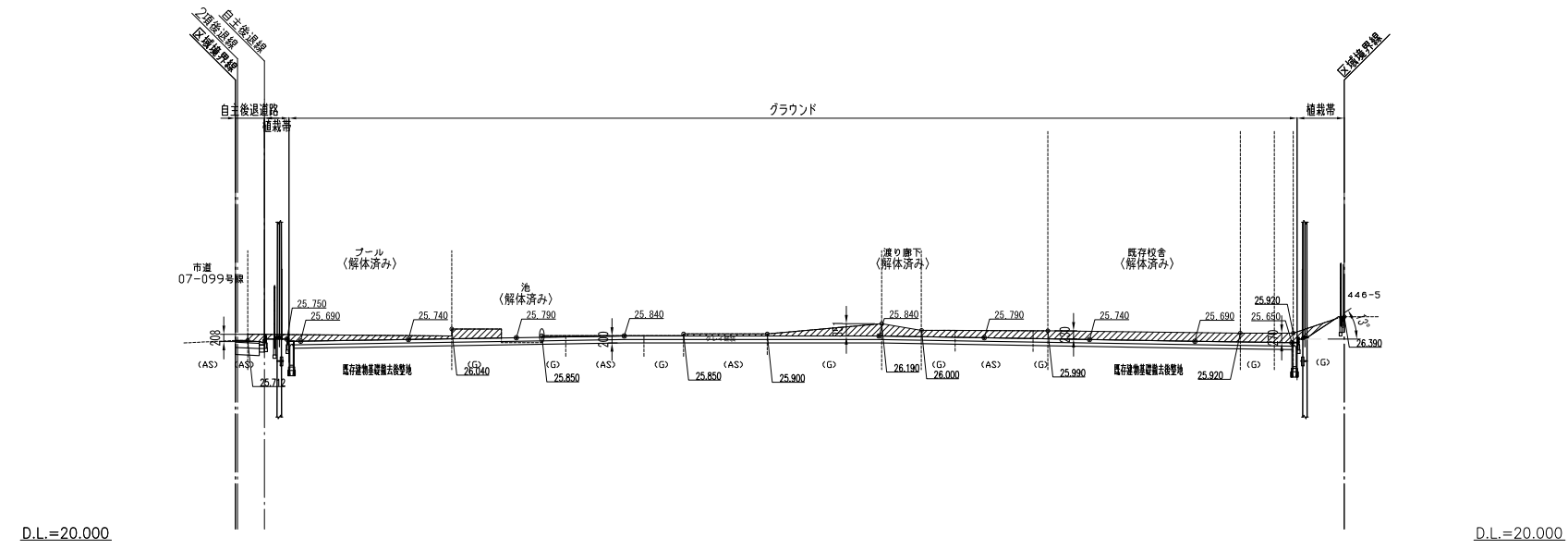


凡 例	
記号	名称
○25.800	計画地盤高
—25.790—	計面地盤高
1.0%	表面勾配
△1.1%	現況地盤高
○26.50	現況想定地盤高
1.1	断面位置
▽▽▽	法面

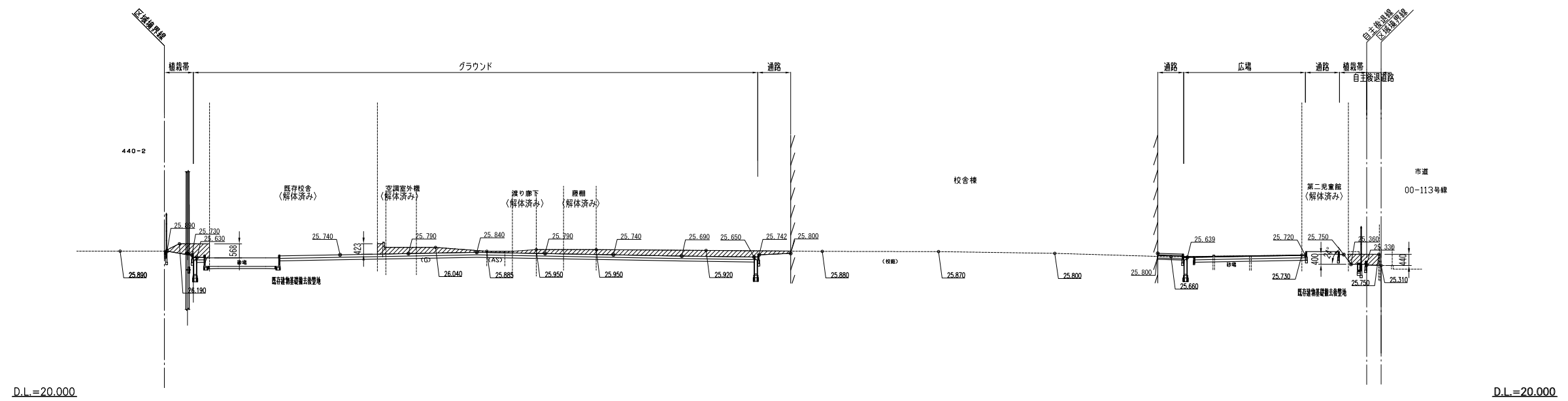
※第2工区は一部舗装を仮舗装とし、第5工区でその舗装仕上げ工事及び植栽工事を行うものとする。

<b>株式会社 教育施設研究所</b> ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY 一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規		大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】 DRAWN BY DRAWING TITLE 計画高平面図 (3) (第5工区)		DATE '22.04.
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号		SCALE A1 S=1:200 A3 S=1:400	DRAWING NO. G-004	

A-A断面図

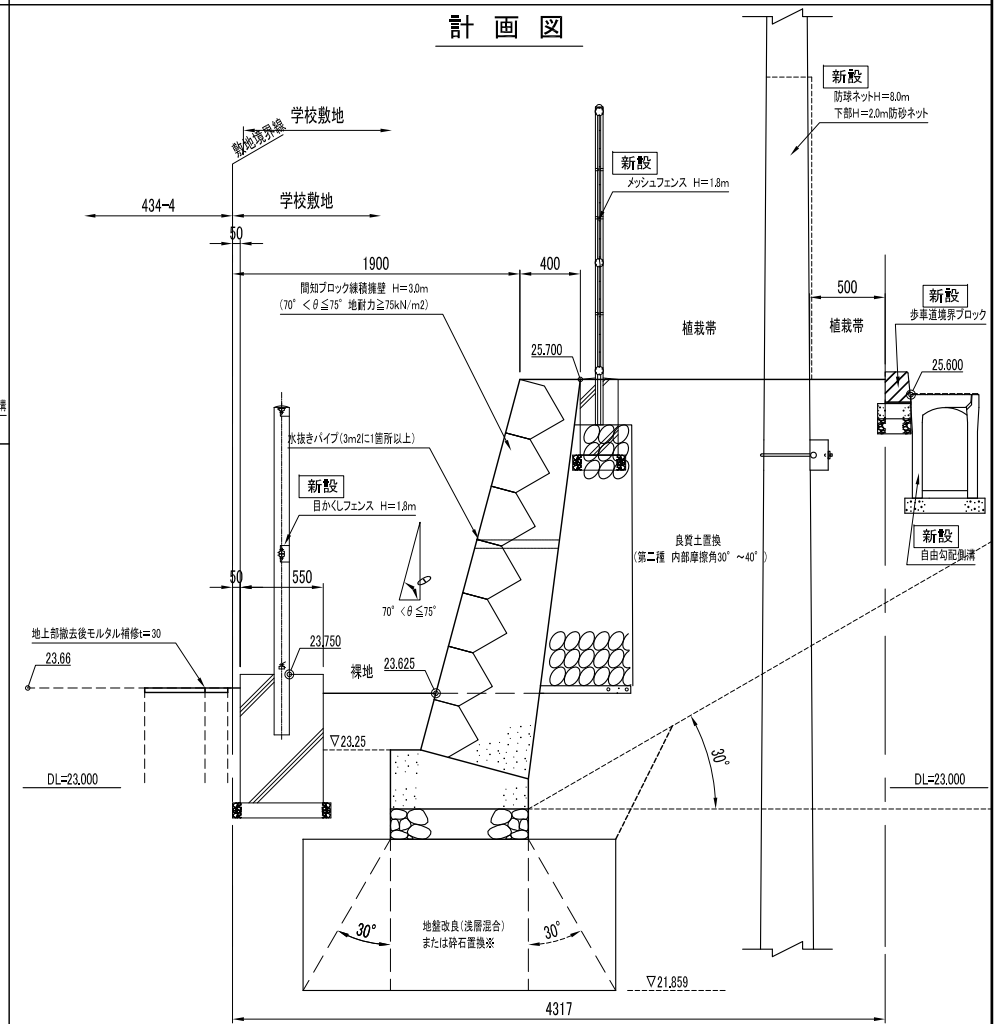
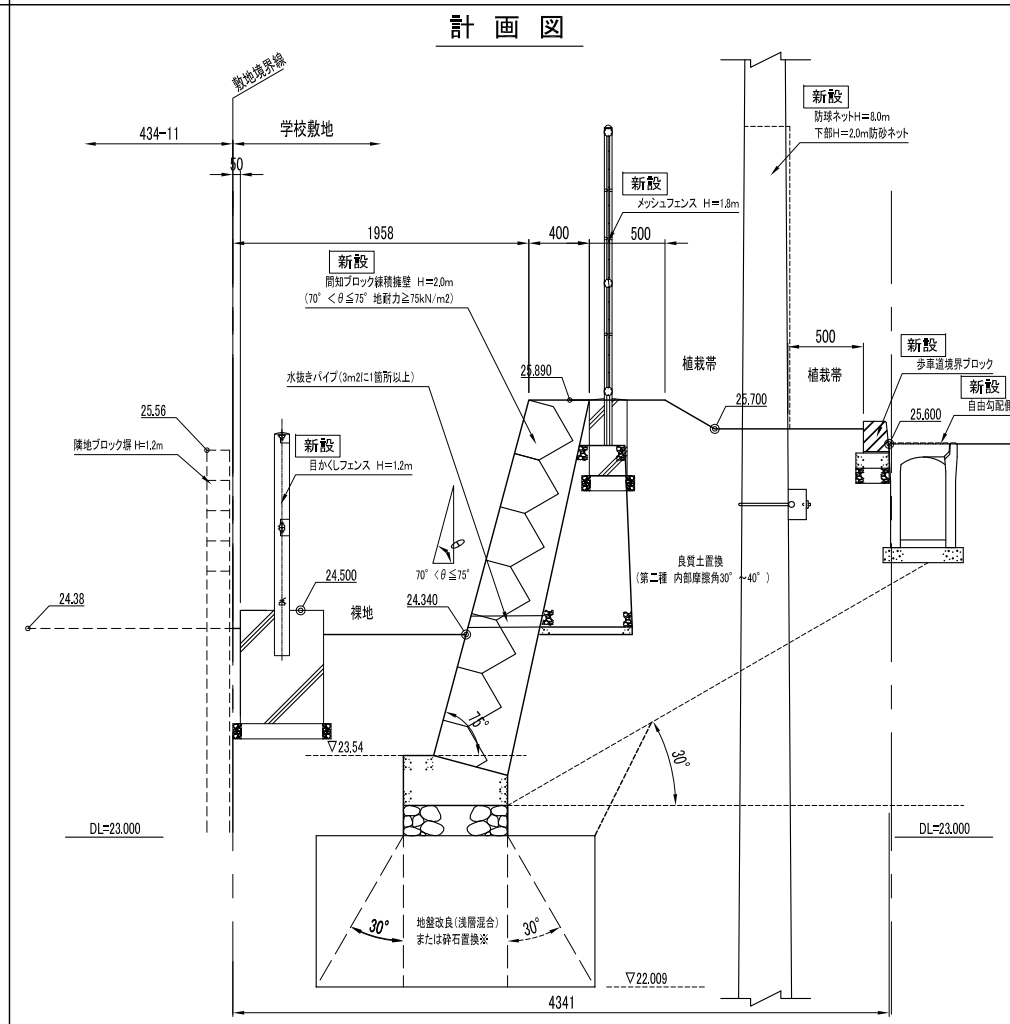
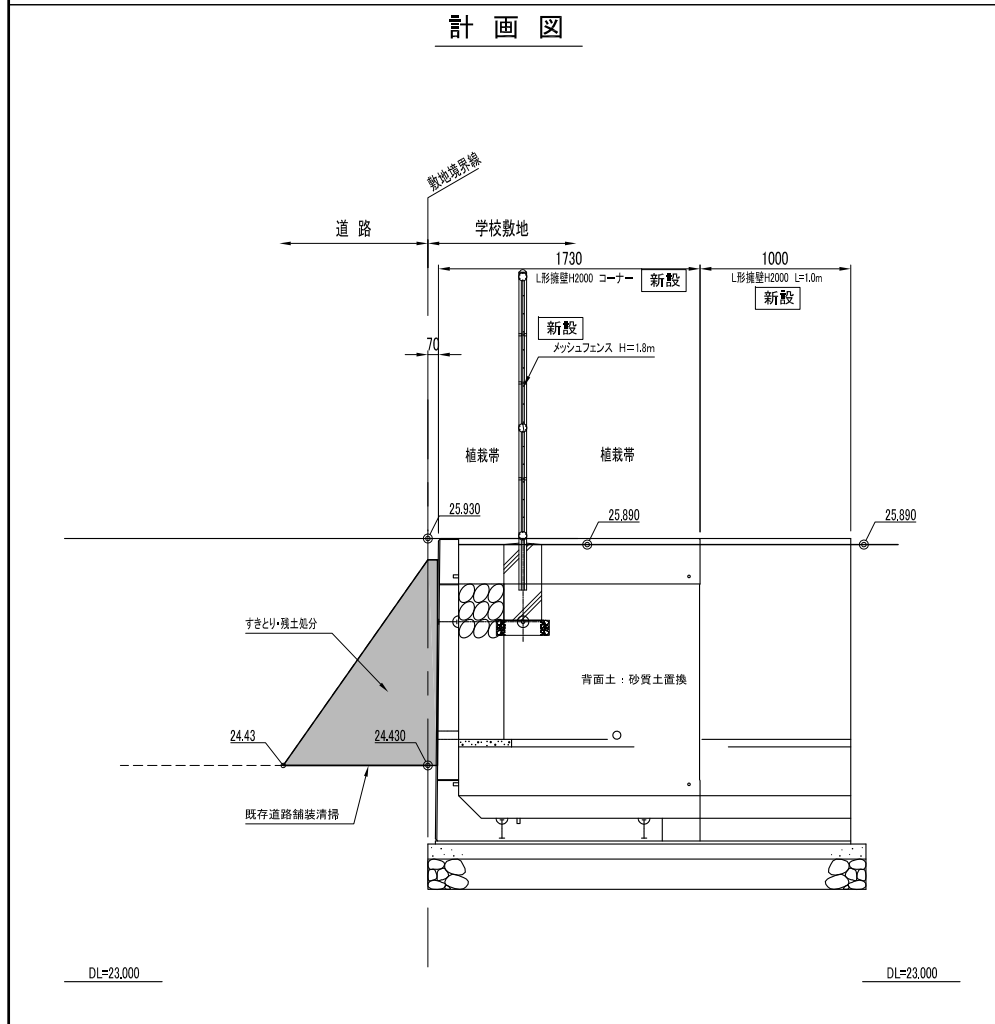
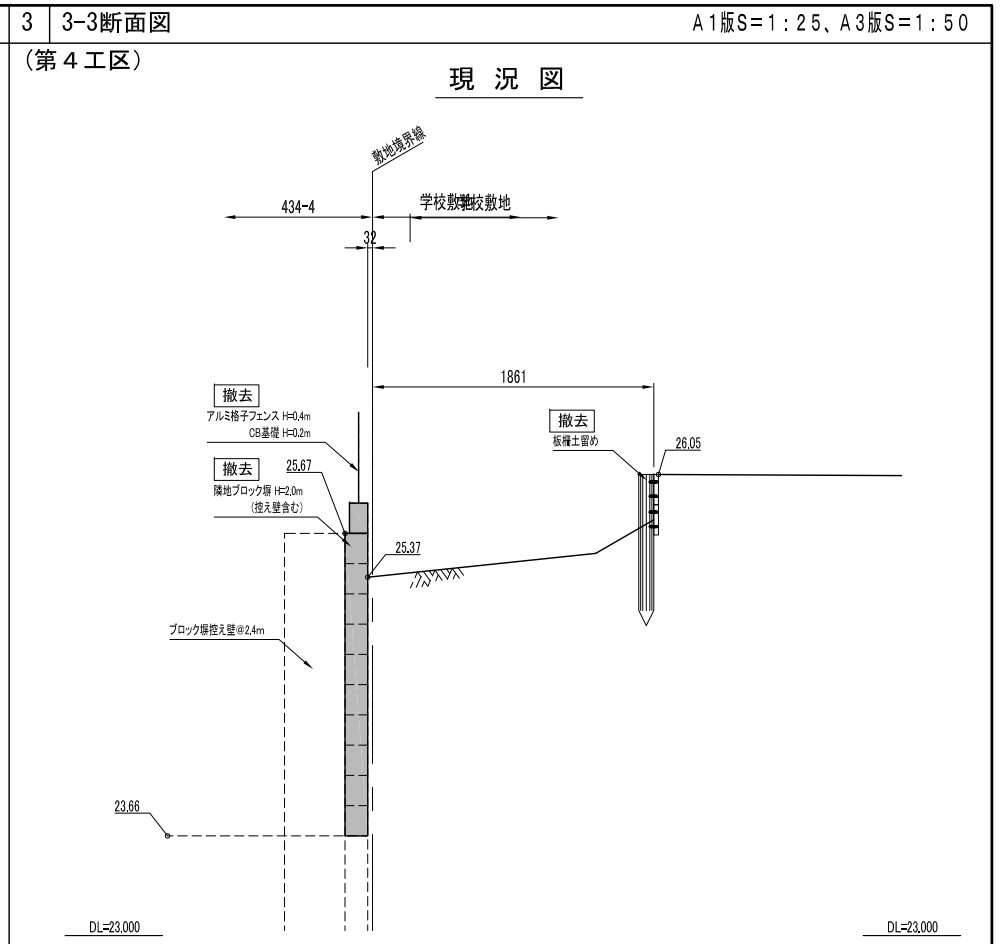
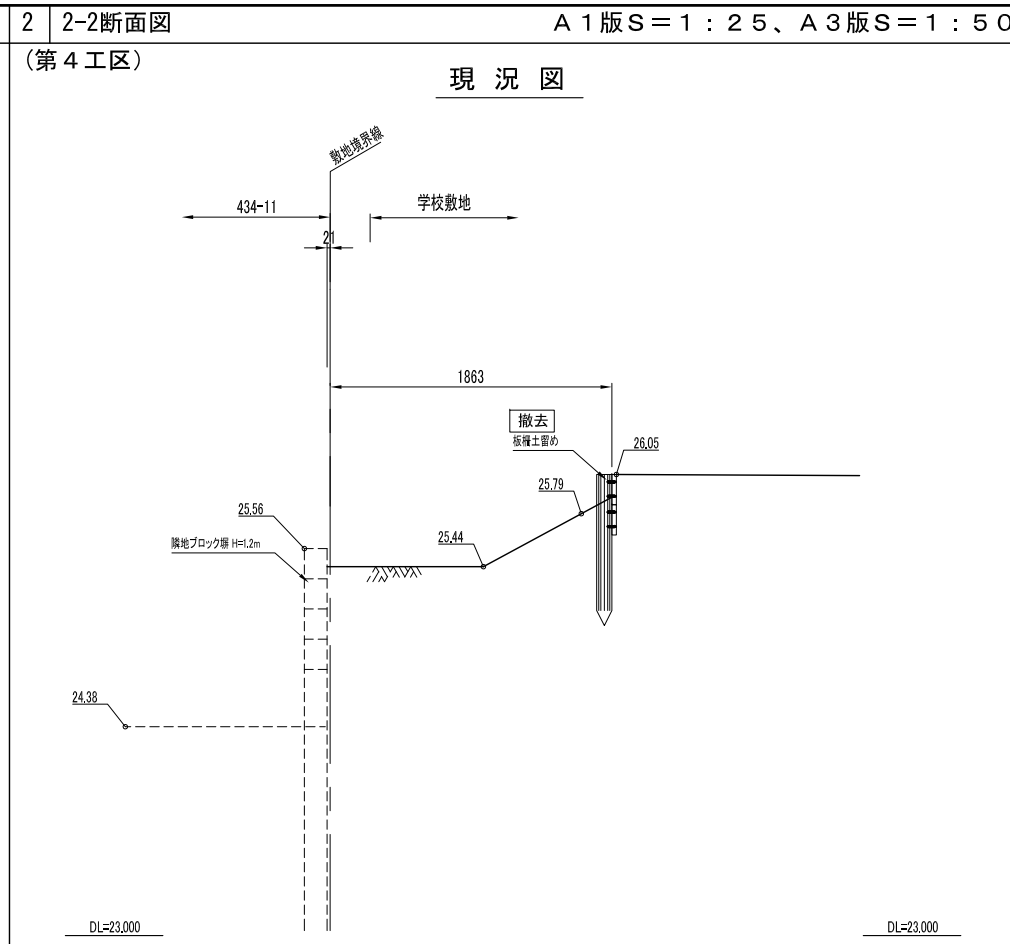
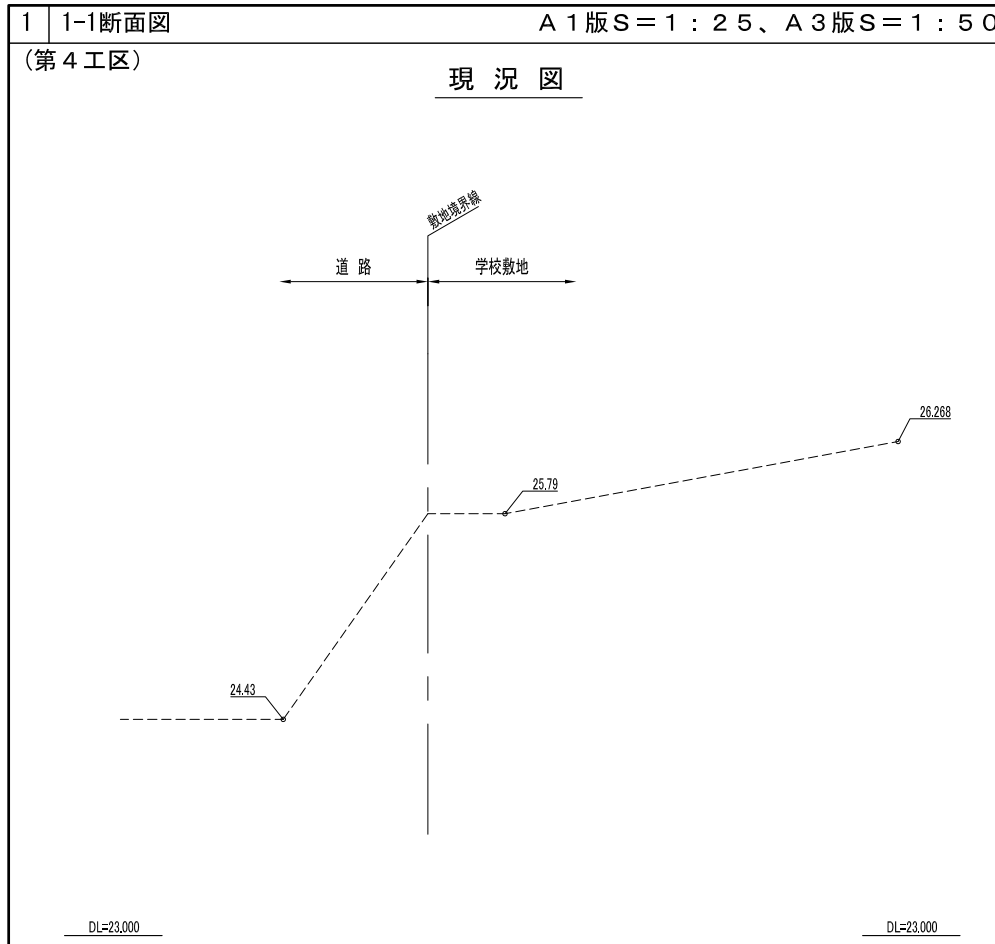


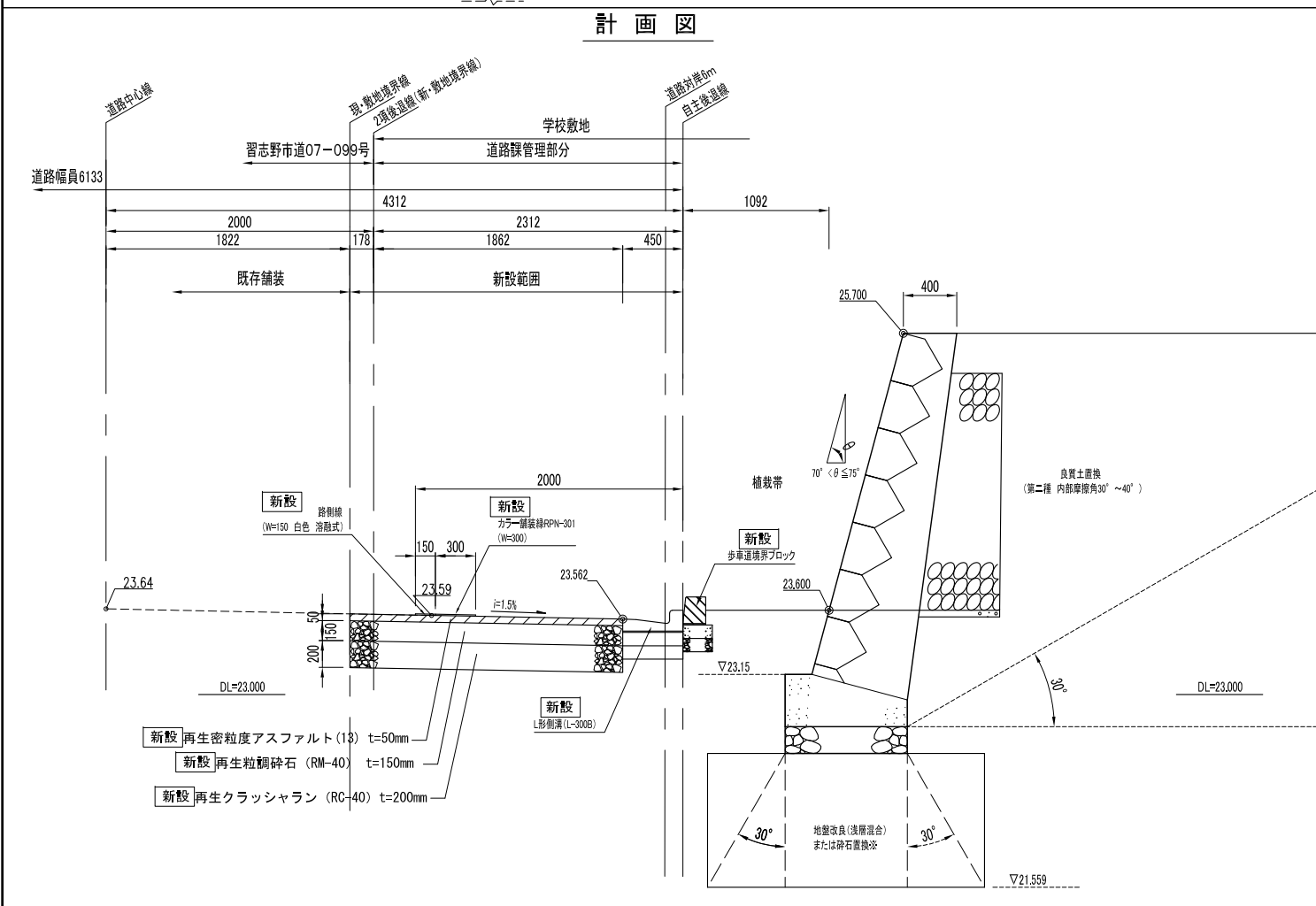
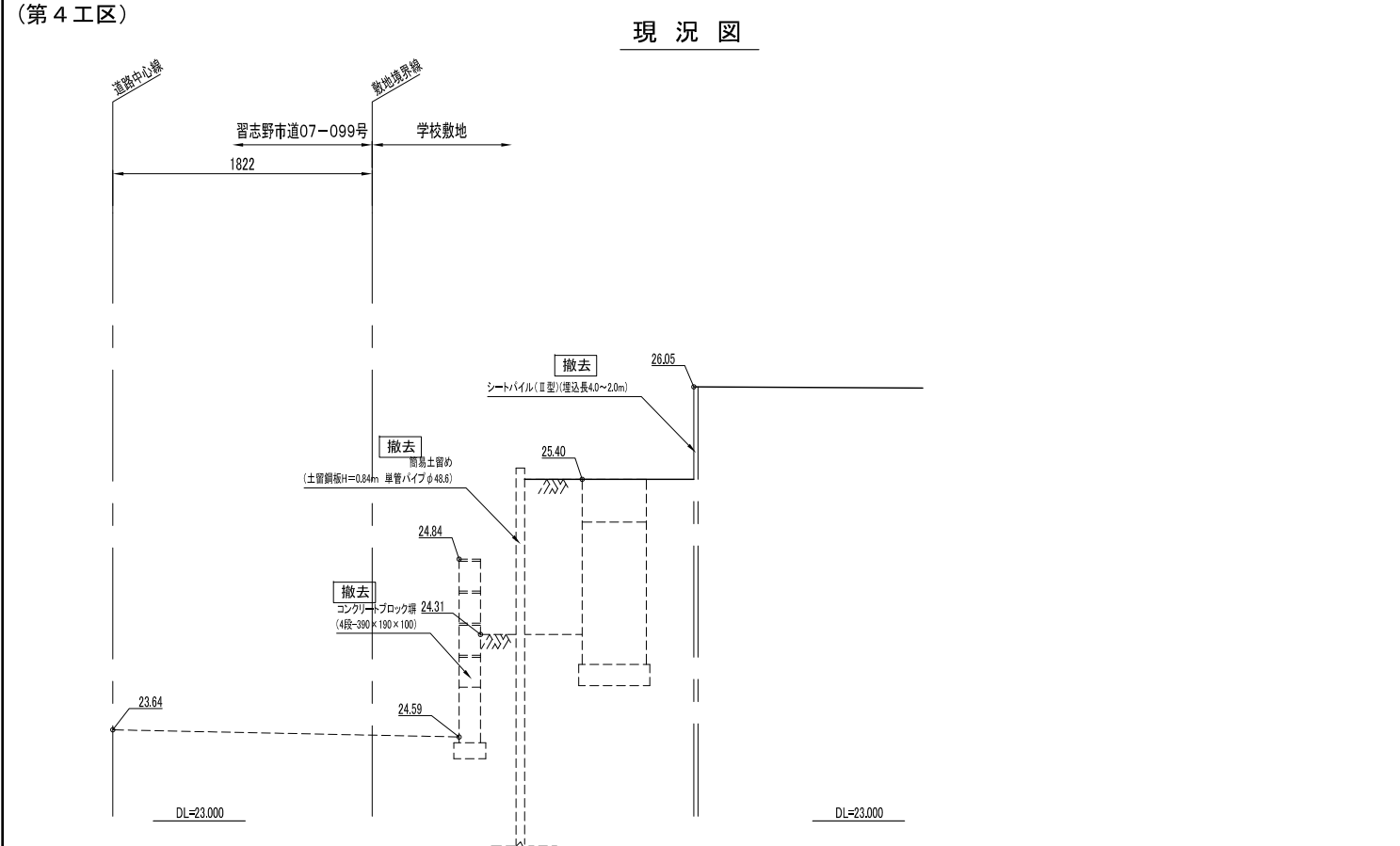
B-B断面図



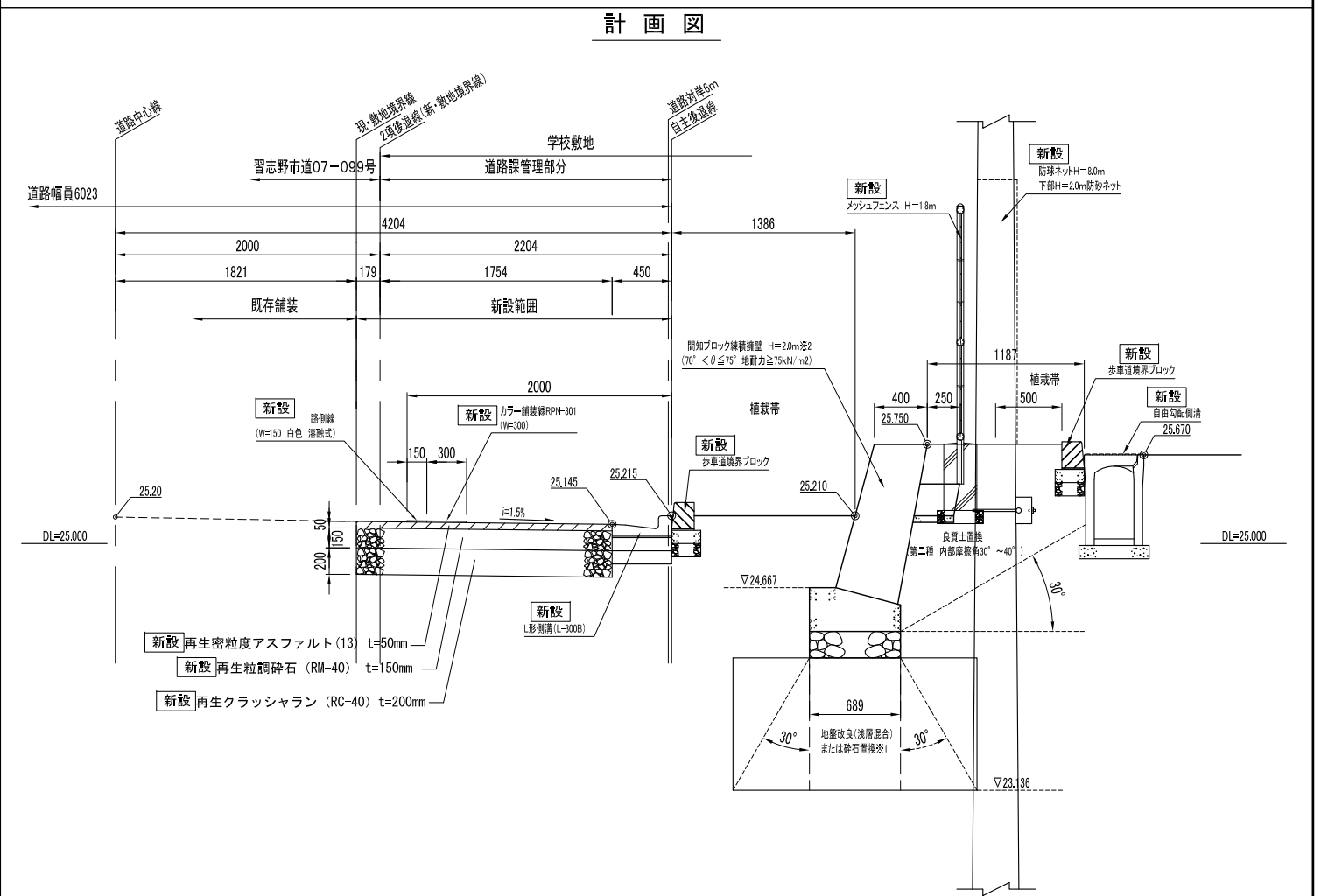
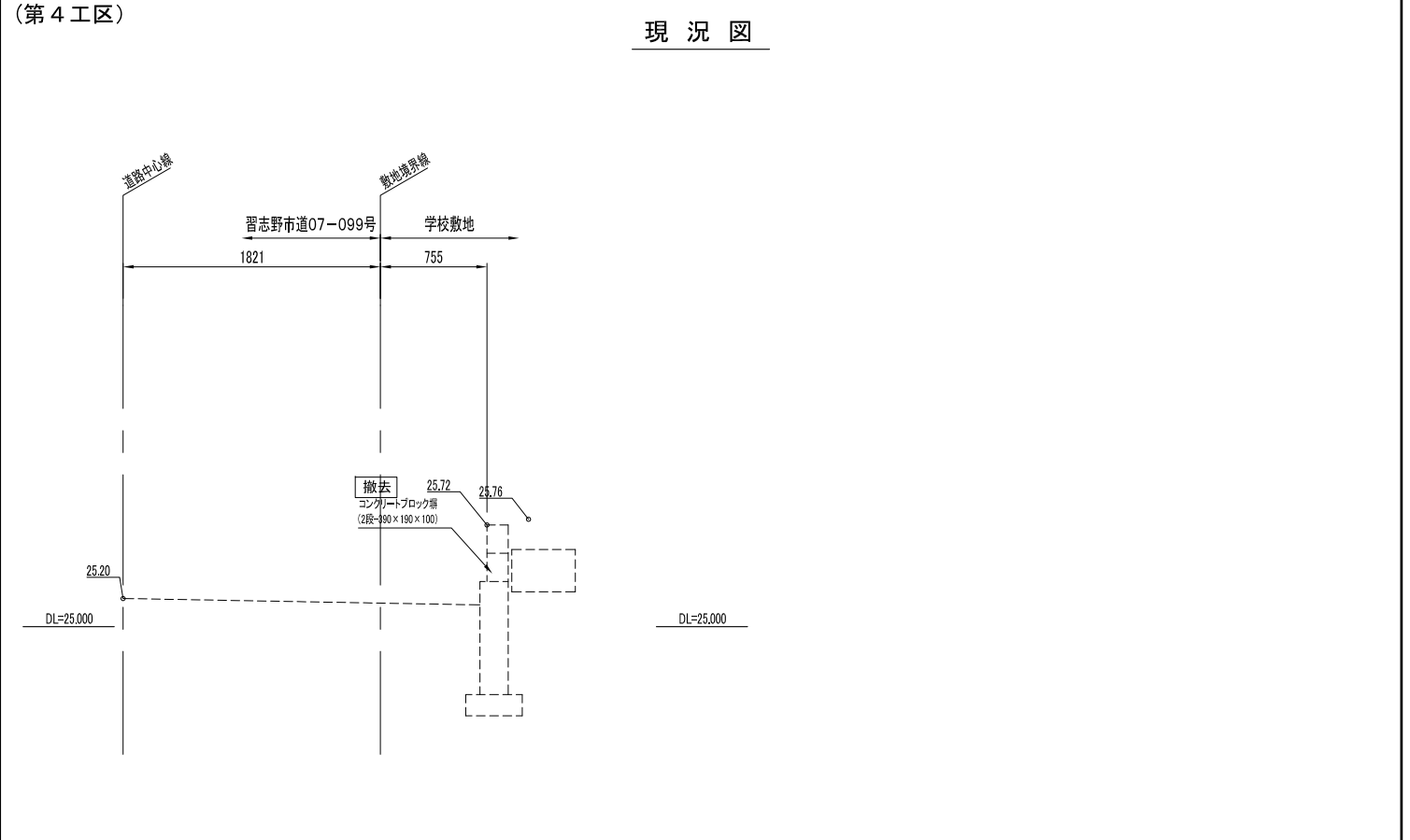
注記	
設計 G.L. : 25.6	
一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦	東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅	株式会社 教育施設研究所
一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規	一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

<b>株式会社 教育施設研究所</b> ARCHITECT & OFFICE BRANCH PR. BY CHKO. BY 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	実務5号 DATE '22.04.
	DRAWING TITLE <b>敷地断面図</b>	SCALE A1 V=1: 100 H=1: 300 V=1: 200 H=1: 600





※基礎地盤は、必要地耐力以上になるよう地盤改良(浅層混合)または碎石置換を行うものとする。



株式会社教育施設研究所

大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD, BY

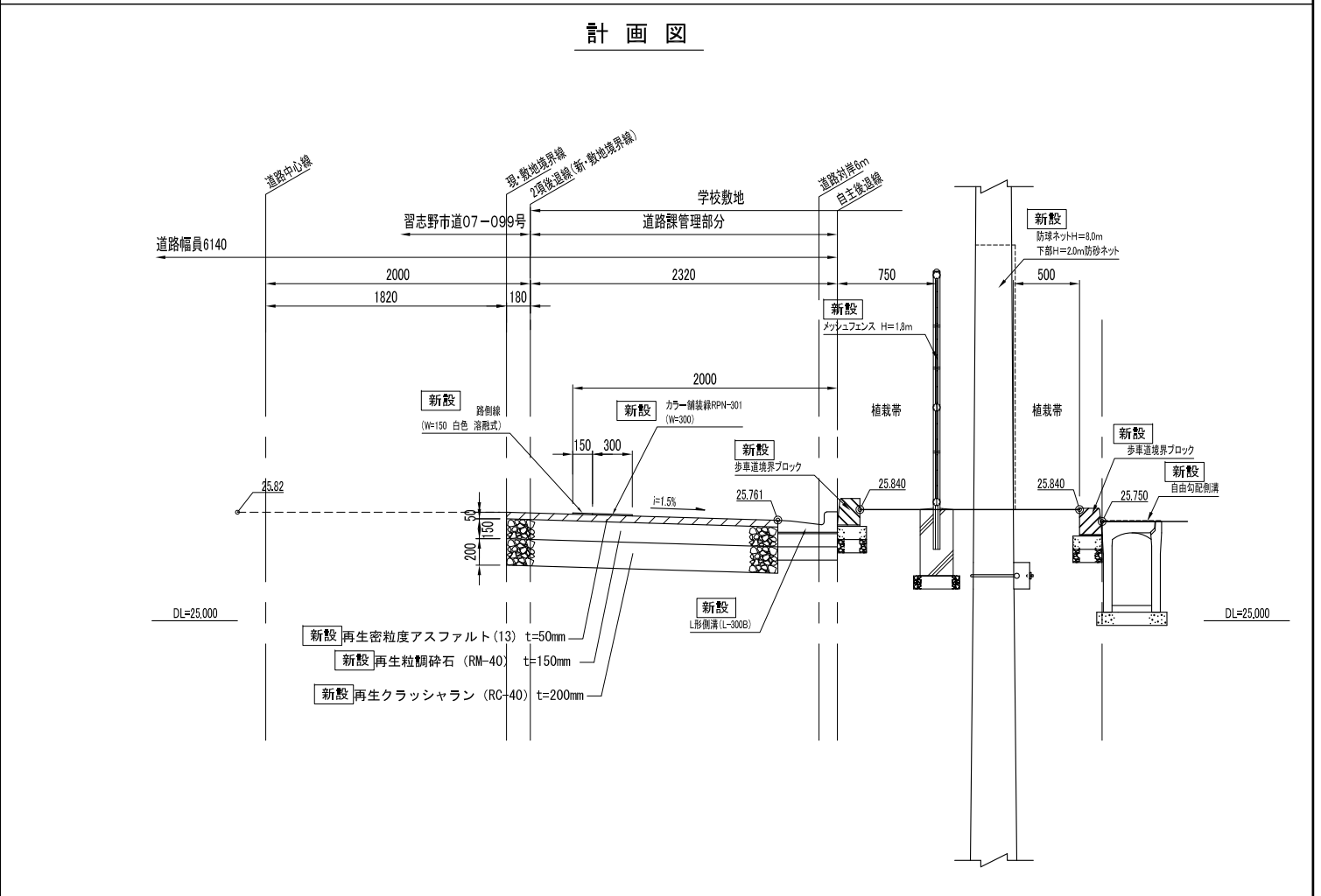
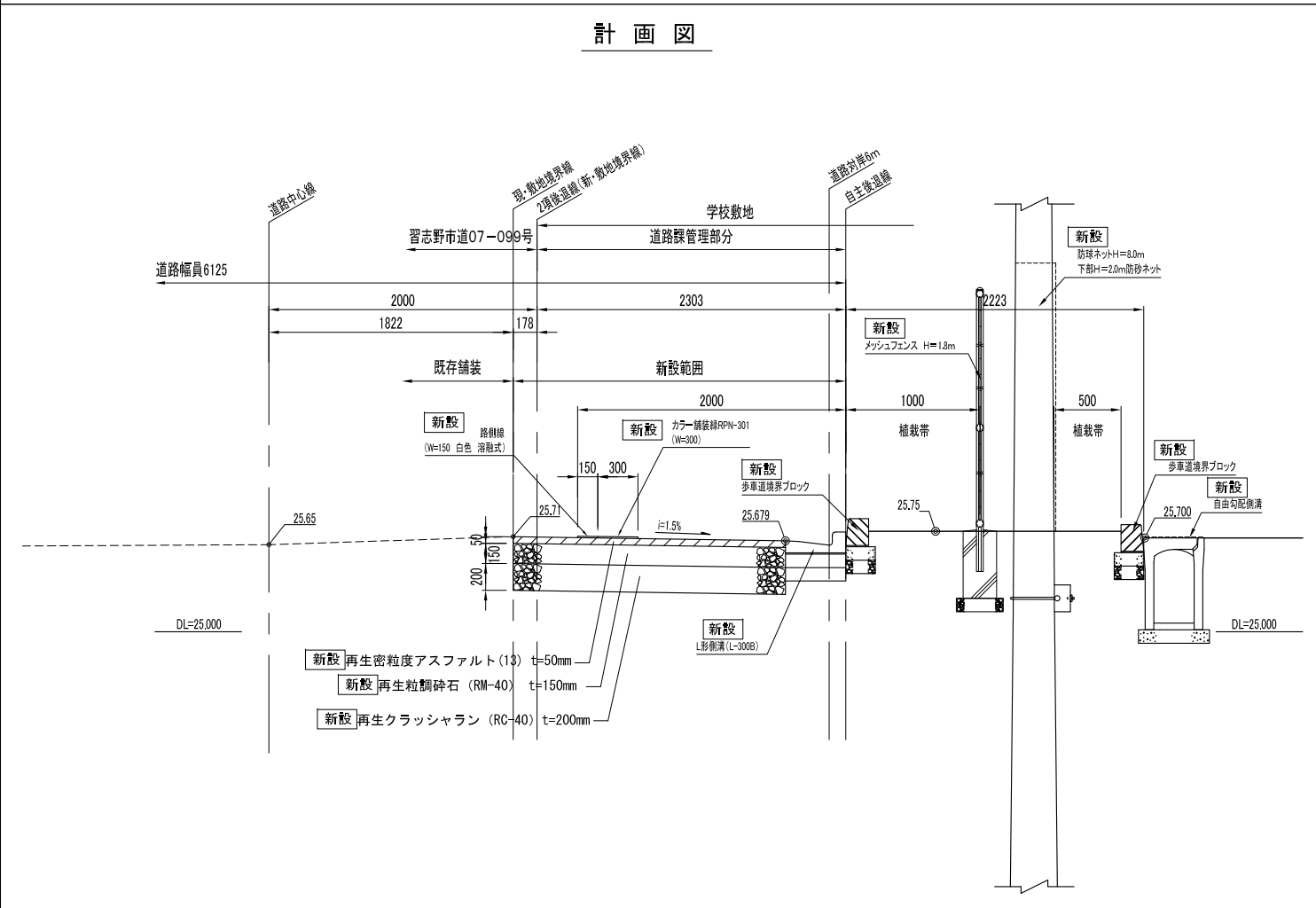
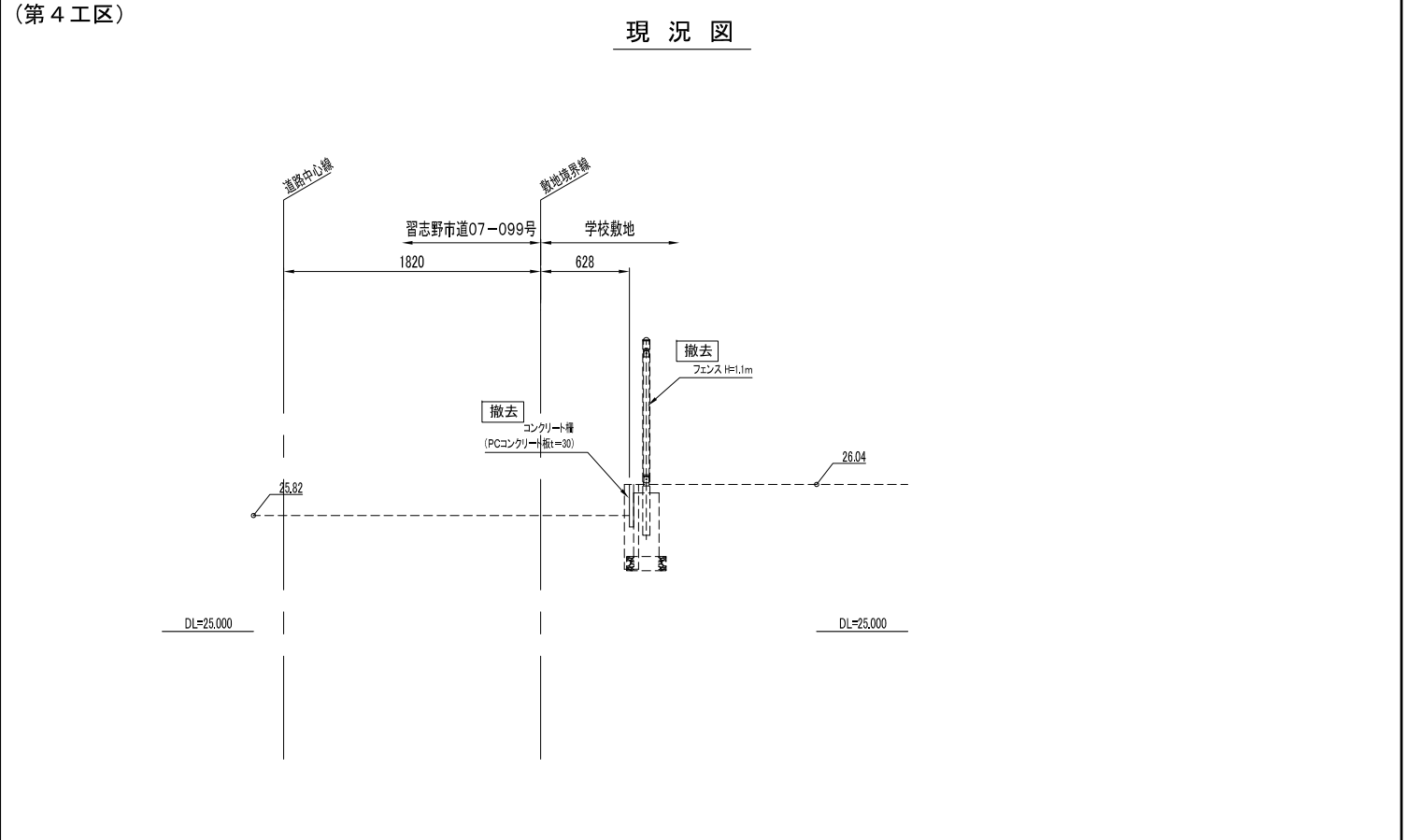
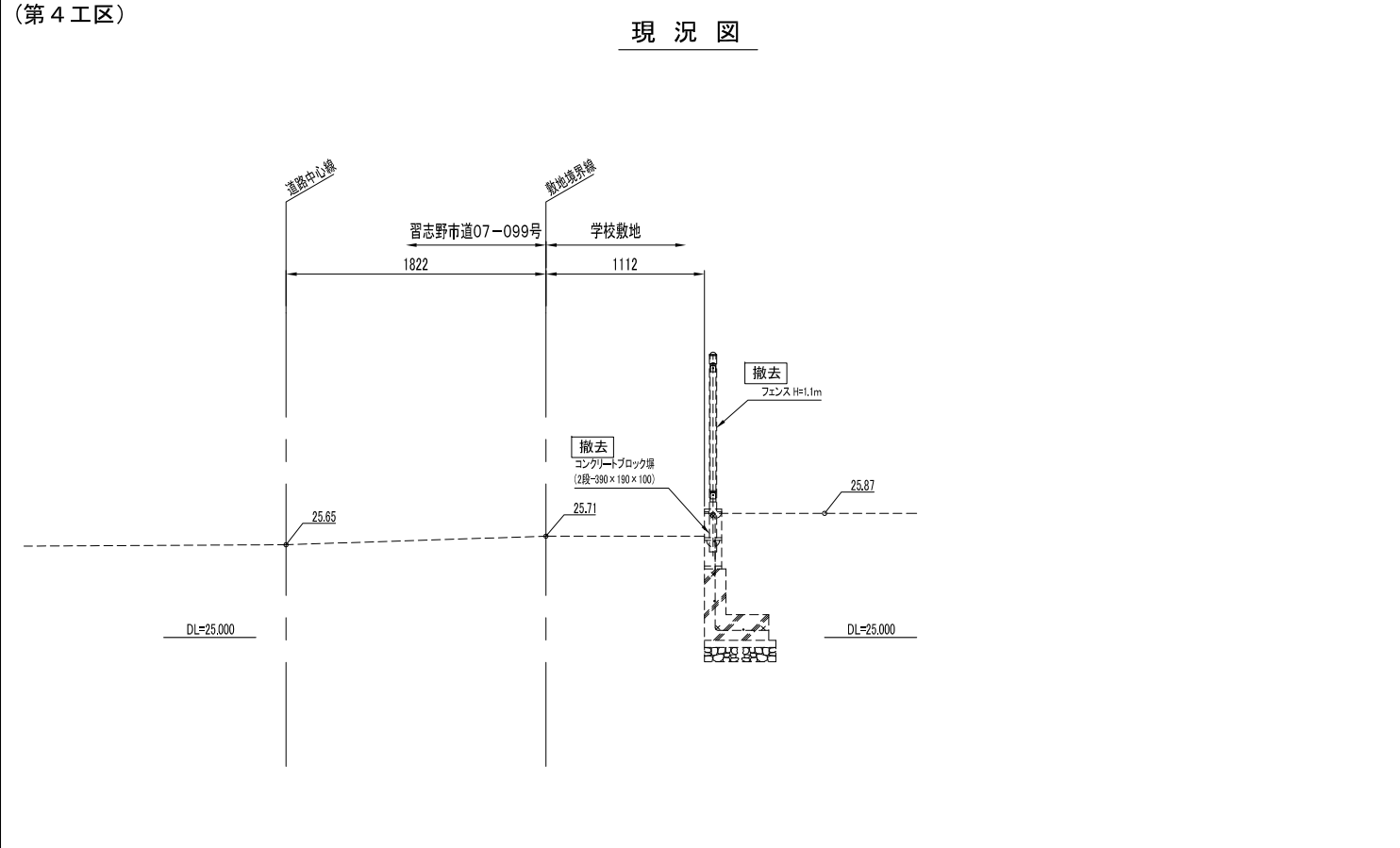
DRAWN BY DRAWING TITLE

救地部分断面図 (2)  
(4-4~5-5断面)  
(第4工区)

SCALE A1 S=1:25 A3 S=1:50

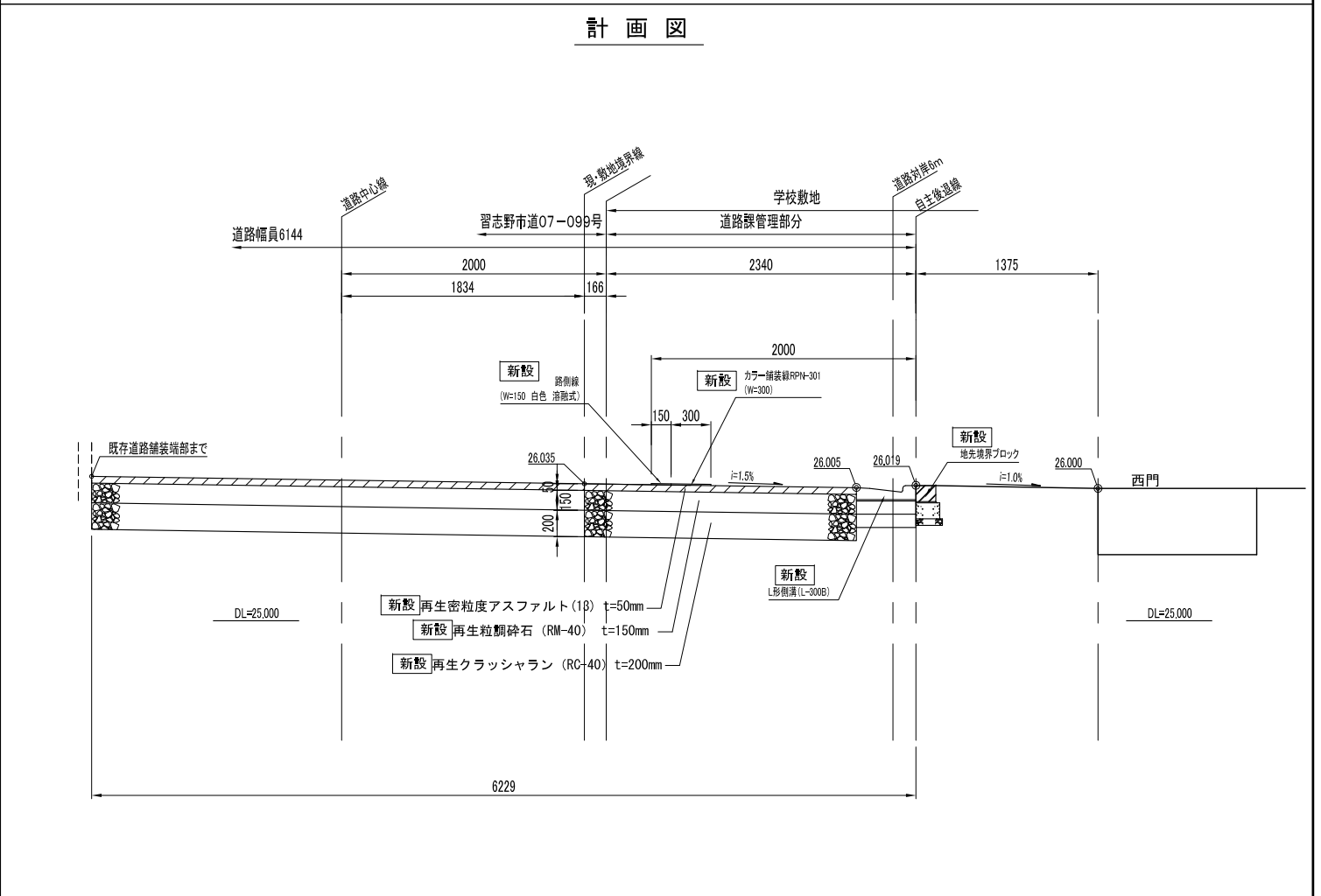
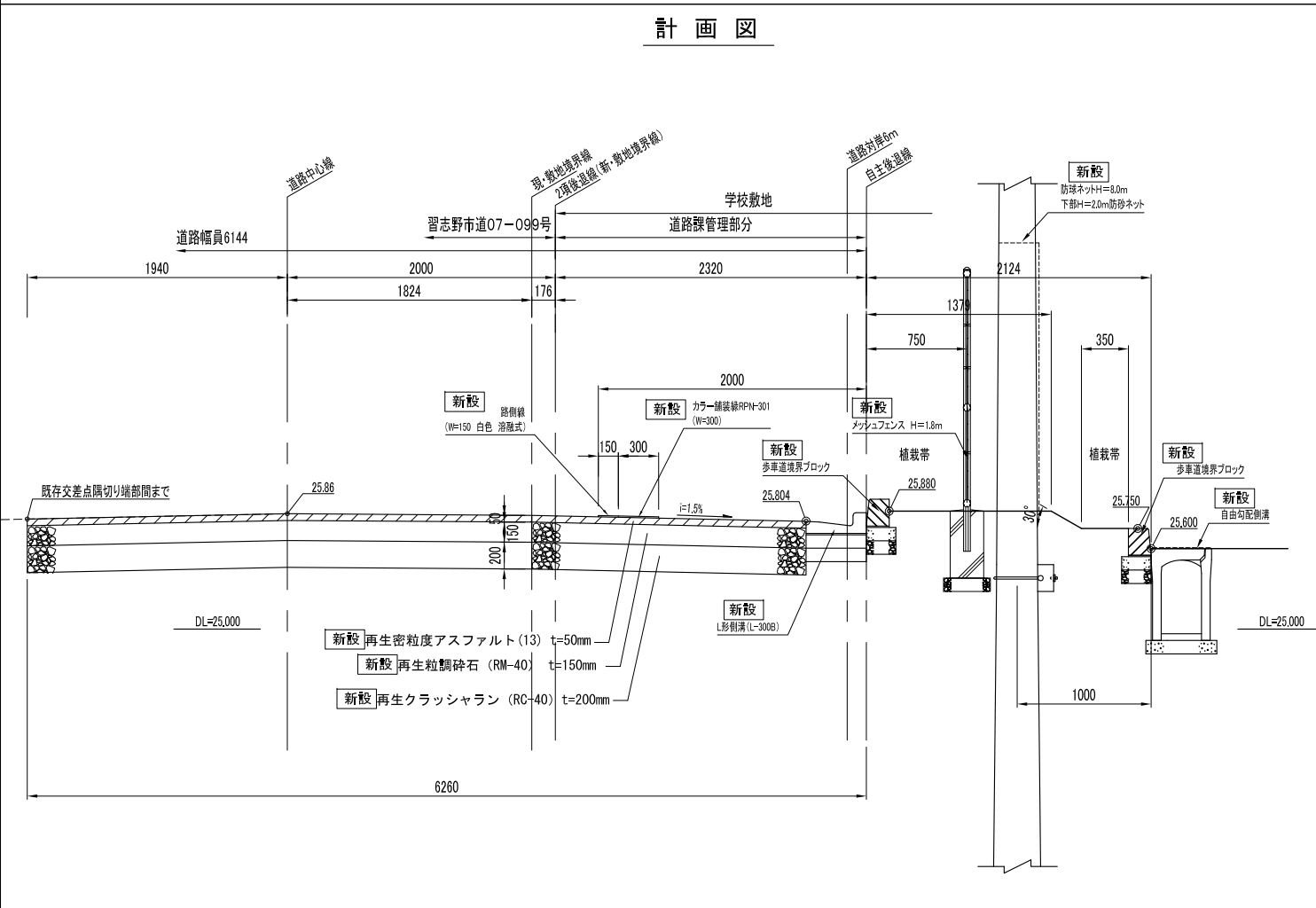
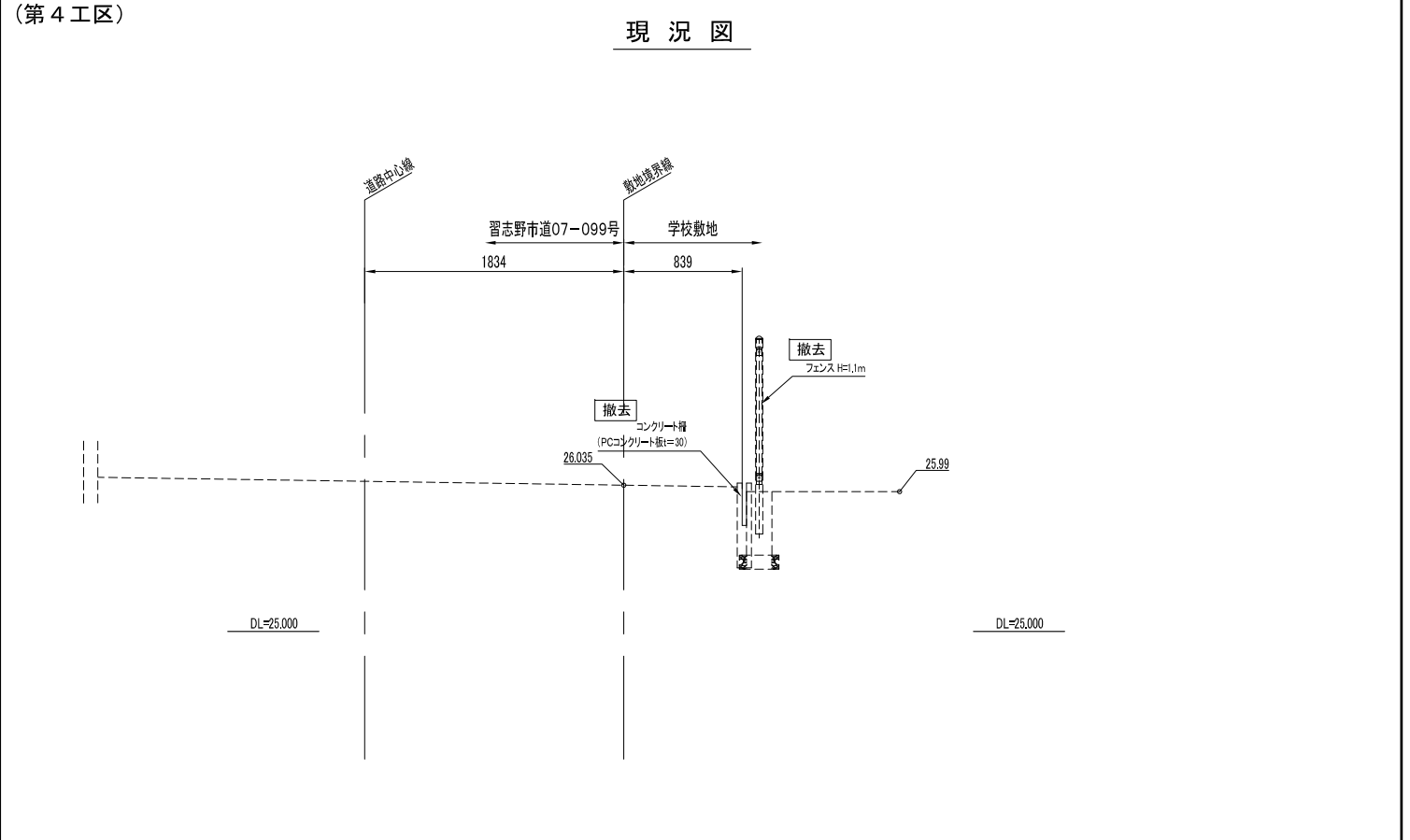
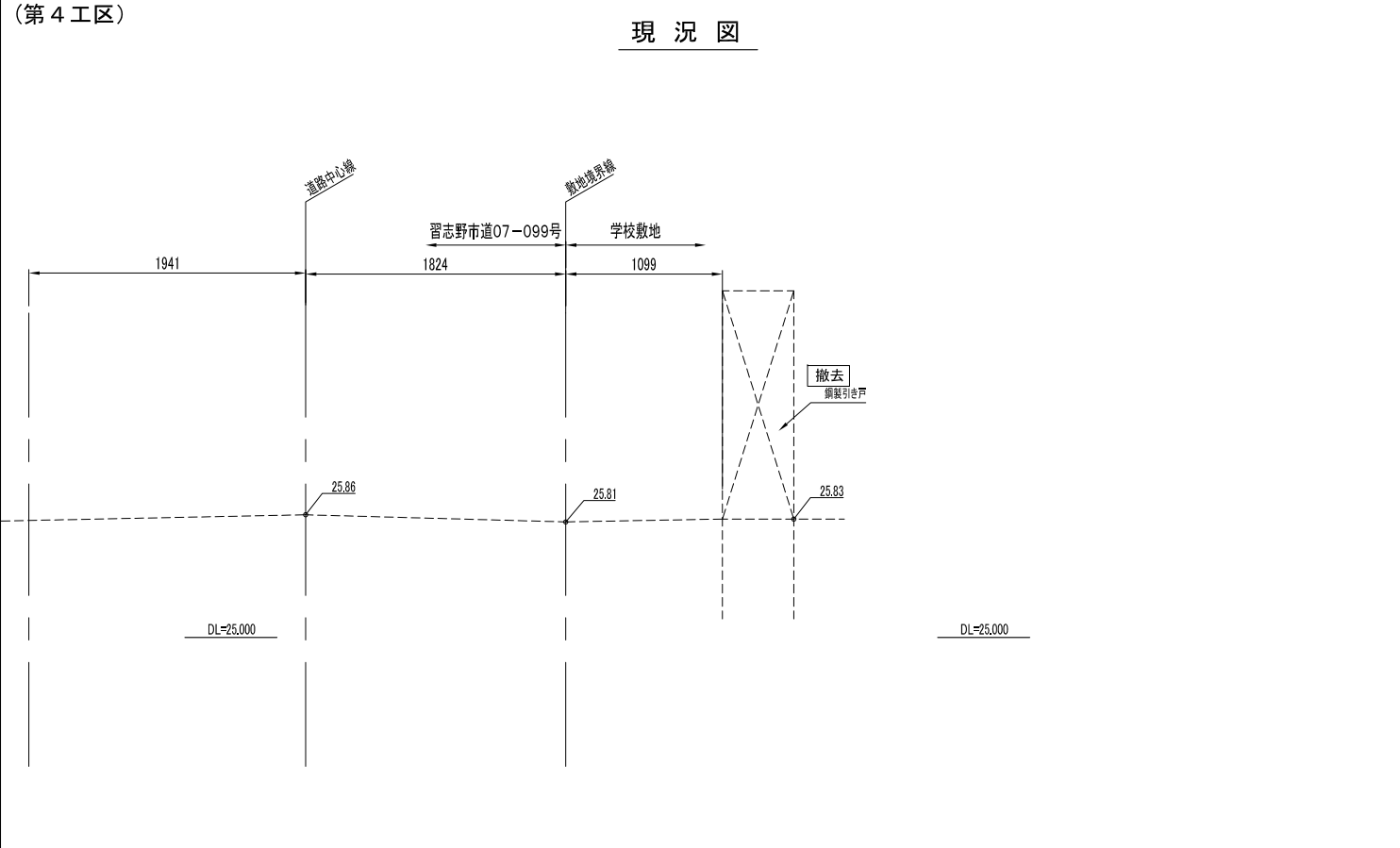
DATE '22-04

DRAWING NO. G-007

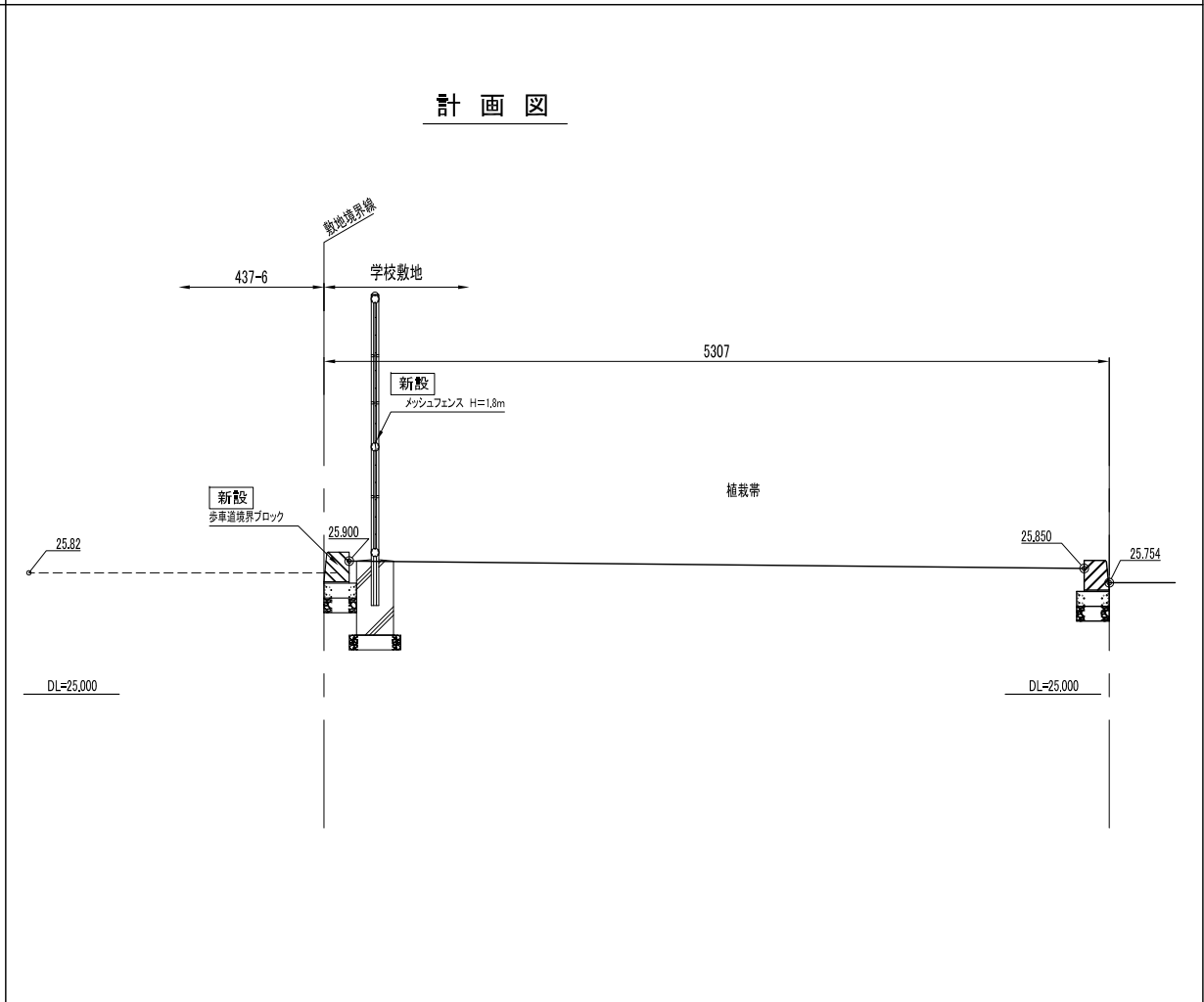
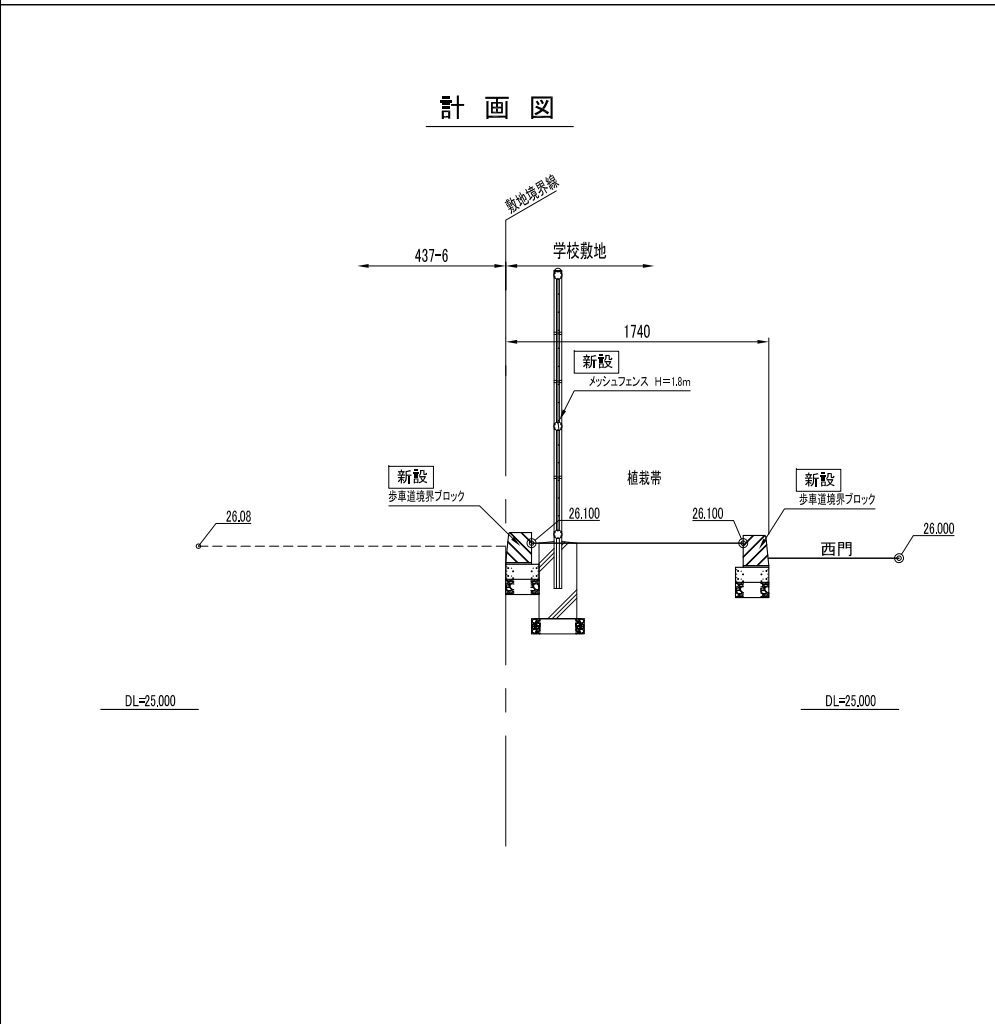
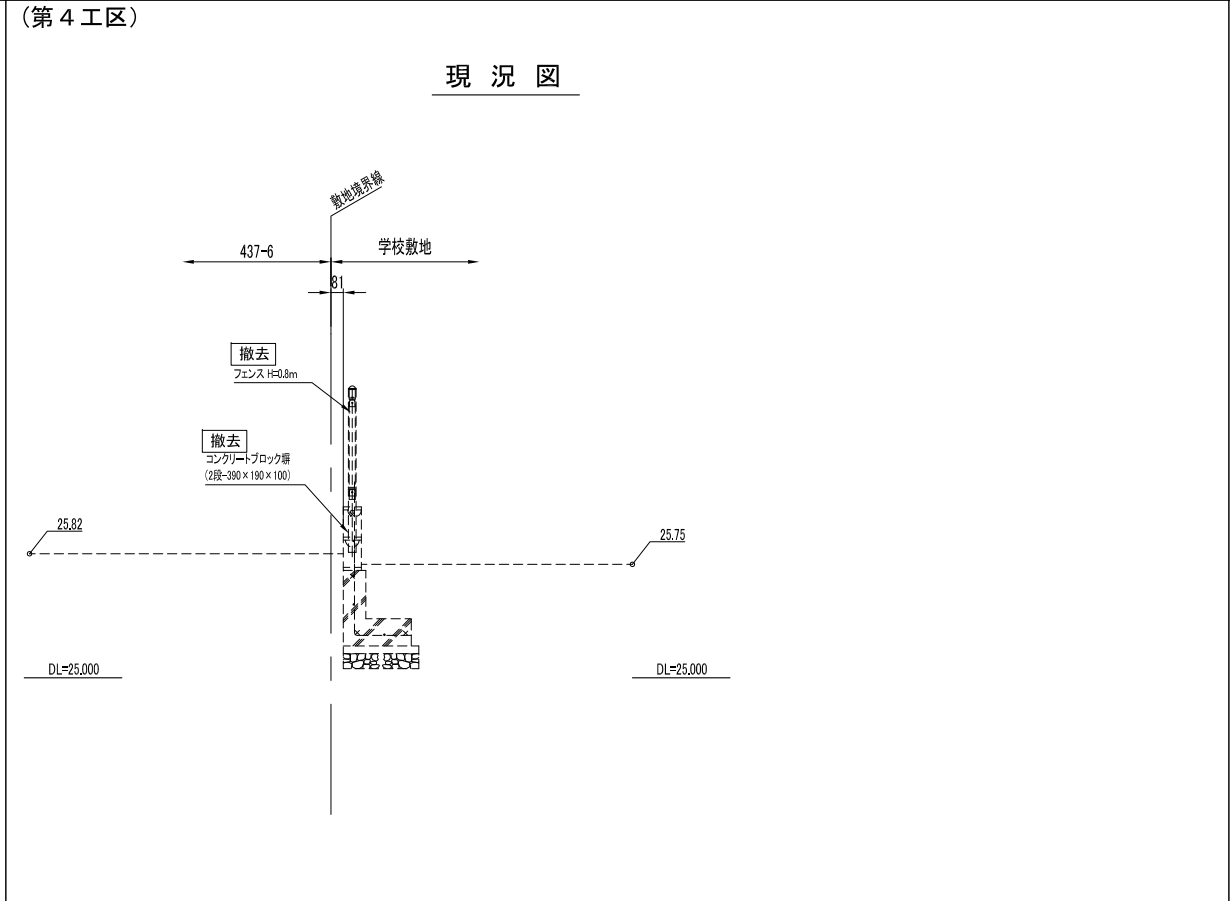
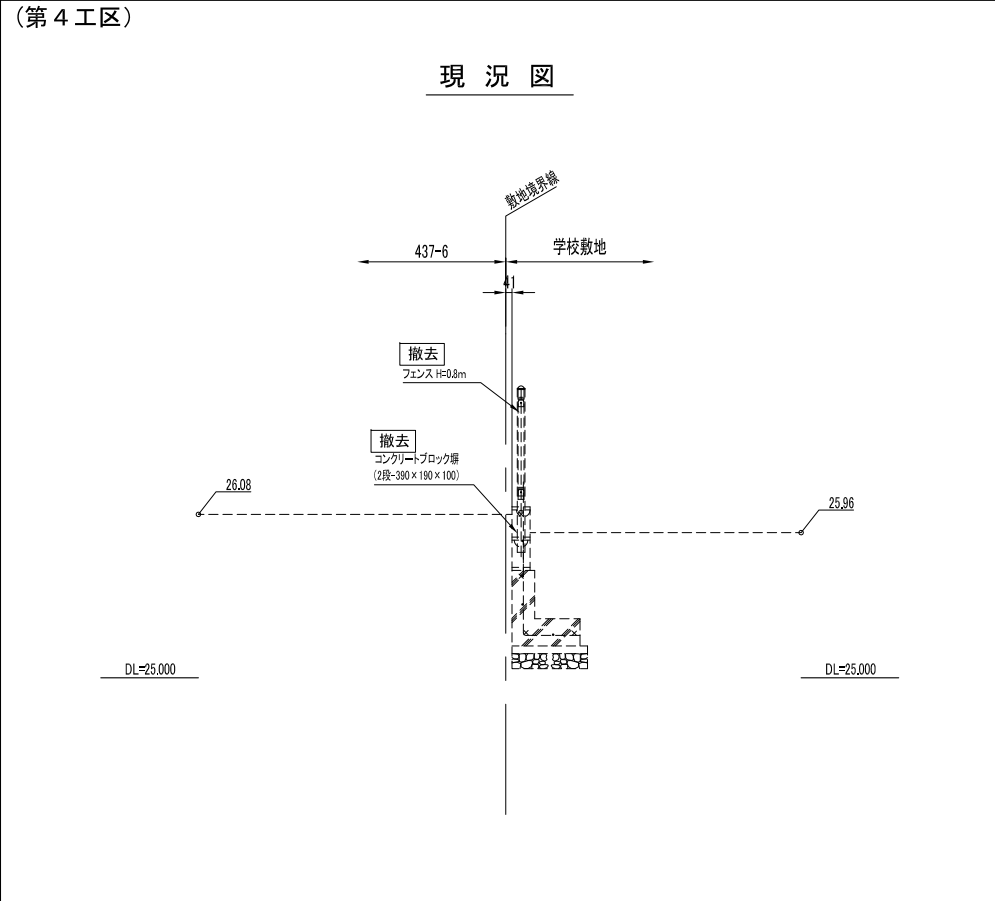


<p><b>株式会社教育施設研究所</b></p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦                  東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号                  株式会社教育施設研究所                  一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>		<p>工事名</p> <p>大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)                  【大久保小学校外構整備工事】</p>	<p>DATE</p> <p>'22.04</p>
<p>DRAWN BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅                  東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号                  株式会社教育施設研究所                  一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>		<p>DRAWING TITLE</p> <p>敷地部分断面図 (3)                  (6-6~7-7断面)                  (第4工区)</p>	<p>SCALE</p> <p>A1 S=1:25                  A3 S=1:50</p>
<p>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直現</p>		<p>DRAWING NO.</p> <p>G-008</p>	





<p>株式会社教育施設研究所</p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦                  一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅                  一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>		<p>大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)                  【大久保小学校外構整備工事】</p> <p>DRAWN BY                  救地部分断面図 (4)                  (8-8~9-9断面)                  (第4工区)</p>	<p>DATE                  '22.04</p> <p>DRAWING NO.                  G-009</p> <p>SCALE                  A1 S=1:25                  A3 S=1:50</p>
---	--	--	--



注記

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

**株式会社 教育施設研究所**

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD, BY

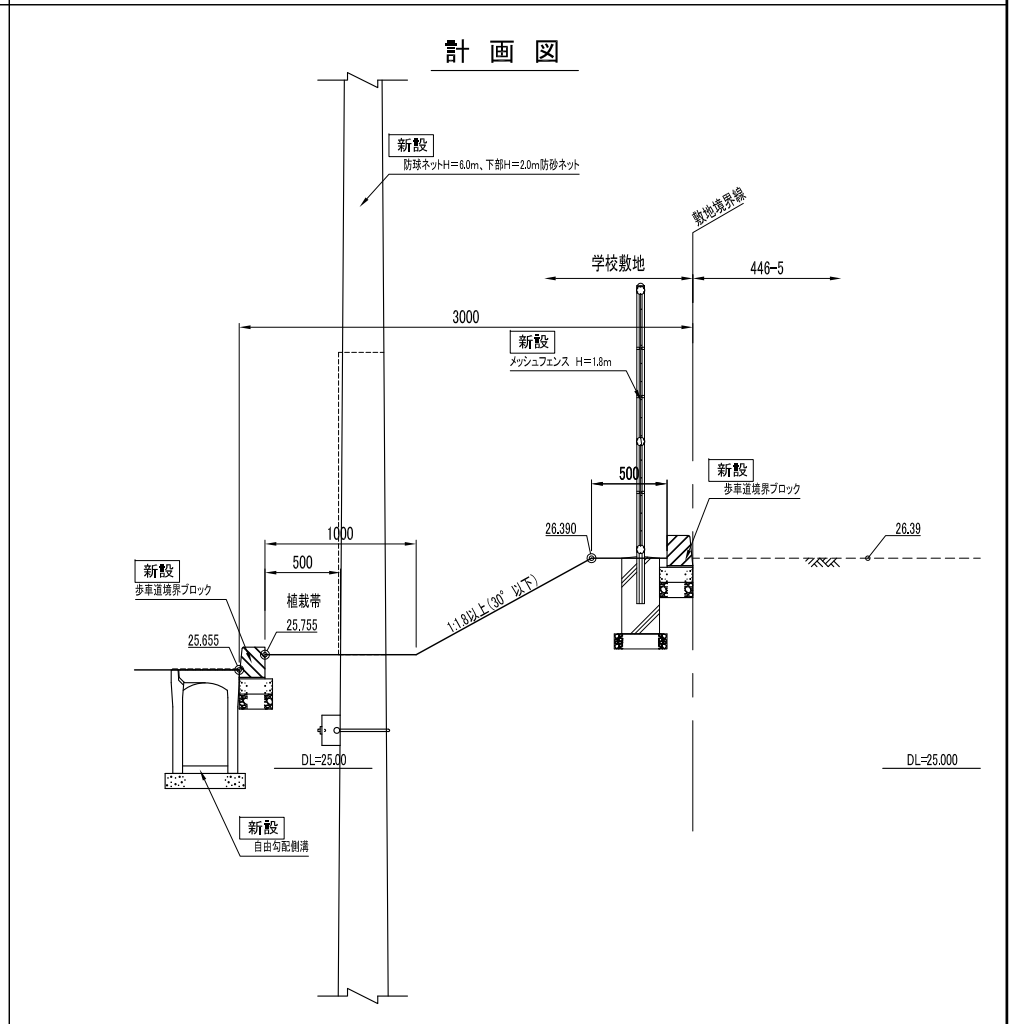
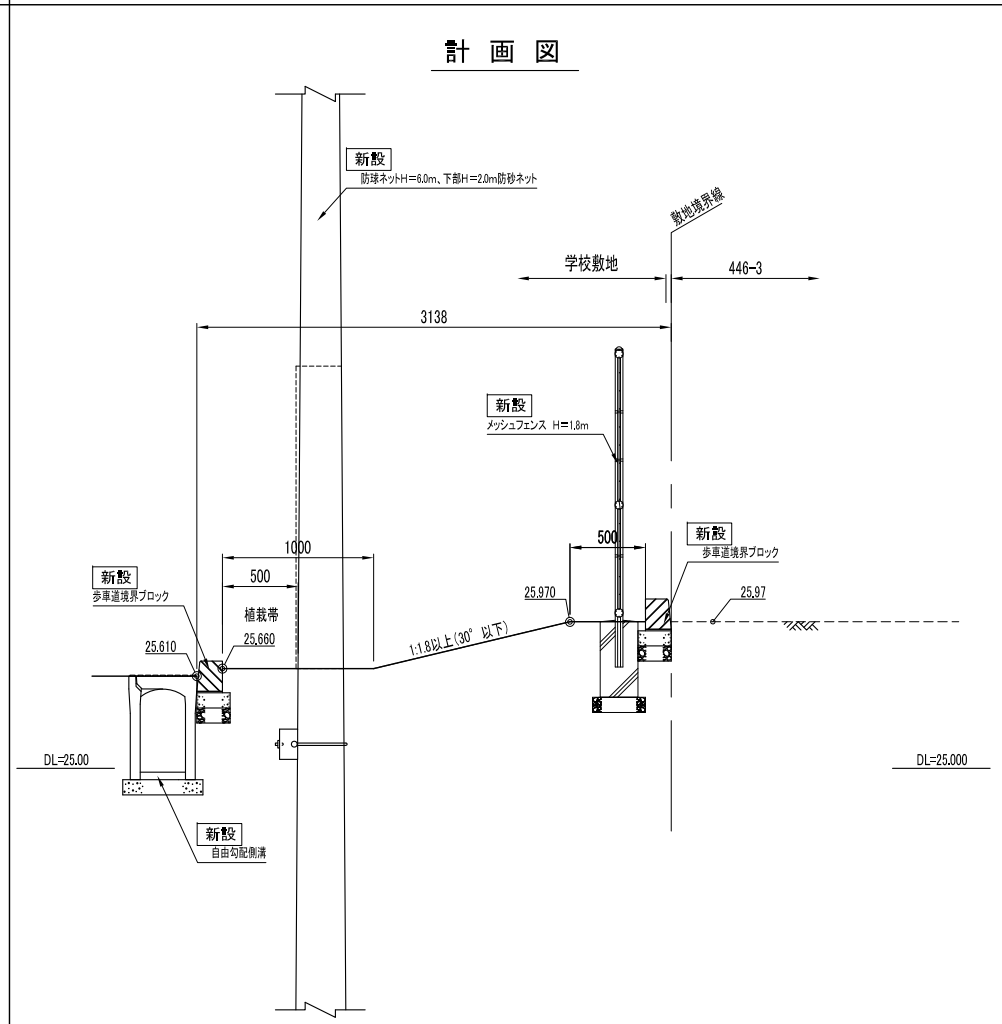
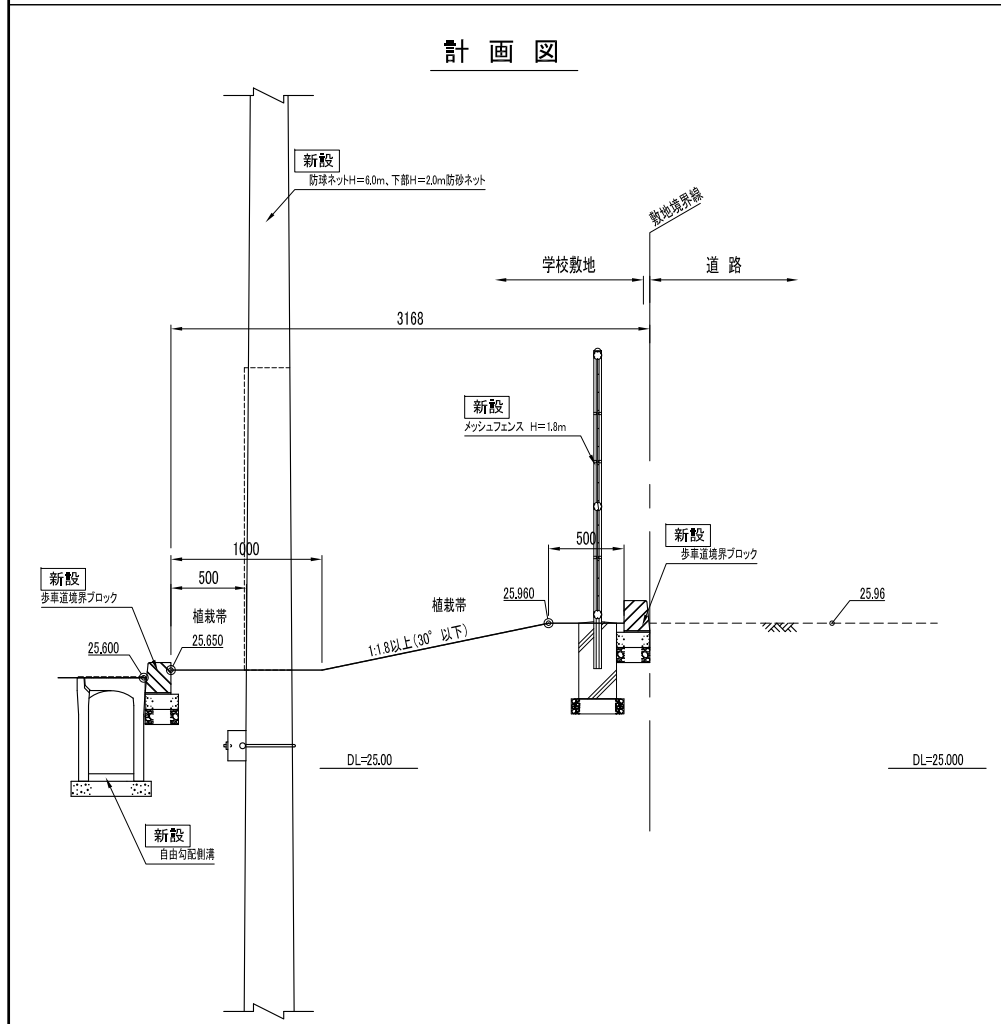
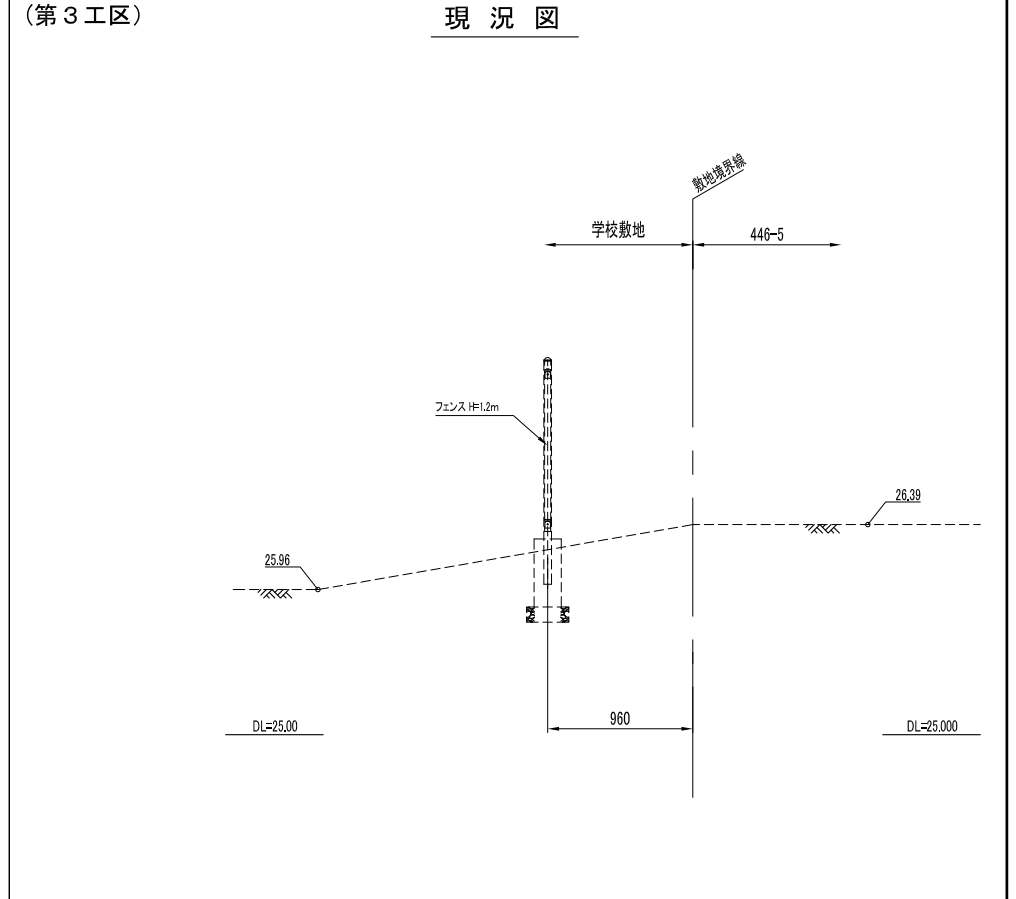
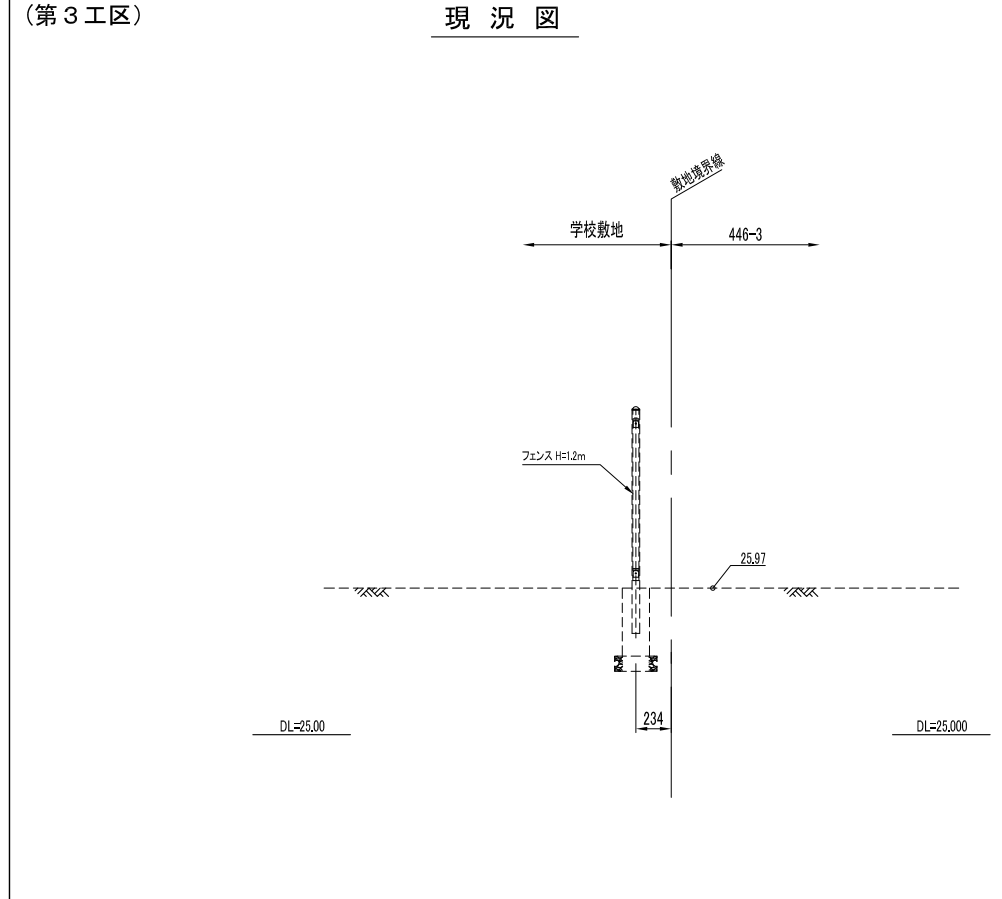
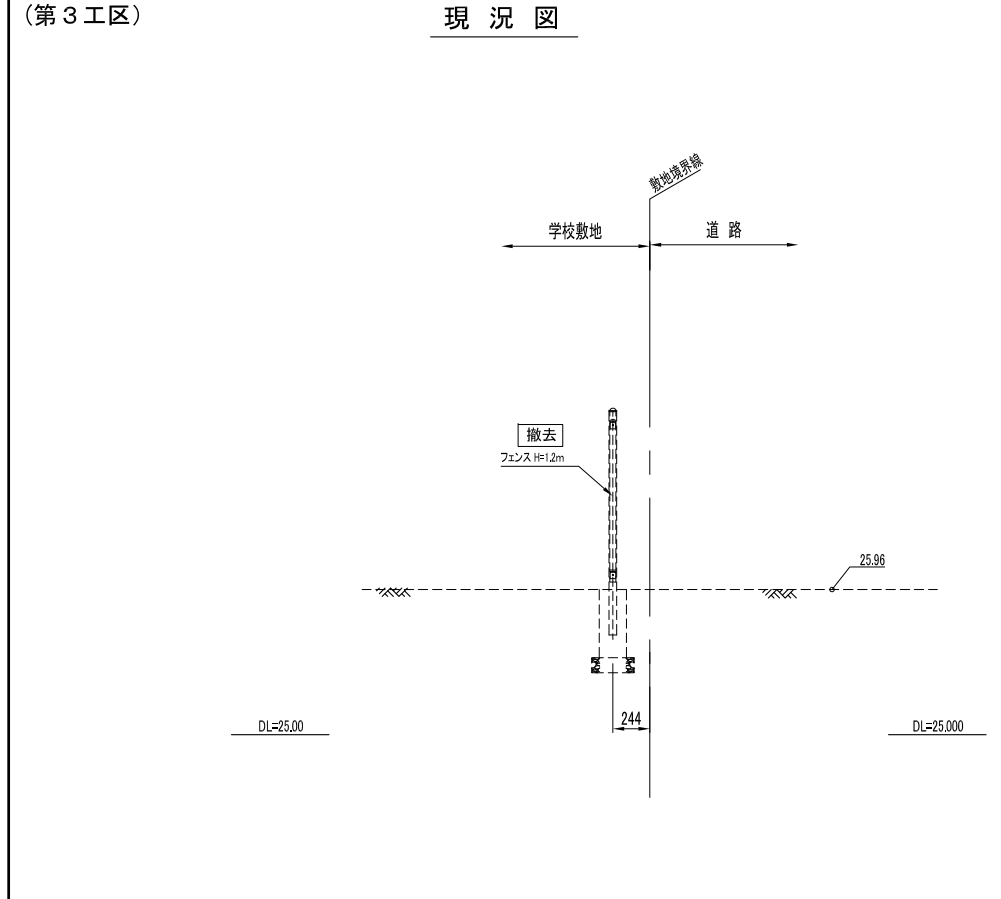
DRAWN BY

DRAWING TITLE  
 敷地部分断面図 (5)  
 (10-10~11-11断面)  
 (第4工区)

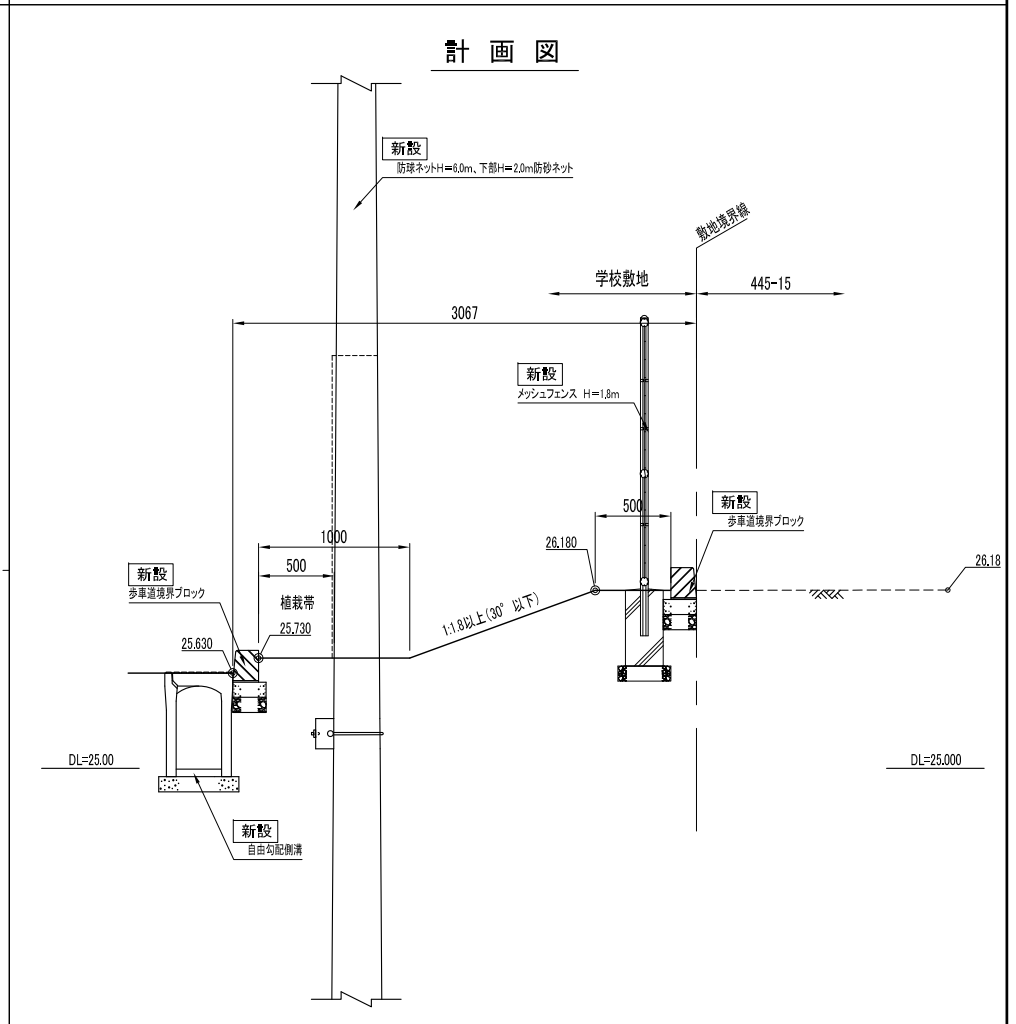
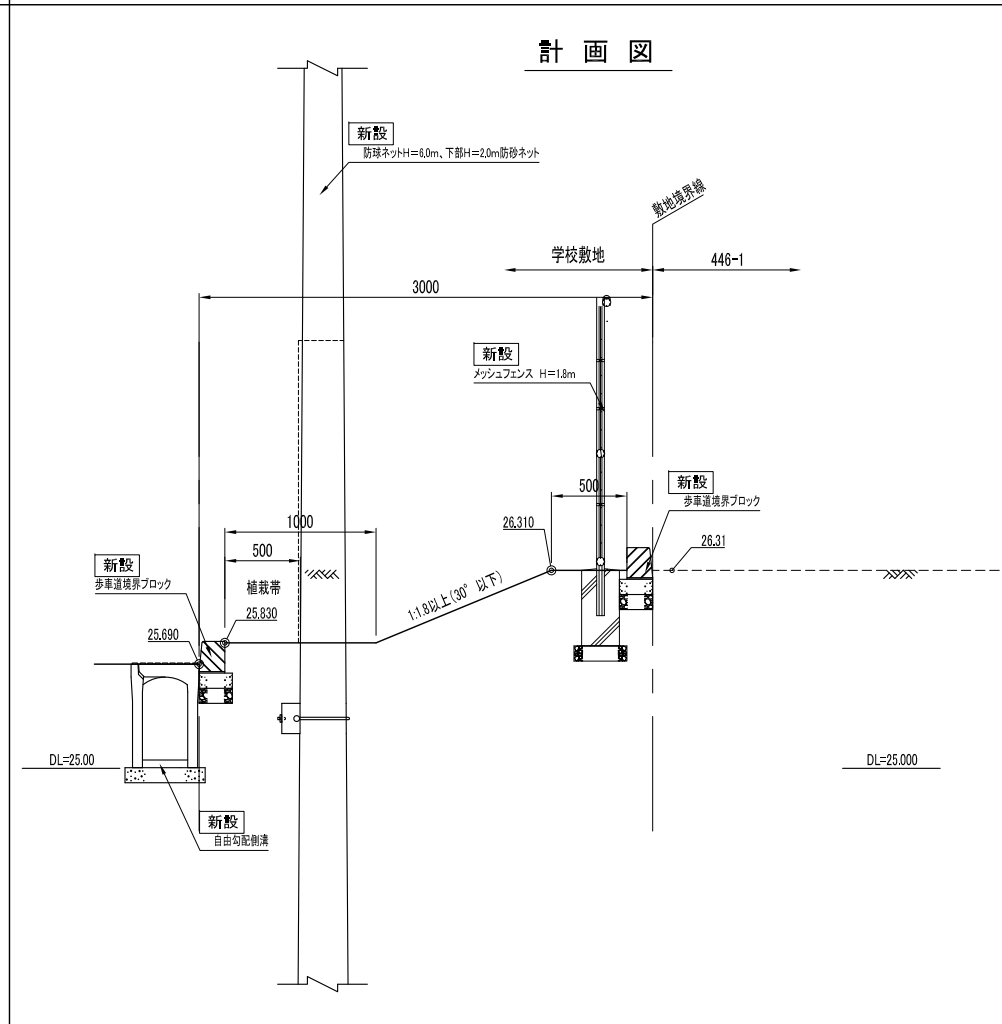
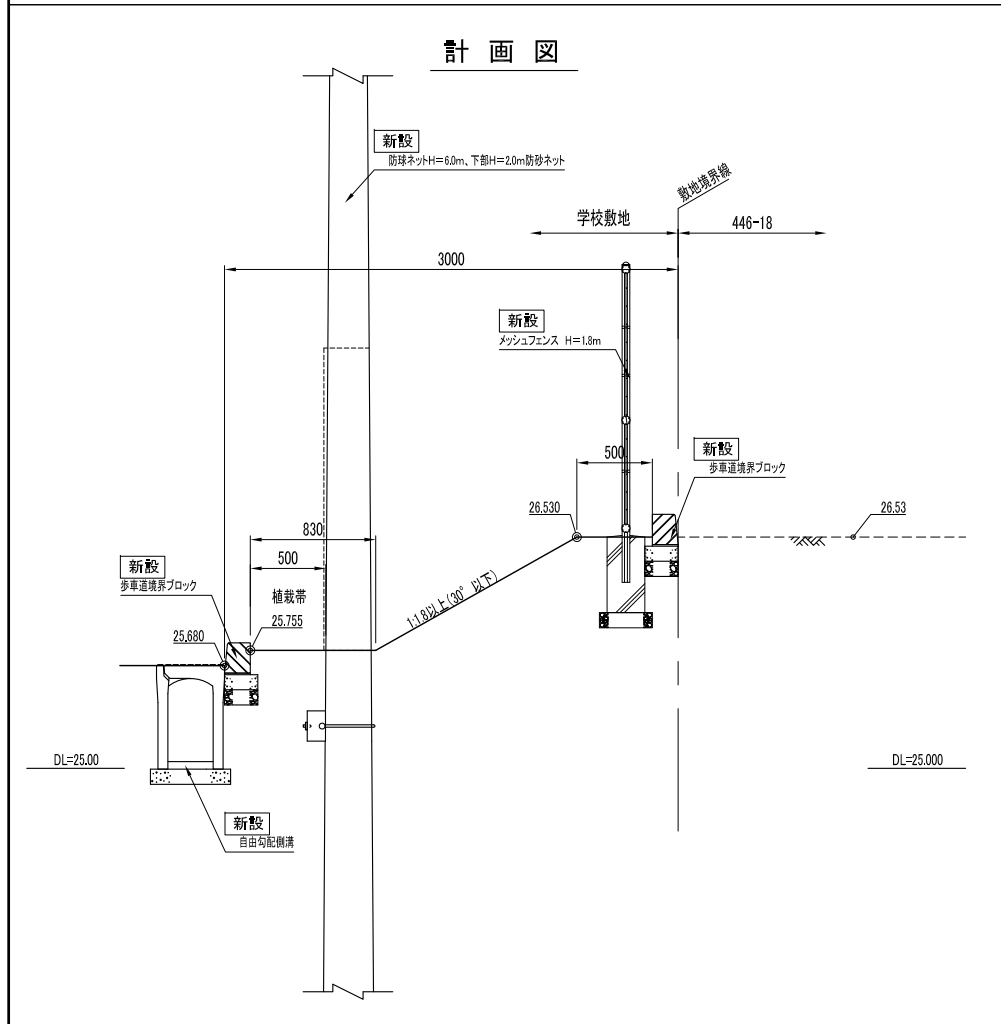
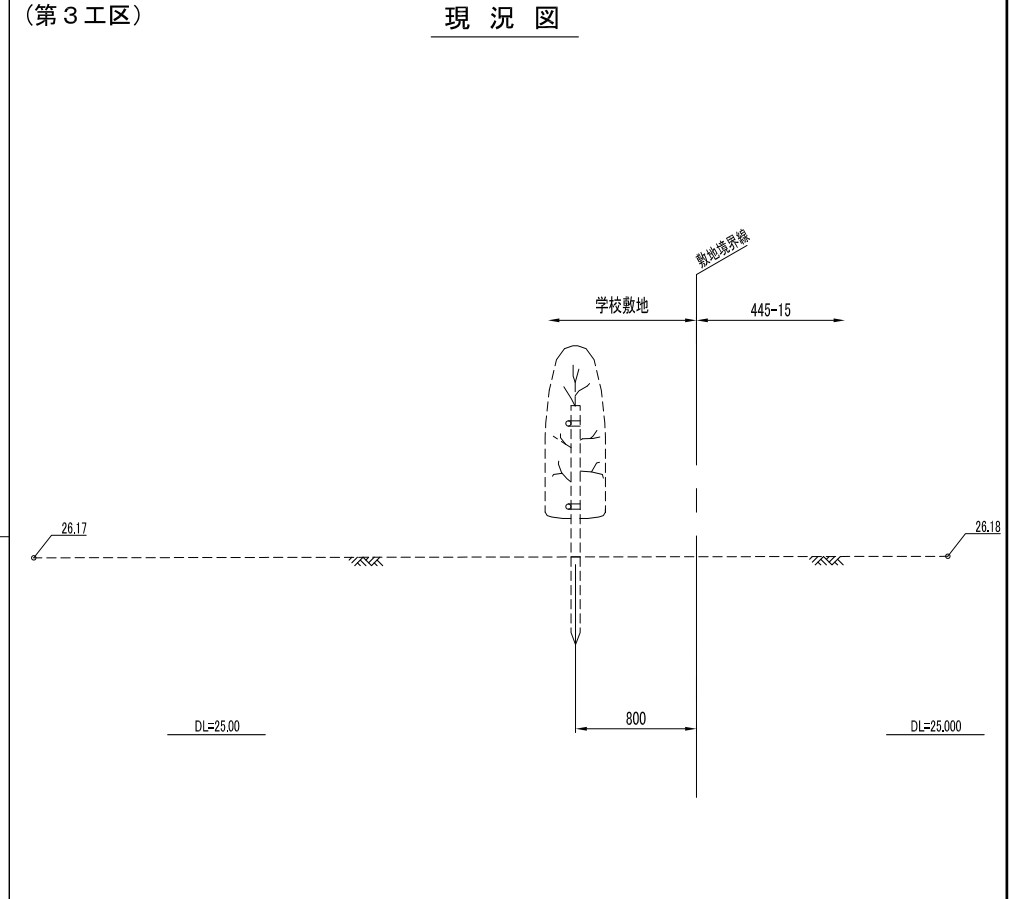
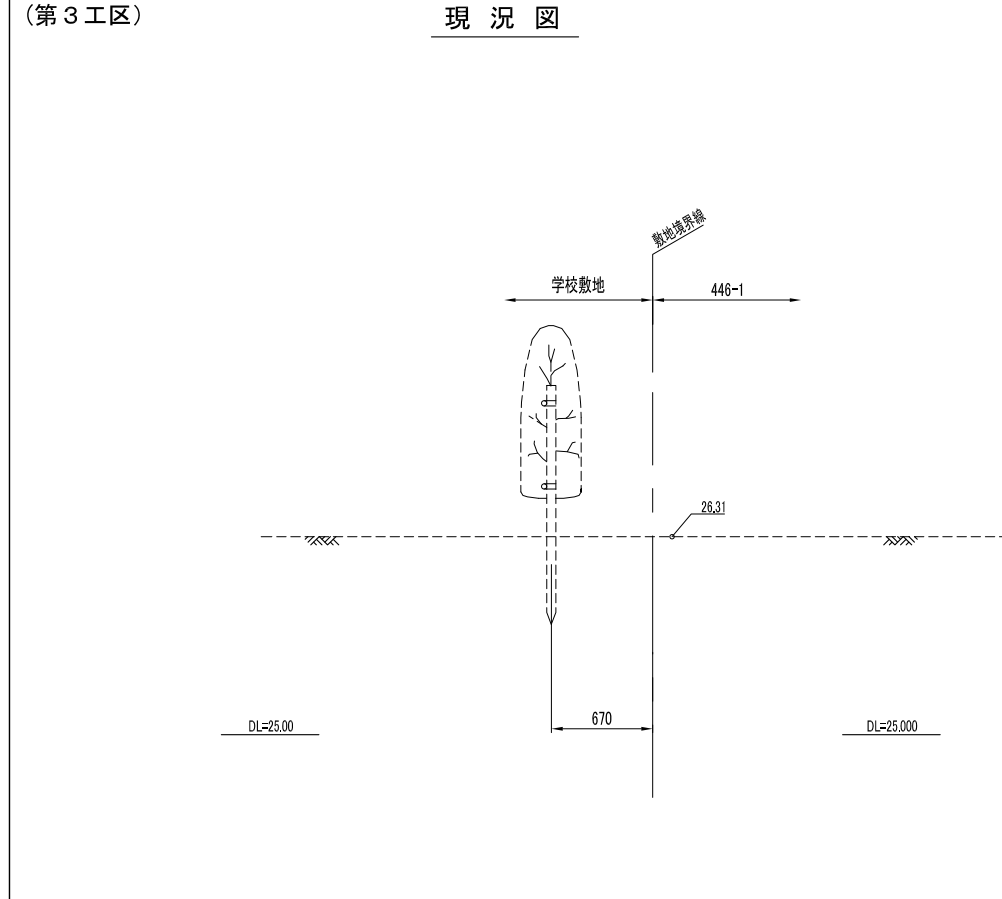
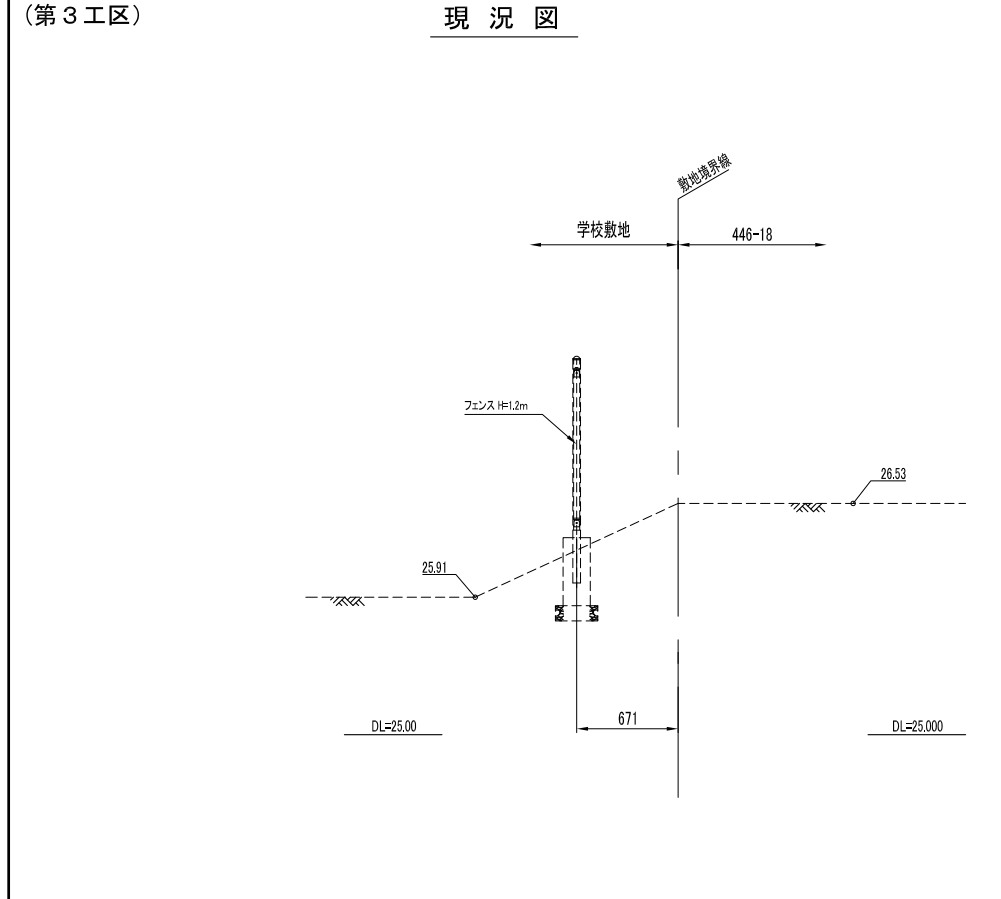
SCALE  
 A1 S=1:25  
 A3 S=1:50

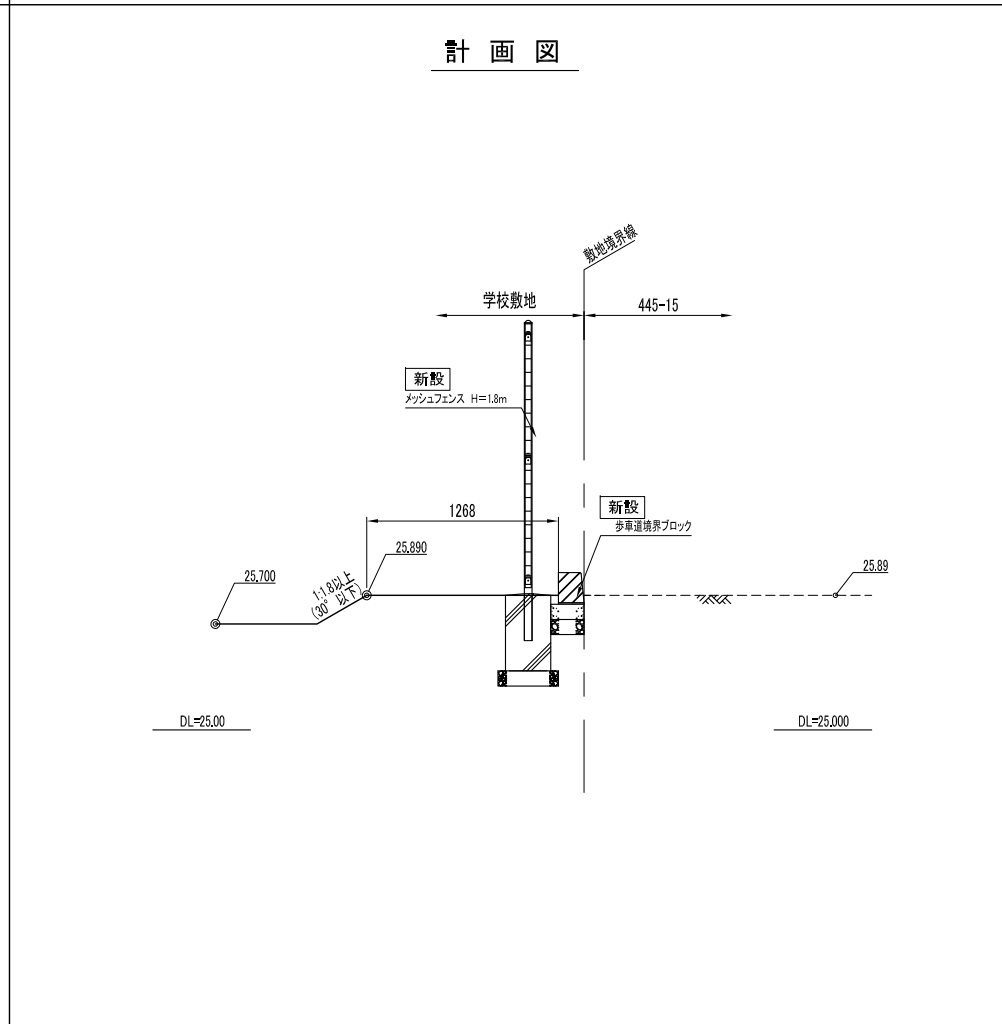
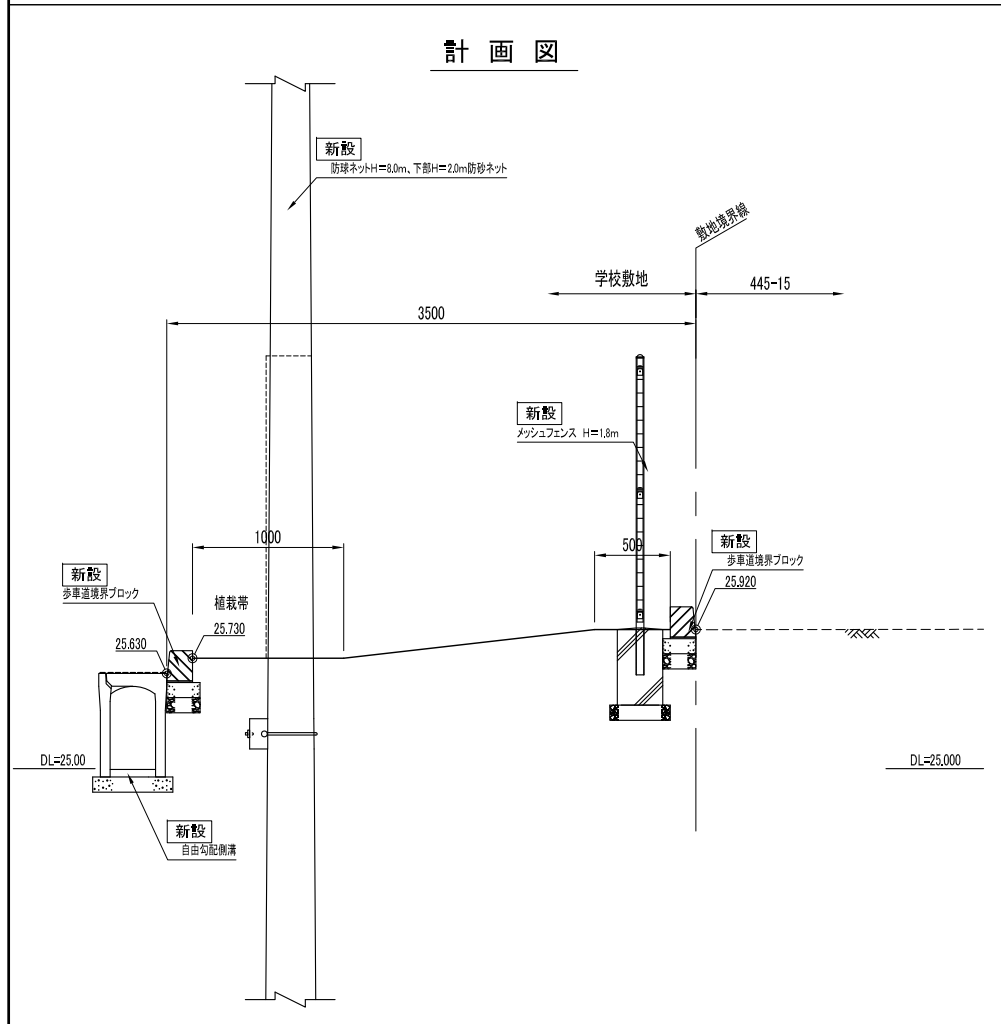
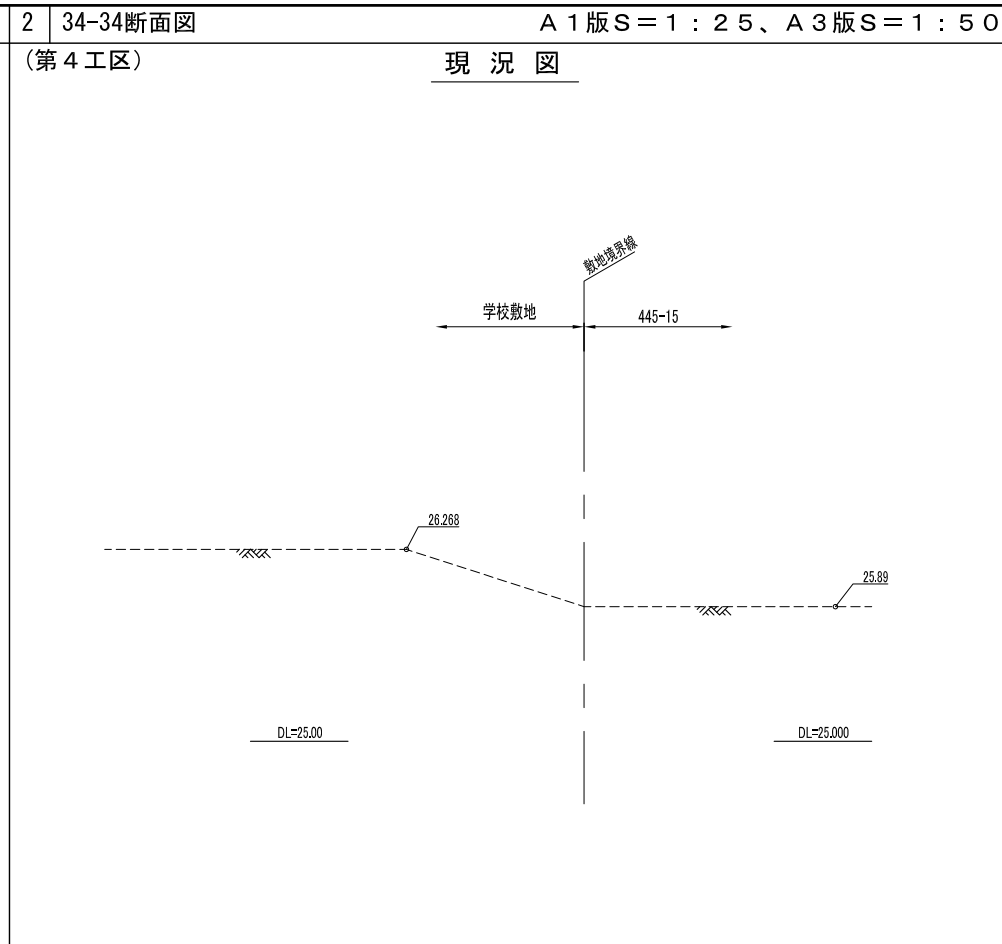
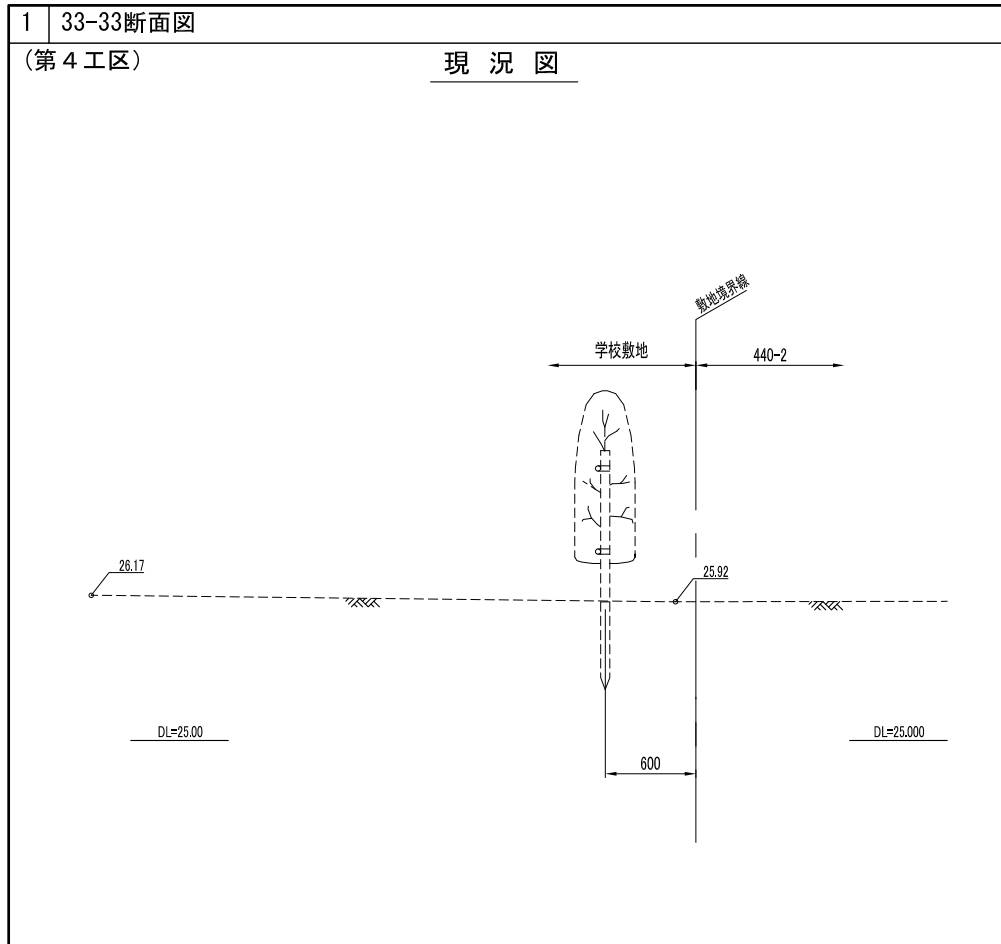
DATE  
 '22.04

DRAWING NO.  
 G-010



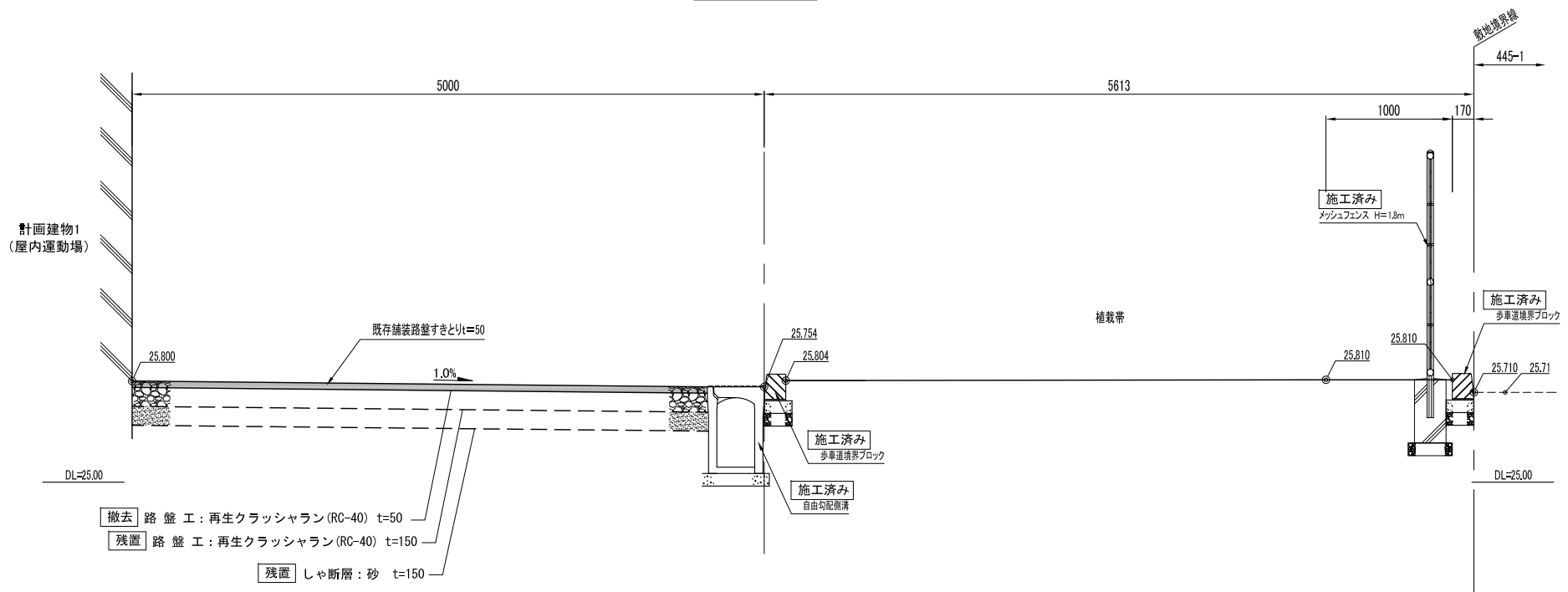
<p><b>株式会社教育施設研究所</b></p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY: CHKD, BY: 一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦</p> <p>東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>		<p>工事名 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】</p> <p>DATE '22.04</p>
<p>DRAWN BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅</p> <p>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直現</p>	<p>DRAWING TITLE</p> <p>敷地部分断面図 (G) (27-27~29-29断面) (第3工区)</p>	<p>SCALE</p> <p>A1 S=1:25 A3 S=1:50</p>
<p>DRAWING NO. G-011</p>		<p>DATE '22.04</p>



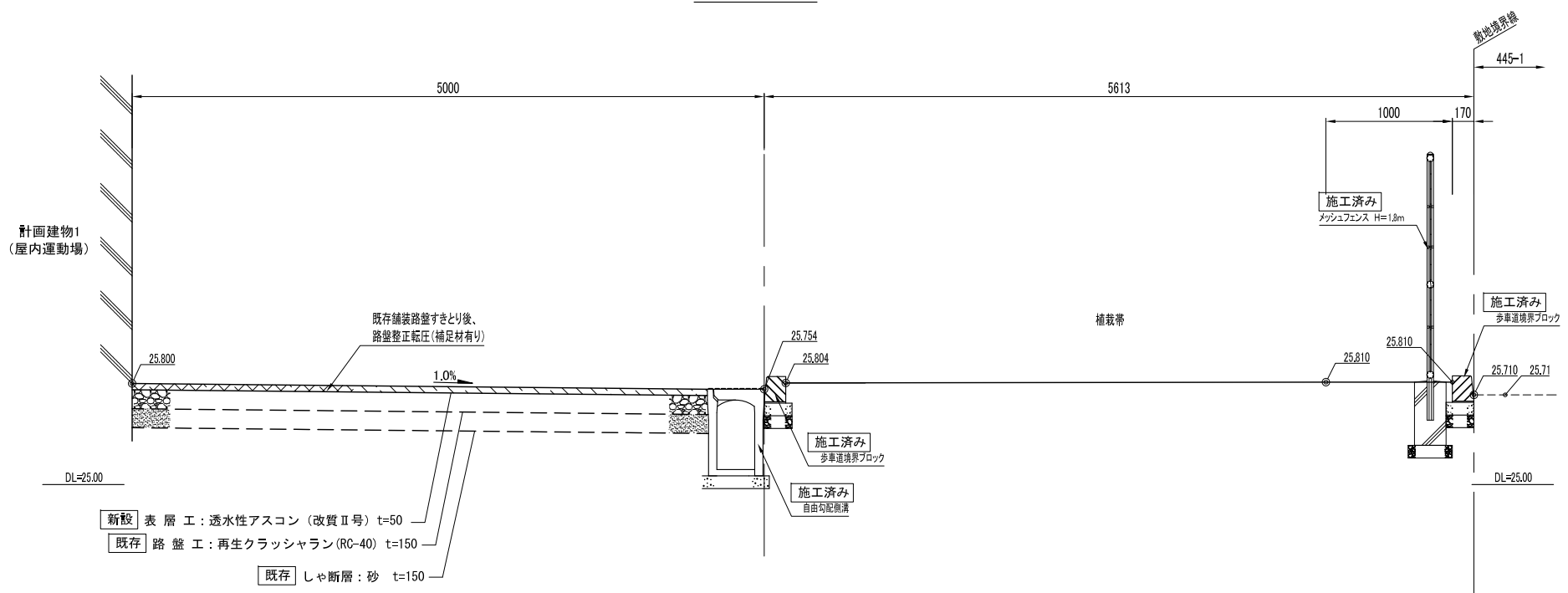


<b>株式会社 教育施設研究所</b> <small>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY   CHKD. BY</small>		<small>工事名称</small> 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	<small>DATE</small> '22-04
<small>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦</small> <small>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅</small> <small>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規</small>	<small>東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号</small> <small>株式会社 教育施設研究所</small> <small>一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</small>	<small>DRAWN BY</small> 敷地部分断面図 (B) (33-33~34-34断面) (第4工区)	<small>SCALE</small> A1 S=1:25 A3 S=1:50
		<small>DRAWING NO.</small> G-013	

現況図



計画図



株式会社教育施設

大久保小学校屋内運動場改築他工事(建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】

DATE '22.04

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY

DRAWN BY DRAWING TITLE

SCALE

DRAWING NO.

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号

標準断面図

A1 S=1:25

G-014

一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅

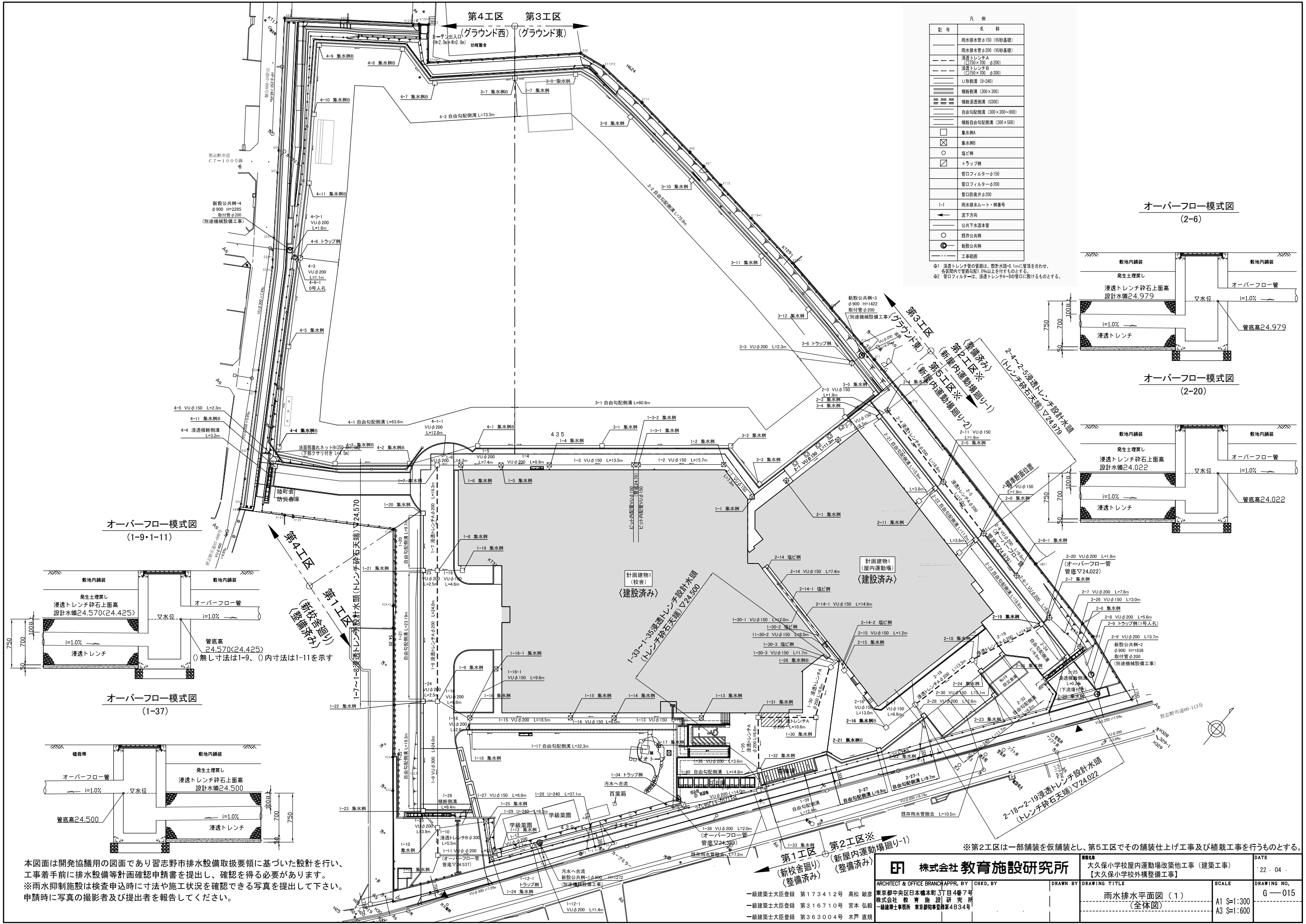
株式会社教育施設研究所

(サービス門～校庭間通路)

A3 S=1:50

一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

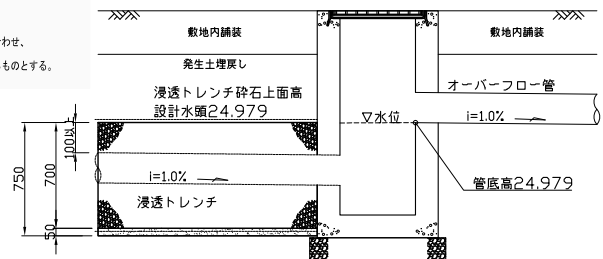


凡例

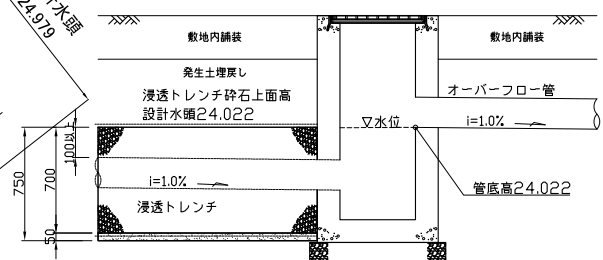
---	雨水排水管φ150 (VU砂基礎)
---	雨水排水管φ200 (VU砂基礎)
---	浸透トレンチA (150×100 φ200)
---	浸透トレンチB (150×700 φ300)
---	U形排水溝 (U-240)
---	横断排水溝 (300×300)
---	横断浸透排水溝 (U300)
---	自由勾配排水溝 (300×300~900)
---	横断自由勾配排水溝 (300×500)
□	集水樹A
⊗	集水樹B
○	埋込樹
⊠	トラップ
○	管口フィルターφ150
○	管口フィルターφ200
○	管口防臭弁φ200
I-1	雨水排水ルート・機器号
→	流下方向
---	公共下水道本管
○	既存公共井
○	新設公共井
---	工事範囲

※1 浸透トレンチ等の管渠は、設計水深+0.1mに管頂を合わせ、各箇所内で管渠勾配1.0%以上を必ずとする。  
 ※2 管口フィルターは、浸透トレンチ+300管口に設置するものとする。

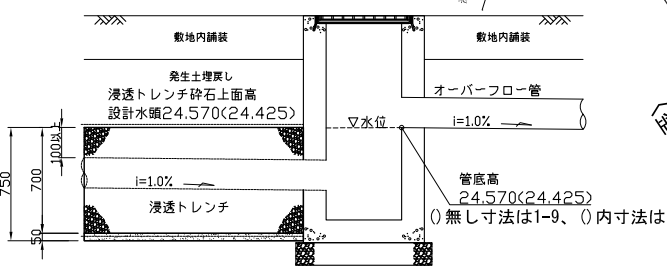
オーバーフロー模式図 (2-6)



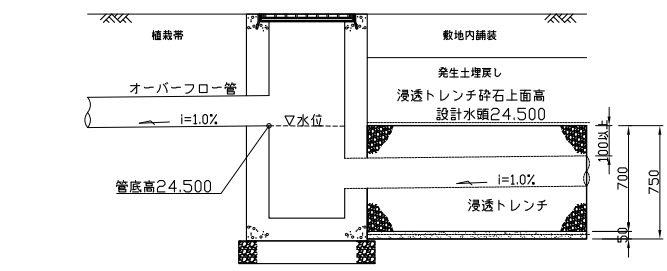
オーバーフロー模式図 (2-20)



オーバーフロー模式図 (1-9・1-11)



オーバーフロー模式図 (1-37)



本図面は開発協議用の図面であり習志野市排水設備取扱要領に基づいた設計を行い、工事着手前に排水設備等計画確認申請書を提出し、確認を得る必要があります。  
 ※雨水抑制施設は検査申請時に寸法や施工状況を認める写真や動画を提出して下さい。申請時に写真の撮影者及び提出者を報告してください。

※第2工区は一部舗装を仮舗装とし、第5工区でその舗装仕上げ工事及び植栽工事を行うものとする。

株式会社教育施設研究所

大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
 [大久保小学校外構整備工事]

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY DRAWN BY DRAWING TITLE

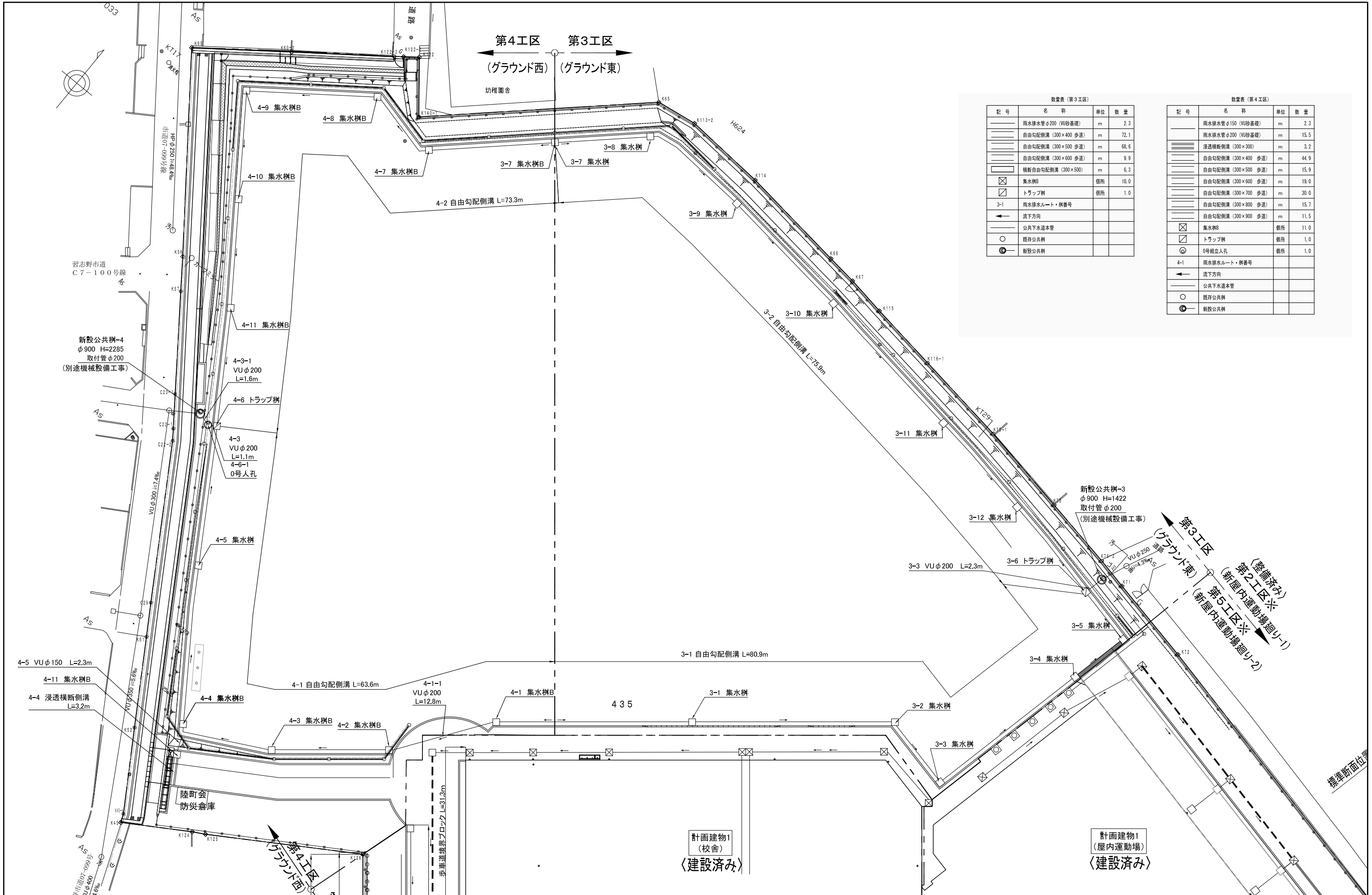
一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号  
 株式会社教育施設研究所  
 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

雨水排水平面図 (1)  
 (全体図)

SCALE A1 S=1:300 A3 S=1:600

DATE '22.04

DRAWING NO. G-015



数量表 (第3工区)

記号	名称	単位	数量
—	雨水排水管φ200 (VU砂基礎)	m	2.3
—	自由勾配側溝 (300×400 歩道)	m	72.1
—	自由勾配側溝 (300×500 歩道)	m	68.6
—	自由勾配側溝 (300×600 歩道)	m	9.9
—	横断自由勾配側溝 (300×500)	m	6.3
⊠	集水樹B	個所	10.0
⊠	トラップ	個所	1.0
3-1	雨水排水ルート・側番号		
←	流下方向		
—	公共下水道本管		
○	既存公共樹		
●	新設公共樹		

数量表 (第4工区)

記号	名称	単位	数量
—	雨水排水管φ150 (VU砂基礎)	m	2.3
—	雨水排水管φ200 (VU砂基礎)	m	15.5
—	浸透横断側溝 (300×300)	m	3.2
—	自由勾配側溝 (300×400 歩道)	m	44.9
—	自由勾配側溝 (300×500 歩道)	m	15.9
—	自由勾配側溝 (300×600 歩道)	m	19.0
—	自由勾配側溝 (300×700 歩道)	m	30.0
—	自由勾配側溝 (300×800 歩道)	m	15.7
—	自由勾配側溝 (300×900 歩道)	m	11.5
⊠	集水樹B	個所	11.0
⊠	トラップ	個所	1.0
⊙	0号植立人孔	個所	1.0
4-1	雨水排水ルート・側番号		
←	流下方向		
—	公共下水道本管		
○	既存公共樹		
●	新設公共樹		

**株式会社 教育施設研究所**  
 大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
 【大久保小学校外構整備工事】

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY  
 株式会社 教育施設研究所  
 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号  
 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

DRAWN BY  
 一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

DRAWING TITLE  
 雨水排水平面図 (2)  
 (第3工区・第4工区)

SCALE  
 A1 1/200  
 A3 1/400

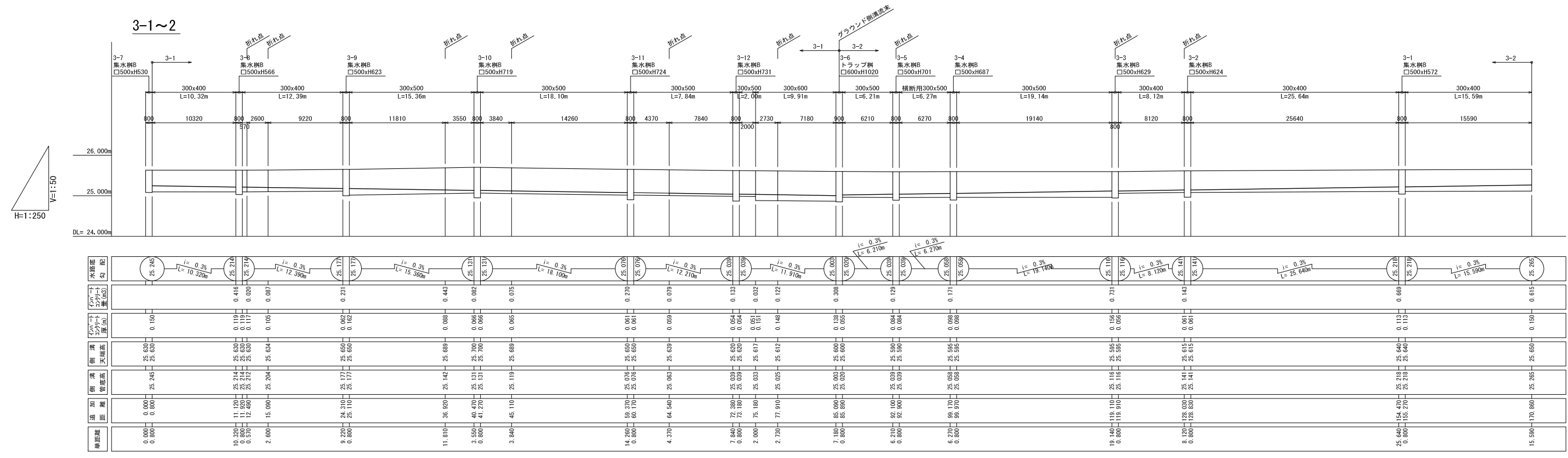
DATE  
 '22.04

DRAWING NO.  
 G-016



管路一覧表(雨水流域-3 管路番号-3)

管路番号	水路種別	形状	管径	延長	実延長	トレンチ延長	勾配	上流樹番号	上流樹深さ	上流樹内寸	上流樹側壁厚	浸透樹砕石外寸	上流地盤高	上流管底高	上流トレンチ上面高	上流トレンチ下面高	下流樹番号	下流樹深さ	下流樹内寸	下流樹側壁厚	浸透樹砕石外寸	下流地盤高	下流管底高	下流トレンチ上面高	下流トレンチ下面高	
			(mm)	(m)	(m)	(m)	(%)	H1 = G1-h1	B1	t1	W1	G1	h1	(m)	(m)	(m)	(m)	H2 = G2-h2	B2	t2	W2	G2	h2	(m)	(m)	
																										L1 = L-B1/2 -B2/2
雨水流域-3 管路番号-3ルート																										
3-1	自由勾配側溝	H300×400~500		80.90			3.00						25.650	25.265			3-6	0.580	0.500	0.150		25.600	25.020			
3-3	VU砂基礎		φ200	2.3	1.600		10.00	3-6	1.020	0.500	0.150		25.600	24.583			公共樹	1.140	0.900	0.075		25.700	24.560			
	新設公共樹-3												24.560										24.540			
3-2	自由勾配側溝	H300×300		75.90			3.00	3-7	0.380	0.500	0.150		25.630	25.245			3-6	0.600	0.500	0.150		25.600	25.003			
	3-3へ																									



<p>株式会社 教育施設研究所</p>	大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】		DATE '22.04.
	ARCHITECT & OFFICE BRANCH: 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号		DRAWING NO. G-017
	DRAWN BY: 雨水管路一覧表、自由勾配側溝縦断面図(1) (第3工区)		
	SCALE: A1 図示 A3 図示		

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

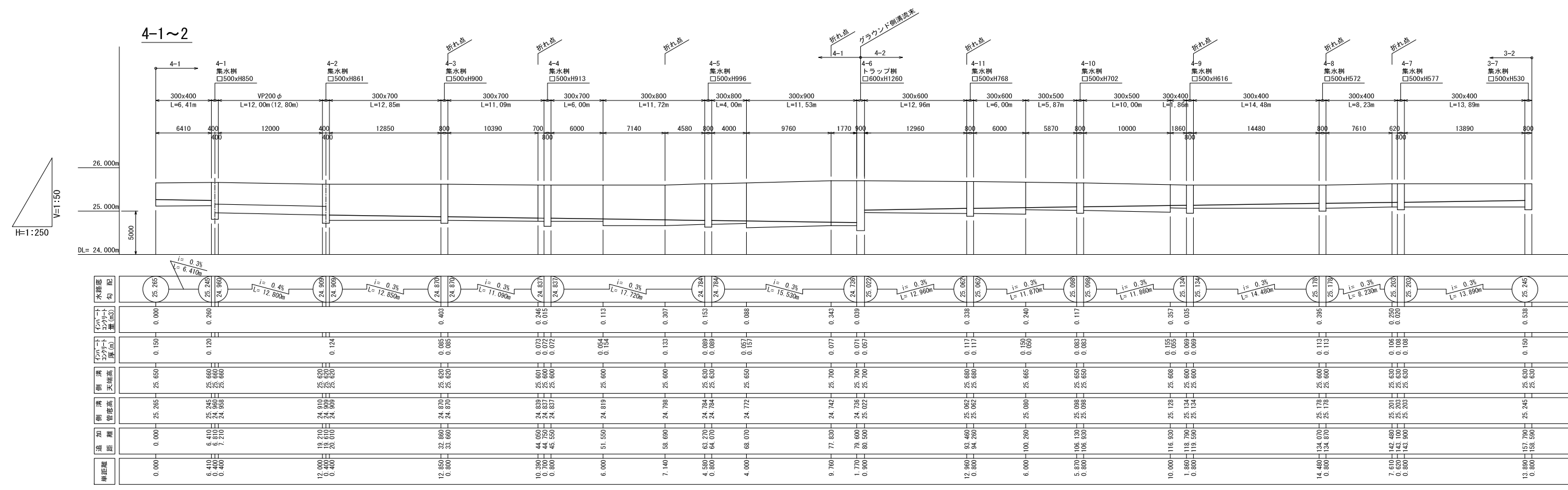
1 雨水管路一覧表

管路一覧表(雨水流域-4 管路番号-4)

管路番号	水路種別	形状	管径	延長	実延長	トレンチ延長	勾配	上流樹番号	上流樹深さ	上流樹内寸	上流樹側壁厚	浸透樹碎石外寸	上流地盤高	上流管底高	上流トレンチ上面高	上流トレンチ下面高	下流樹番号	下流樹深さ	下流樹内寸	下流樹側壁厚	浸透樹碎石外寸	下流地盤高	下流管底高	下流トレンチ上面高	下流トレンチ下面高	
			(mm)	(m)	(m)	L1 = L-B1/2 - B2/2			L-樹・碎石外寸控除	H1 = G1-h1	B1		t1	W1				G1	h1	H2 = G2-h2		B2	t2			W2
雨水流域-4 管路番号-4ルート																										
4-1	自由勾配側溝	H300×400~500		6.41			3.00						25.650	25.265			4-1	0.410	0.500	0.150		25.660	25.245			
4-1-1	VU砂基礎		φ200	12.8	12.300		4.00	4-1	0.700	0.500	0.150		25.660	24.960			4-2	0.710	0.500	0.150		25.620	24.909			
4-1	自由勾配側溝	H300×400~900		74.49			3.00	4-2	0.710	0.500	0.150		25.620	24.909			4-6	0.960	0.500	0.150		25.700	24.736			
4-3	VU砂基礎		φ200	1.065	0.390		10.00	4-6	0.960	0.600	0.150		25.700	24.736			4-6-1	1.000	0.750	0.075		25.729	24.725			
4-3-1	VU砂基礎		φ200	1.575	0.750		10.00	4-6-1	2.230	0.750	0.075		25.729	23.501			公共樹	2.150	0.900	0.075		25.630	23.485			
	新設公共樹へ								2.260	0.900	0.075		25.729	23.465												
4-2	自由勾配側溝	H300×400×600		70.30			3.00	3-7	0.380	0.000	0.000		25.630	25.245			4-6	0.680	0.500	0.150		25.700	25.022			
	4-3へ																									
4-4	浸透横断側溝	300×300		3.2			0.00	-					26.000	25.605			4-11	0.400	0.500	0.150		26.000	25.605			
4-5	VU砂基礎		φ150	2.3	1.800		50.00	4-11	0.650	0.500	0.150		26.000	25.350			側溝	0.370	0.500	0.150		25.600	25.235			

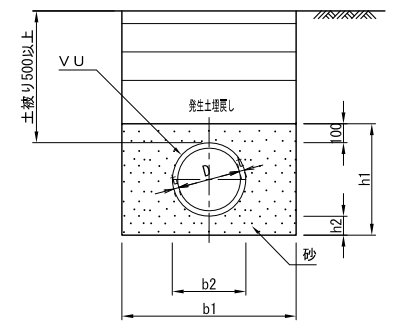
2 自由勾配側溝縦断面図

A 1版H=1:250 V=1: 50、A 3版H=1:500 V=1:100



<p><b>株式会社 教育施設研究所</b></p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH BY CHKD. BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦                  一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅                  一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>	<p>大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)</p> <p>【大久保小学校外構整備工事】</p>	<p>DATE</p> <p>'22.04.</p>
	<p>DRAWN BY</p> <p>大久保小学校外構整備工事 (第4工区)</p>	<p>SCALE</p> <p>A1 図示 A3 図示</p>

1 排水管VU砂基礎 A1版S=1:20、A3版S=1:40

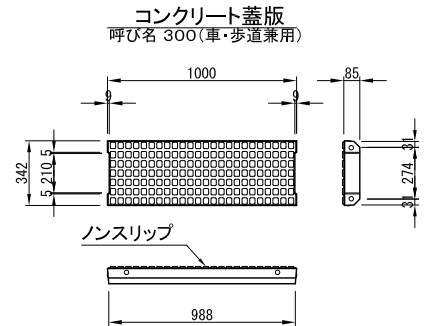
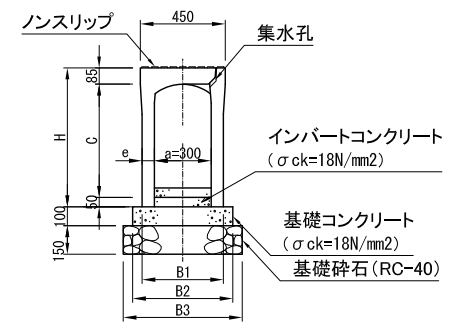


寸法表

呼び名	寸法表 (単位mm)					
	D	t	b1	b2	h1	h2
D 150	150	5.1	600	165	365	100
D 200	200	6.5	700	216	416	100
D 250	250	7.8	800	267	517	150
D 300	300	9.2	850	318	568	150

※砂基礎は掘削断面に合わせる。  
(H=1.0m以下直掘、H=1.0m以上1:0.5)

3 自由勾配側溝 A1版S=1:20、A3版S=1:40

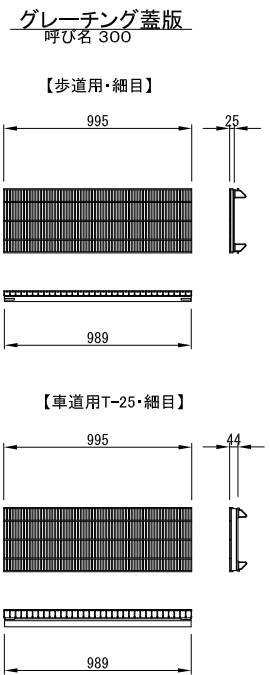
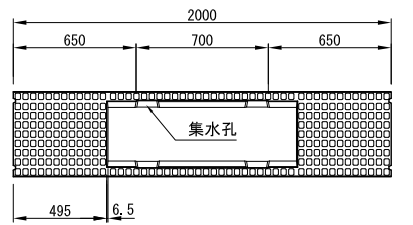


寸法表

呼び名 (a x c)	寸法 (mm)				
	H	e	B1	B2	B3
300 x 300	435	50	400	500	600
x 400	535	55	410	510	610
x 500	635	55	410	510	610
x 600	735	65	430	530	630
x 700	835	65	430	530	630
x 800	935	75	450	550	650
x 900	1,035	75	450	550	650

※インバートコンクリートの最低厚さは50mm以上とする。

4 集水樹B A1版S=1:20、A3版S=1:40



※グレーチング蓋は10mに1枚設置とする。

寸法表

タイプ	A	a	b	c
a	450	150	150	400
b	500	150	150	550
c	600	150	150	900

一覧表 (第3工区)

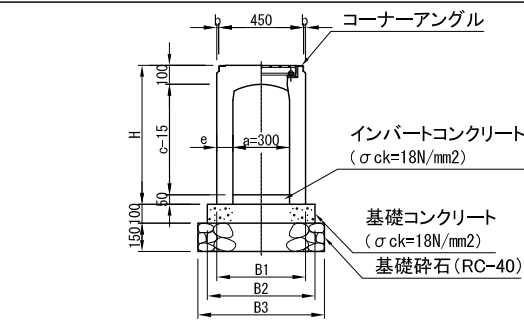
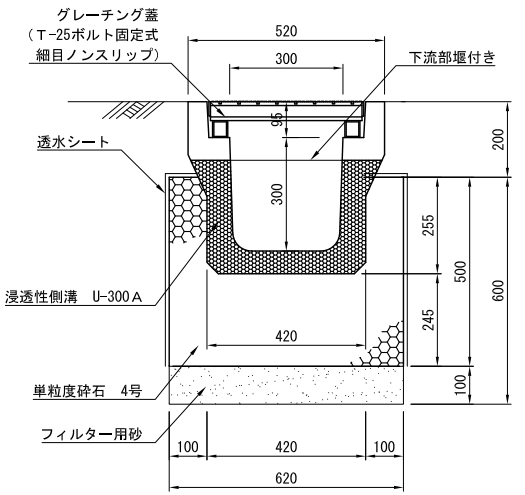
樹番号	タイプ	樹深	樹高	蓋
3-1	b	422	572	グレーチング蓋 歩道用
3-2	b	474	624	グレーチング蓋 歩道用
3-3	b	479	629	グレーチング蓋 歩道用
3-4	b	537	687	グレーチング蓋 歩道用
3-5	b	551	701	グレーチング蓋 歩道用
3-8	b	416	566	グレーチング蓋 歩道用
3-9	b	473	623	グレーチング蓋 歩道用
3-10	b	569	719	グレーチング蓋 歩道用
3-11	b	574	724	グレーチング蓋 歩道用
3-12	b	581	731	グレーチング蓋 歩道用

一覧表 (第4工区)

樹番号	タイプ	樹深	樹高	蓋
4-1	b	380	530	グレーチング蓋 歩道用
4-1	b	700	850	グレーチング蓋 歩道用
4-2	b	711	861	グレーチング蓋 歩道用
4-3	b	750	900	グレーチング蓋 歩道用
4-4	b	763	913	グレーチング蓋 歩道用
4-5	b	846	996	グレーチング蓋 歩道用
4-7	b	427	577	グレーチング蓋 歩道用
4-8	b	422	572	グレーチング蓋 歩道用
4-9	b	466	616	グレーチング蓋 歩道用
4-10	b	552	702	グレーチング蓋 歩道用
4-11	b	650	800	グレーチング蓋 歩道用

※1 グレーチング蓋はスチール製、細目、ノンスリップとする。  
※2 樹高が1m以上は、鉄筋金網D13 200×200を入れること。  
※3 樹高が1m以上は、足掛金具 (W300@300) を設置すること。

2 浸透横断側溝 A1版S=1:10、A3版S=1:20

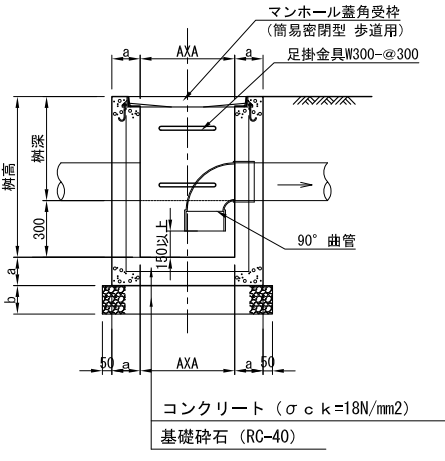
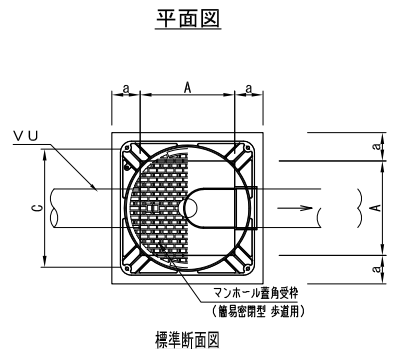


寸法表

呼び名 (a x c)	寸法 (mm)					
	H	b	e	B1	B2	B3
300 x 300	435	10	85	470	570	670
x 400	535					
x 500	635					
x 600	735					

※インバートコンクリートの最低厚さは50mm以上とする。

5 トラップ樹 A1版S=1:20、A3版S=1:40



トラップ樹寸法表

A	a	b	c
600	150	150	600

一覧表 (第3工区)

樹番号	樹深	樹高	蓋	曲管
3-6	1020	1320	マンホール蓋角受枠 簡易密閉型 歩道用	φ200

一覧表 (第4工区)

樹番号	樹深	樹高	蓋	曲管
4-6	960	1260	マンホール蓋角受枠 簡易密閉型 歩道用	φ200

※1 樹高が1m以上のものは、鉄筋金網D13 200×200を入れること。  
※2 樹高1000を超えるものは足掛金具を@300ピッチで敷けること。  
※3 曲管は樹底から150mmまでとし、必要に応じて直管を敷けること。

株式会社教育施設研究所

大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】

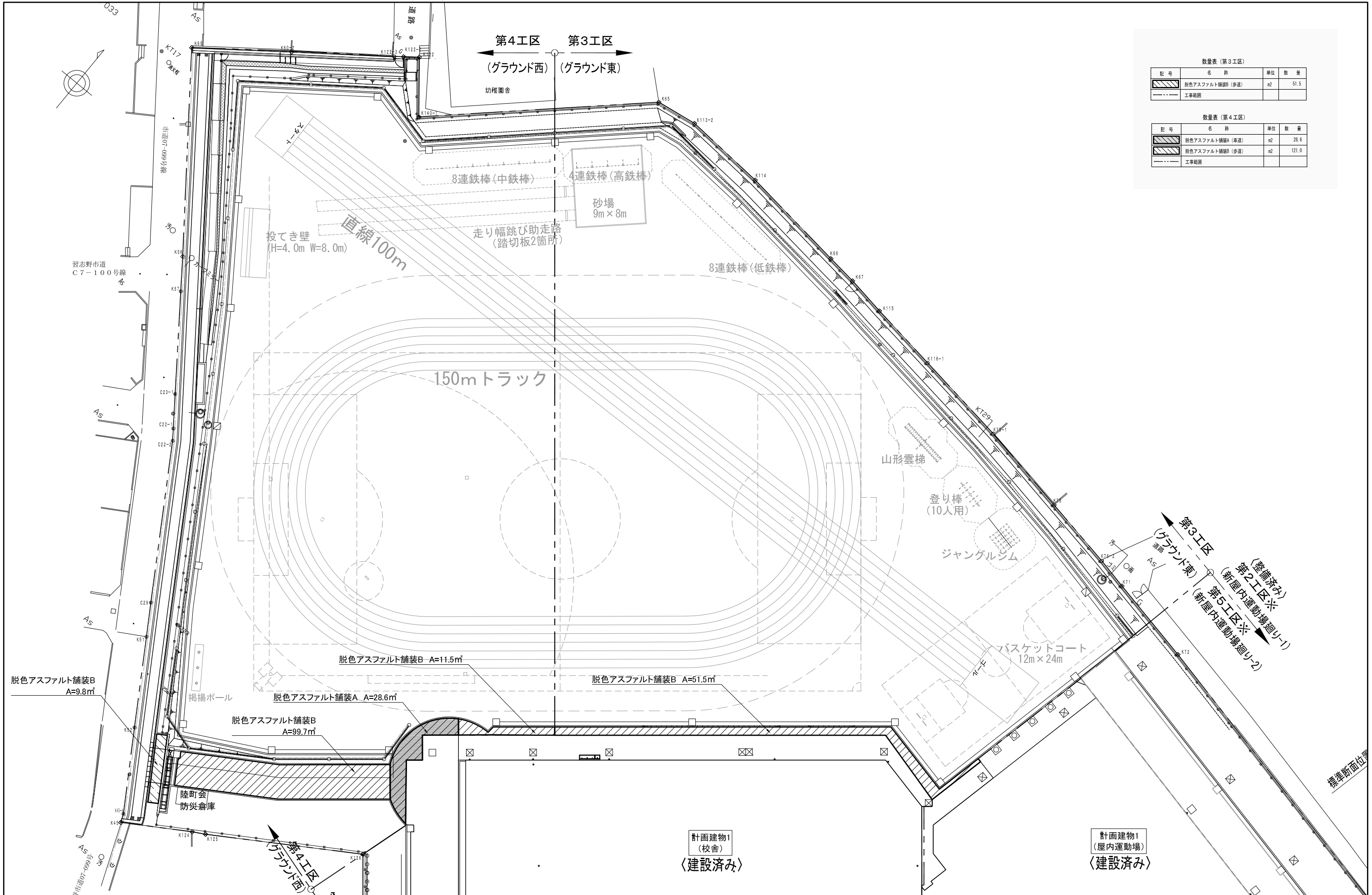
ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY  
DRAWN BY DRAWING TITLE SCALE DRAWING NO.  
雨排水施設構造図 (1) A1 図示 A3 図示 G-019

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号  
株式会社教育施設研究所  
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

DATE '22.04





数量表 (第3工区)

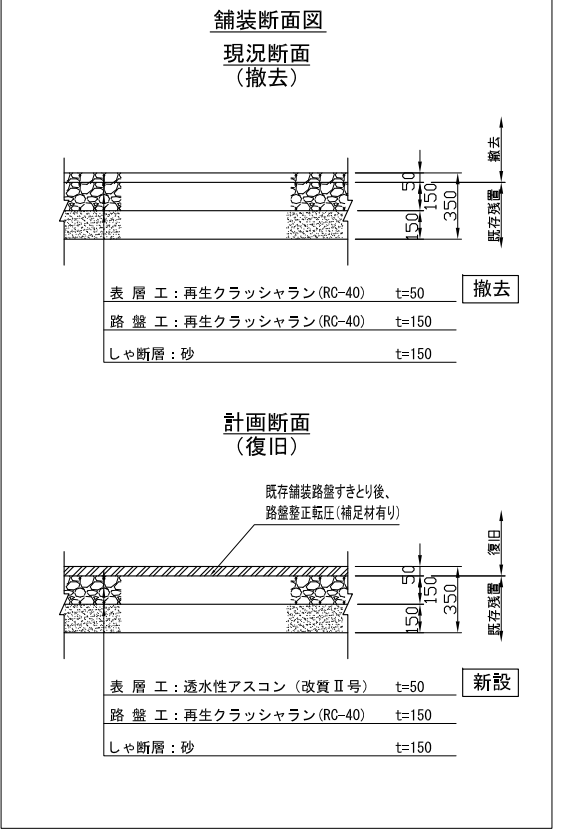
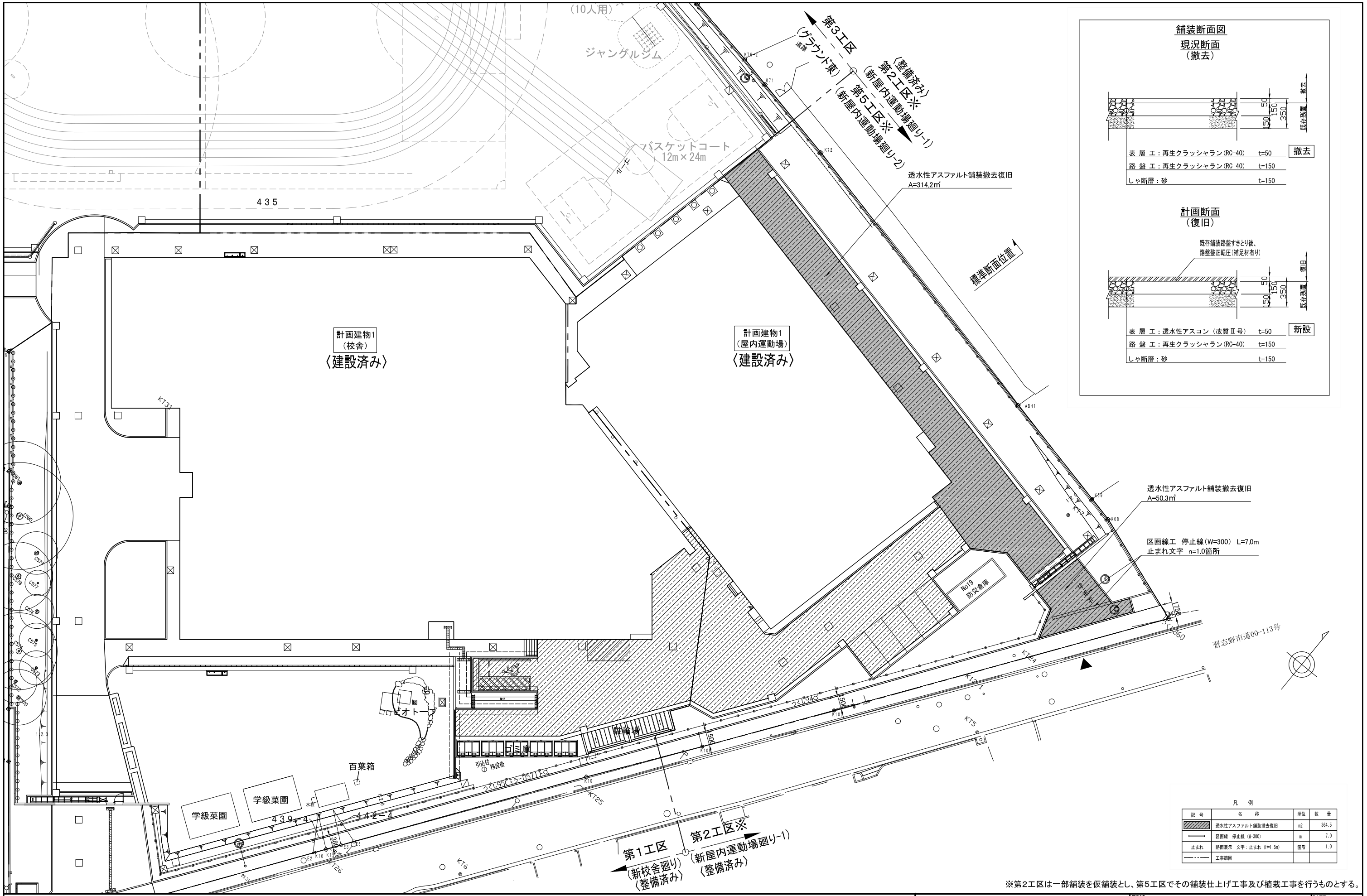
記号	名称	単位	数量
	脱色アスファルト舗装B (歩道)	m <sup>2</sup>	51.5
	工事範囲		

数量表 (第4工区)

記号	名称	単位	数量
	脱色アスファルト舗装A (歩道)	m <sup>2</sup>	28.6
	脱色アスファルト舗装B (歩道)	m <sup>2</sup>	121.0
	工事範囲		

第3工区 (グラウンド東)  
 第2工区※ (整備済み) (新屋内運動場廻り1)  
 第5工区※ (新屋内運動場廻り2)

<b>株式会社 教育施設研究所</b> <small>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</small> <small>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦</small> <small>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅</small> <small>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直現</small>	大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事) 【大久保小学校外構整備工事】	DATE '22.04.
	DRAWING TITLE 外構舗装平面図 (1) (第3工区・第4工区)	SCALE A1 S=1:200 A3 S=1:400

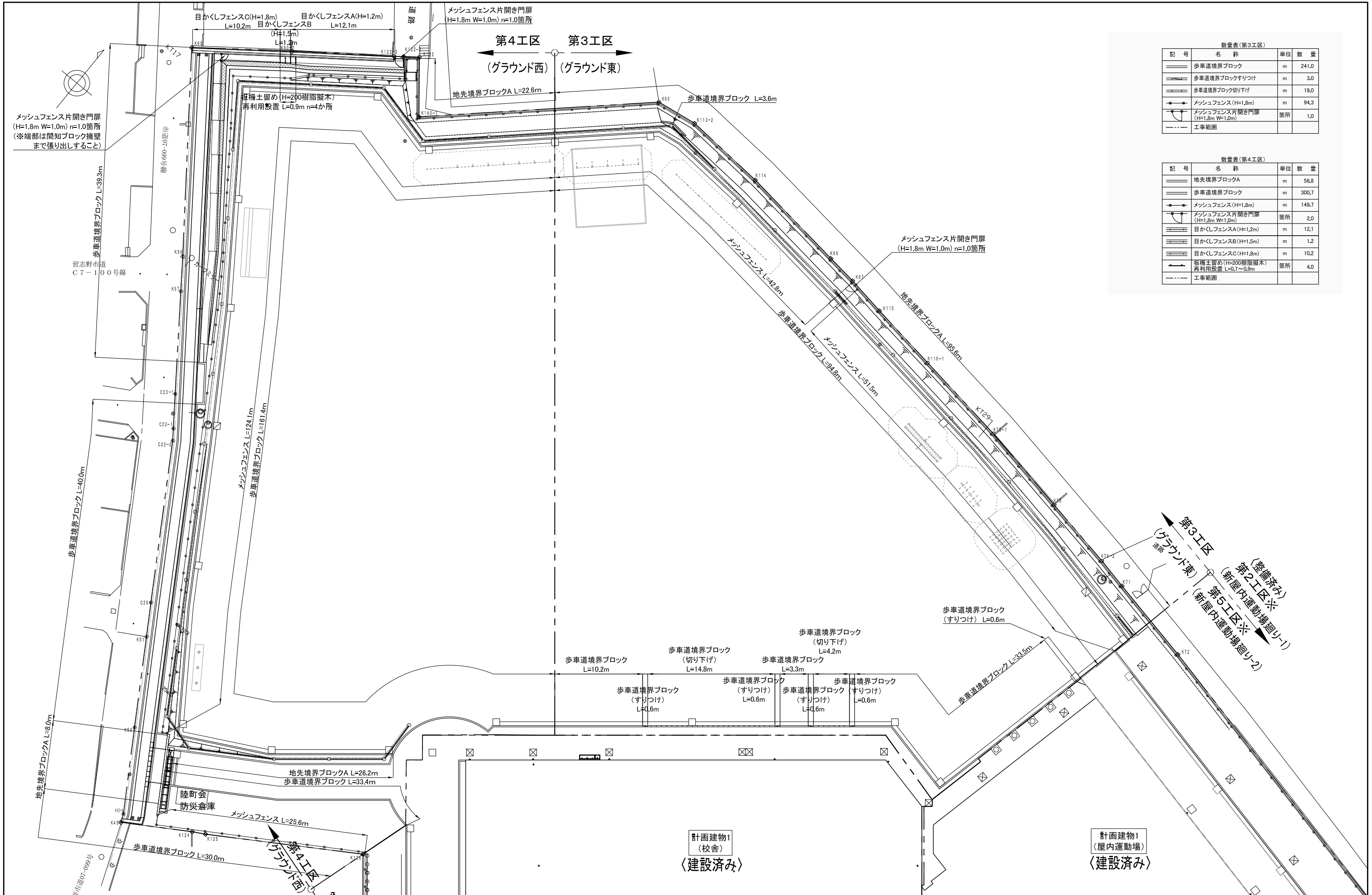


凡例

記号	名称	単位	数量
	透水性アスファルト舗装撤去復旧	m <sup>2</sup>	364.5
	区画線 停止線 (W=300)	m	7.0
	止まれ表示 文字: 止まれ (H=1.5m)	箇所	1.0
	工事範囲		

※第2工区は一部舗装を仮舗装とし、第5工区でその舗装仕上げ工事及び植栽工事を行うものとする。

<p><b>株式会社 教育施設研究所</b></p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦        一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅        一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規</p>		<p>大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)        【大久保小学校外構整備工事】</p> <p>DRAWN BY DRAWING TITLE</p> <p>外構舗装平面図 (2)        (第5工区)</p>		<p>DATE</p> <p>22.04</p>
<p>東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号        株式会社 教育施設研究所        一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号</p>		<p>SCALE</p> <p>A1 S=1:200        A3 S=1:400</p>	<p>DRAWING NO.</p> <p>G-022</p>	



数量表(第3工区)

記号	名称	単位	数量
——	歩車道境界ブロック	m	241.0
——	歩車道境界ブロックすりつけ	m	3.0
——	歩車道境界ブロック切り下げ	m	19.0
●	メッシュフェンス(H=1.8m)	m	94.3
⌋	メッシュフェンス片開き門扉(H=1.8m W=1.0m)	箇所	1.0
---	工事範囲		

数量表(第4工区)

記号	名称	単位	数量
——	地先境界ブロックA	m	56.8
——	歩車道境界ブロック	m	300.7
●	メッシュフェンス(H=1.8m)	m	149.7
⌋	メッシュフェンス片開き門扉(H=1.8m W=1.0m)	箇所	2.0
——	目かくしフェンスA(H=1.2m)	m	12.1
——	目かくしフェンスB(H=1.5m)	m	1.2
——	目かくしフェンスC(H=1.8m)	m	10.2
⌋	板橋土留め(H=200樹脂擬木)再利用設置 L=0.7~0.9m	箇所	4.0
---	工事範囲		

株式会社 教育施設研究所

大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY

DRAWN BY DRAWING TITLE

SCALE

DRAWING NO.

DATE

22.04

G-023

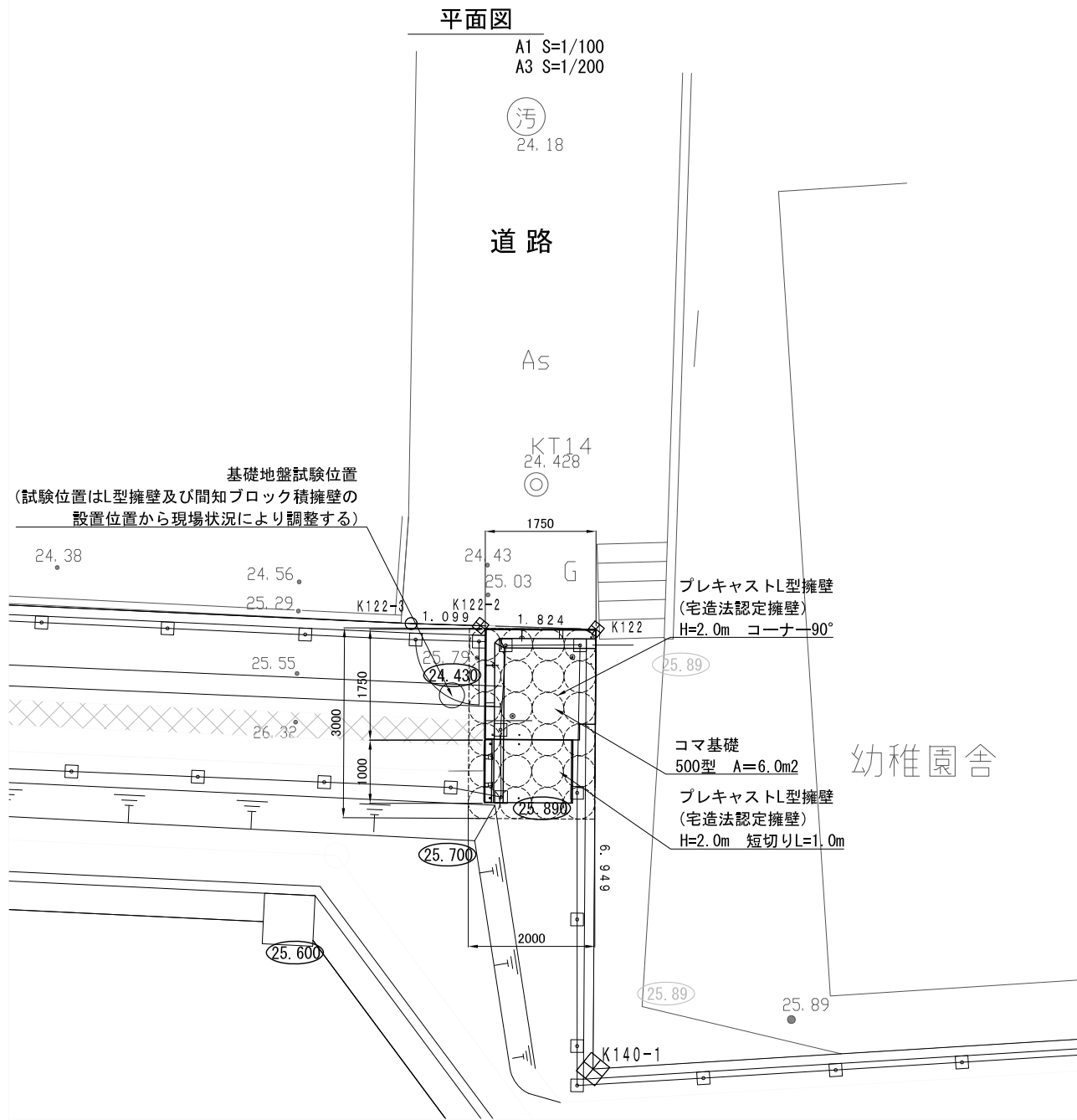
付帯施設平面図 (第3工区・第4工区)

A1 S=1:200  
A3 S=1:400

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦  
一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅  
一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

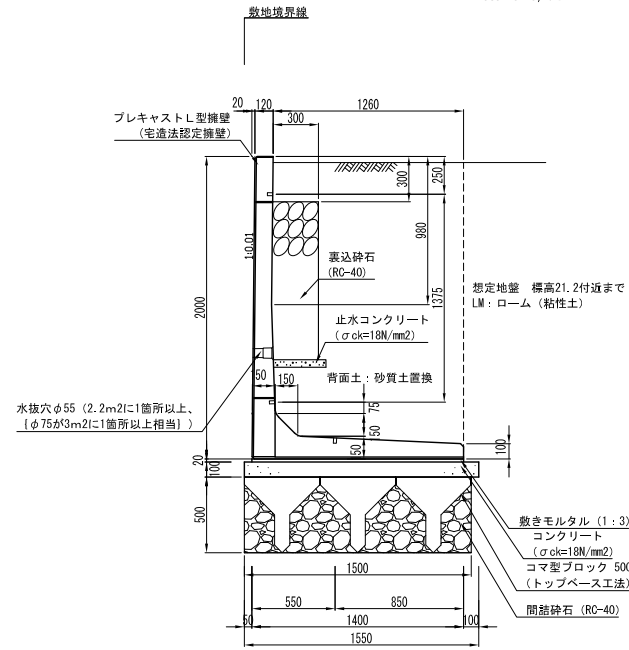
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号  
株式会社 教育施設研究所  
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

L型擁壁詳細図



プレキャストL型擁壁標準断面図

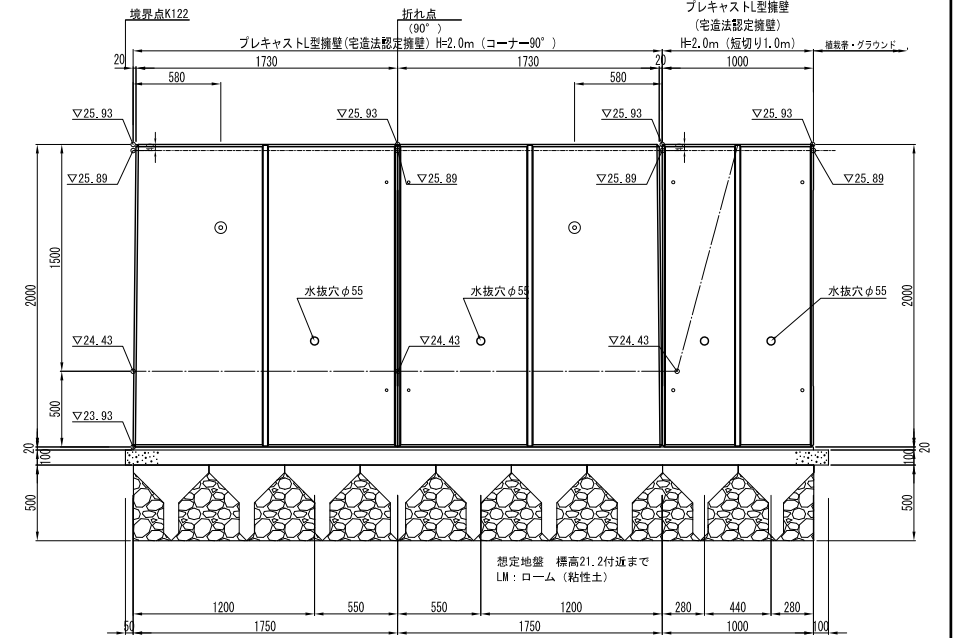
(H=2.0m L=1.0m) A1 S=1/25  
A3 S=1/50



※基礎地盤については、施工時に地耐力を確認の上、必要に応じて対策を行うこと。

プレキャストL型擁壁擁壁展開図

A1 S=1/25  
A3 S=1/50

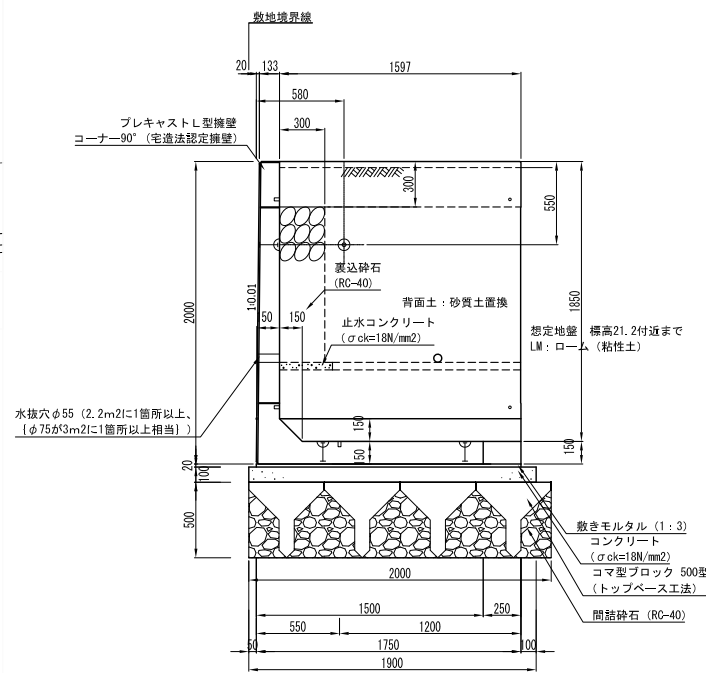


設計条件

項目	単位	長期	短期
背面盛土こう配		水平	
裏込め土の内部摩擦角		$\phi \geq 25$	
載荷重	kN/m <sup>2</sup>	q = 10	
土圧		クーロン土圧式	
設計震度		K1 = 0.20	
単位体積重量	kN/m <sup>3</sup>	土砂 18	鉄筋コンクリート 24
コンクリート設計基準強度	N/mm <sup>2</sup>	30.0	
コンクリート圧縮応力度	N/mm <sup>2</sup>	10.0	20.0
コンクリートせん断応力度	N/mm <sup>2</sup>	0.8	1.2
鉄筋引張応力度	N/mm <sup>2</sup>	195	295
必要地耐力	kN/m <sup>2</sup>	H=2.0m L=1.0m 110	H=2.0m コーナー90° 120

プレキャストL型擁壁標準断面図

(H=2.0m コーナー90°) A1 S=1/25  
A3 S=1/50



※基礎地盤については、施工時に地耐力を確認の上、必要に応じて対策を行うこと。

株式会社教育施設研究所

大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
【大久保小学校外構整備工事】

ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY

CHKD. BY

DRAWN BY

DRAWING TITLE

SCALE

DATE

一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦

一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅

一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号

株式会社教育施設研究所

一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

L型擁壁詳細図

(第4工区)

A1 図示

A3 図示

DATE

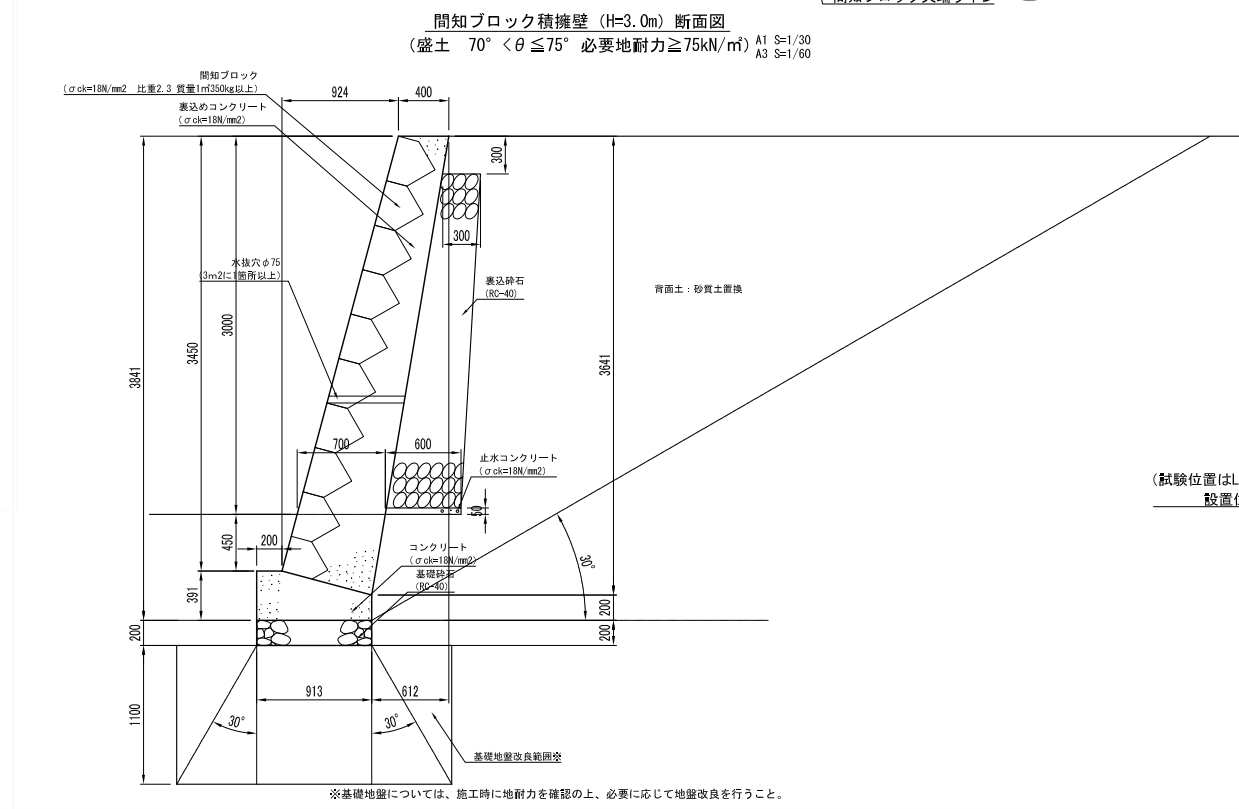
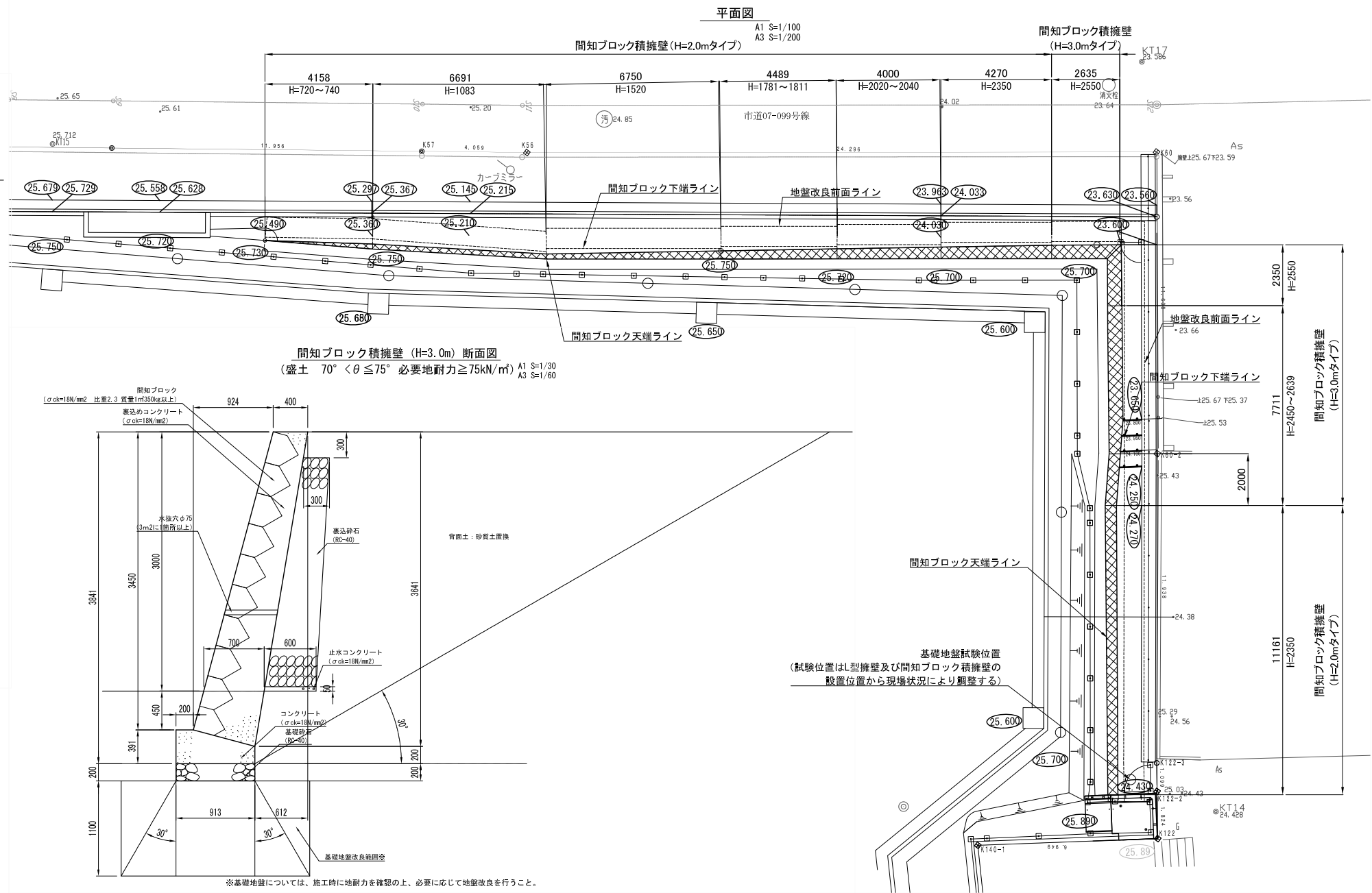
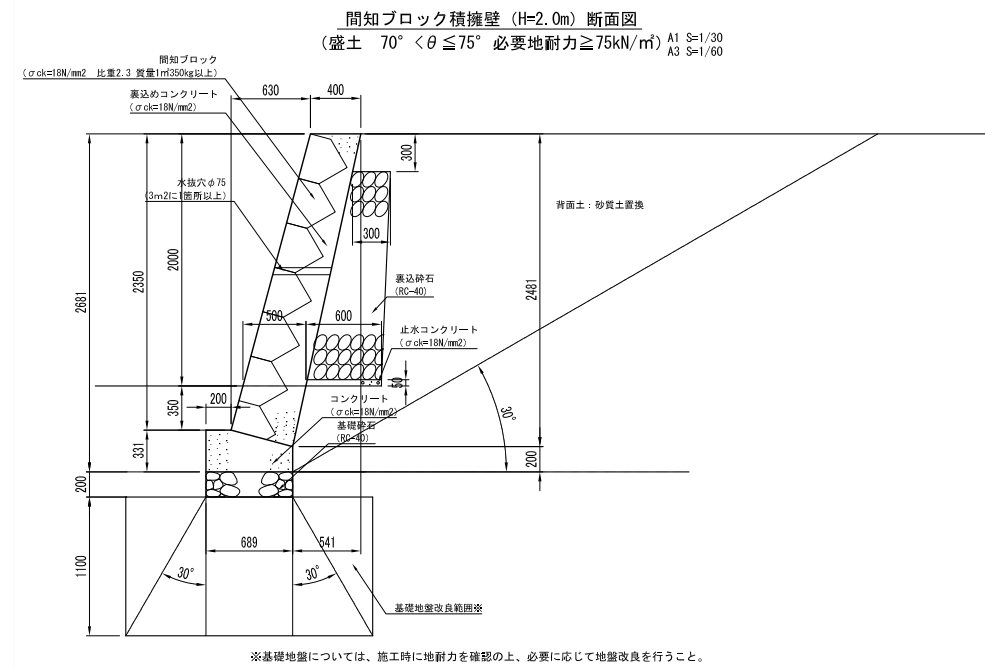
'22.04

DRAWING NO.

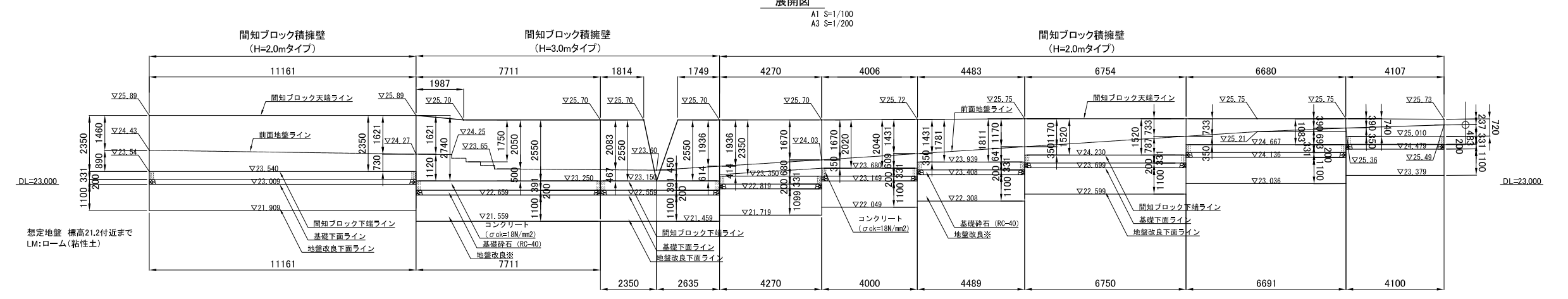
G-024



間知ブロック積擁壁詳細図

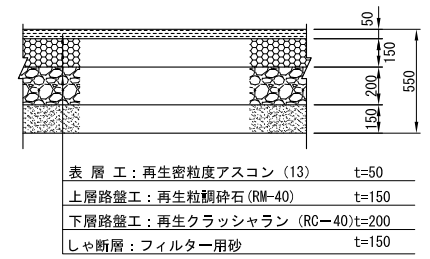


展開図



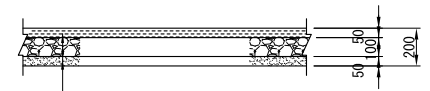
<p><b>株式会社 教育施設研究所</b></p> <p>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</p> <p>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦                  株式会社 教育施設研究所                  一級建築士事務所 東京都台東区東上野4-8-34</p>		<p>大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)                  【大久保小学校外構整備工事】</p> <p>DRAWN BY DRAWING TITLE</p> <p>間知ブロック積擁壁詳細図                  (第4工区)</p>		<p>DATE</p> <p>'22.04.</p>
<p>SCALE</p> <p>A1 図示                  A3 図示</p>		<p>DRAWING NO.</p> <p>G-025</p>		

1 脱色アスファルト舗装A A1版S=1:20、A3版S=1:40



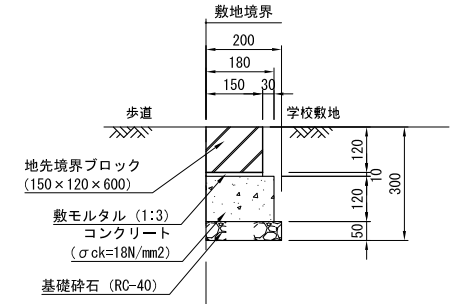
表層工：再生密粒度アスコン (13) t=50  
 上層路盤工：再生粒砕石 (RM-40) t=150  
 下層路盤工：再生クラッシュラン (RC-40)t=200  
 しゃ断層：フィルター用砂 t=150

2 脱色アスファルト舗装B A1版S=1:20、A3版S=1:40

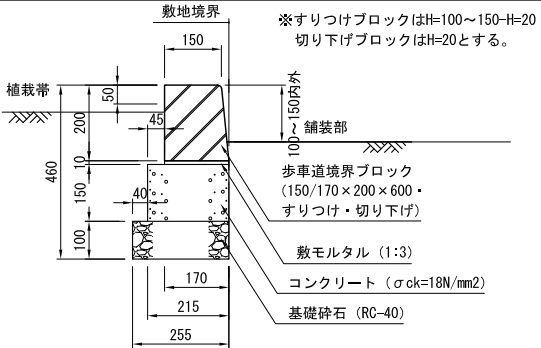


表層工：脱色アスファルト (透水性・開粒2号) t=50  
 路盤工：再生クラッシュラン (RC-40) t=100  
 しゃ断層：フィルター用砂 t=50

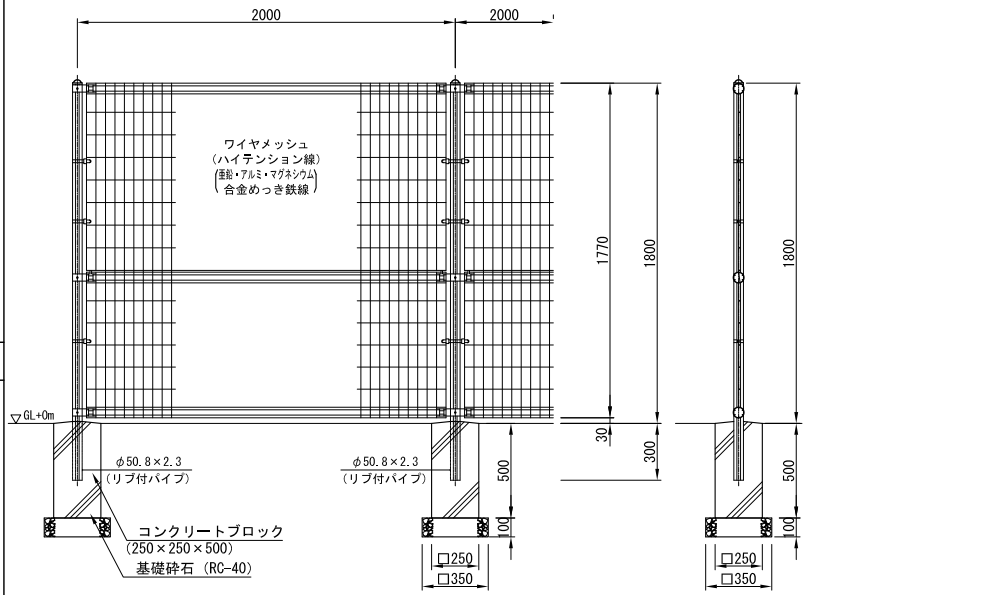
3 地先境界ブロックA(一般部) A1版S=1:10、A3版S=1:20



4 歩車道境界ブロック A1版S=1:20、A3版S=1:40



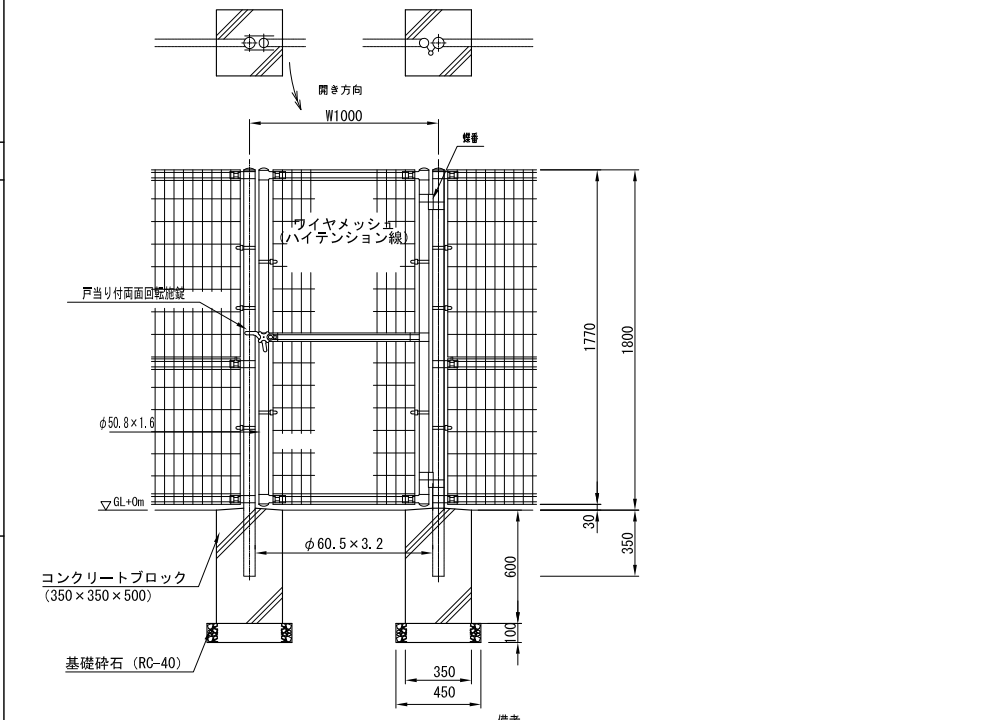
5 メッシュフェンス (H=1.8m) A1版S=1:20、A3版S=1:40



設計条件  
 設計荷重・・・建築基準法・同施行令 (平成12年6月) に基づく風圧力に依る。  
 基準風速・・・3.6m/sec  
 地表面粗度区分・・・Ⅲ  
 基礎条件・・・長期許容地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

備考  
 1. 外装について  
 ・主柱、ジョイント・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装  
 ・ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装  
 ・バンド・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理  
 ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理  
 ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理  
 ※朝日スチール工業 (株) UN-A180L-50同等品以上とする。

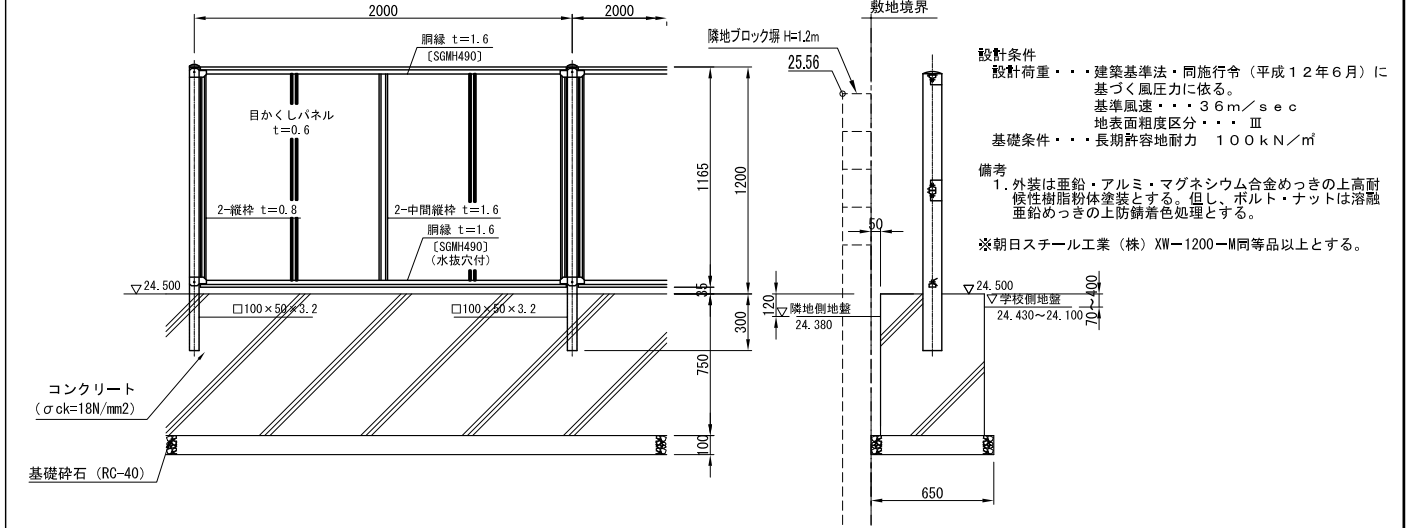
6 メッシュフェンス片開き門扉 (H=1.8m W=1.0m) A1版S=1:20、A3版S=1:40



片開き門扉 設計条件  
 設計荷重・・・建築基準法・同施行令 (平成12年6月) に基づく風圧力に依る。  
 基準風速・・・3.6m/sec  
 地表面粗度区分・・・Ⅲ  
 基礎条件・・・長期許容地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

備考  
 1. 外装について  
 ・門柱、枠体、パネル取付金具類・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装  
 ・ワイヤメッシュ・・・亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装  
 ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理 (SUS品を除く)  
 ・戸当り付両面回転施錠・・・溶融亜鉛めっきのみ  
 2. 本図門扉は片側180°開きとする。

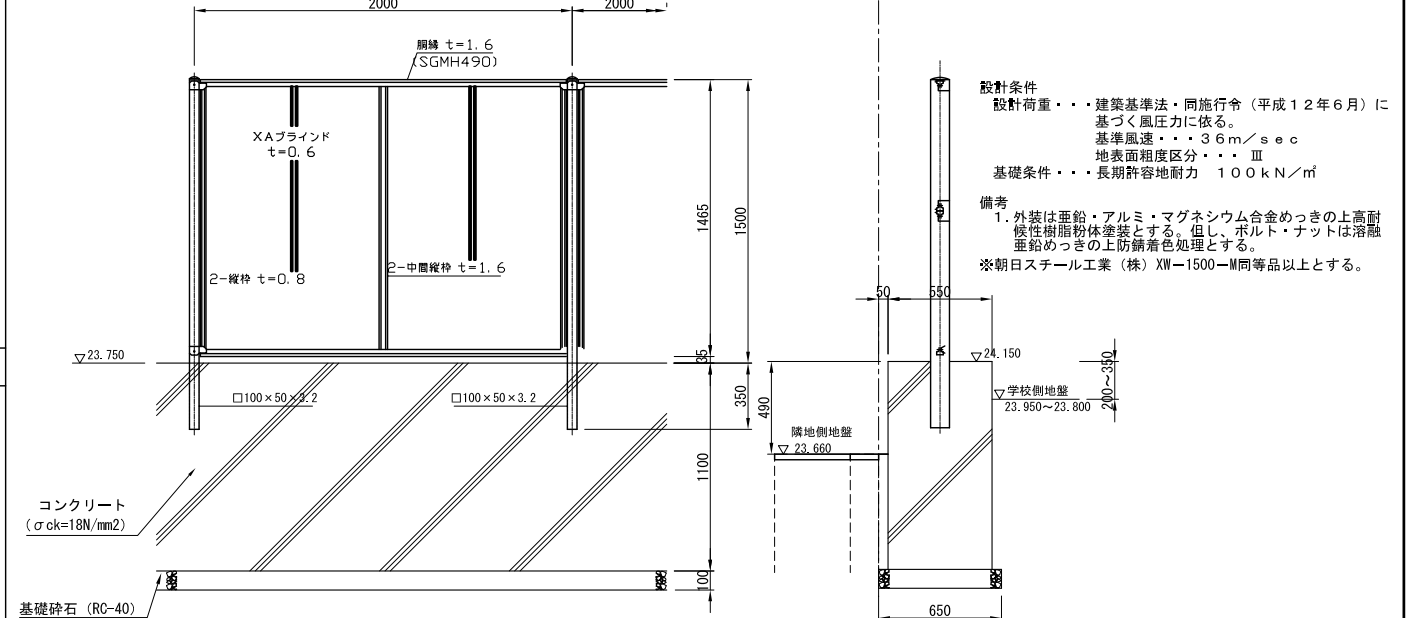
7 目かくしフェンスA (H=1.2m) A1版S=1:20、A3版S=1:40



設計条件  
 設計荷重・・・建築基準法・同施行令 (平成12年6月) に基づく風圧力に依る。  
 基準風速・・・3.6m/sec  
 地表面粗度区分・・・Ⅲ  
 基礎条件・・・長期許容地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

備考  
 1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。  
 ※朝日スチール工業 (株) XW-1200-M同等品以上とする。

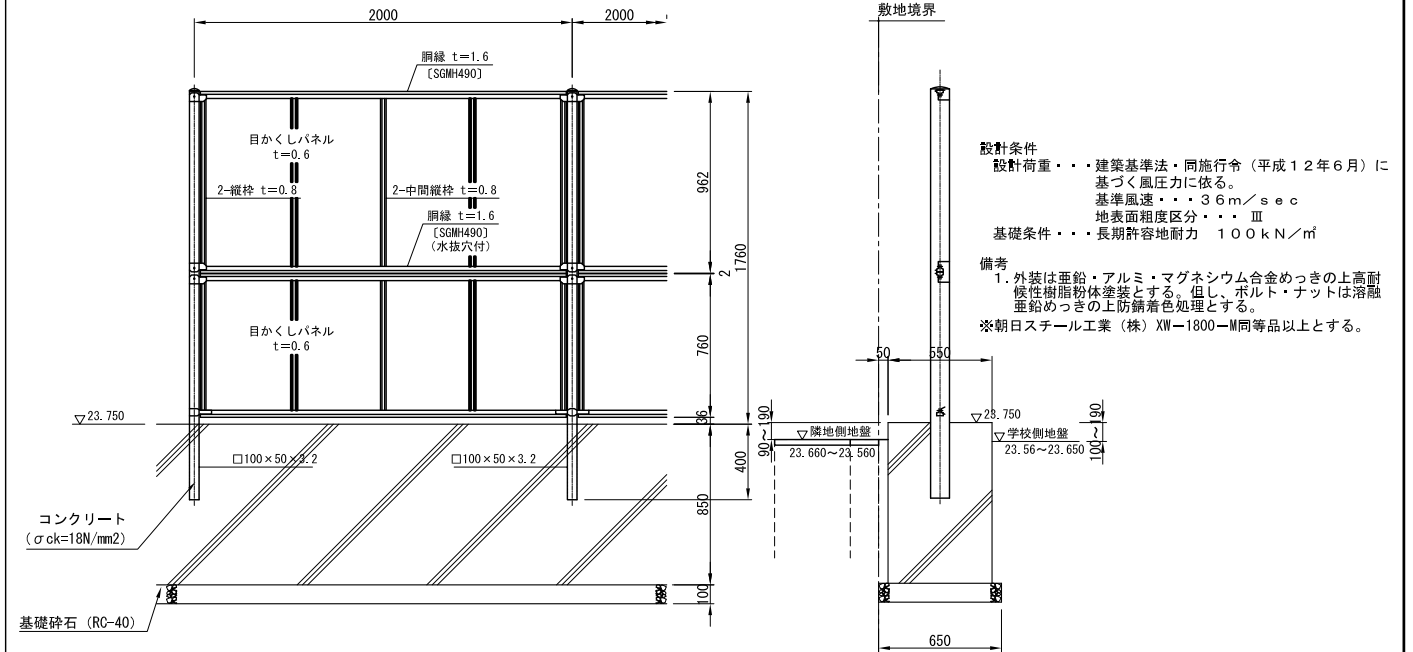
8 目かくしフェンスB (H=1.5m) A1版S=1:20、A3版S=1:40



設計条件  
 設計荷重・・・建築基準法・同施行令 (平成12年6月) に基づく風圧力に依る。  
 基準風速・・・3.6m/sec  
 地表面粗度区分・・・Ⅲ  
 基礎条件・・・長期許容地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

備考  
 1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。  
 ※朝日スチール工業 (株) XW-1500-M同等品以上とする。

9 目かくしフェンスC (H=1.8m) A1版S=1:20、A3版S=1:40



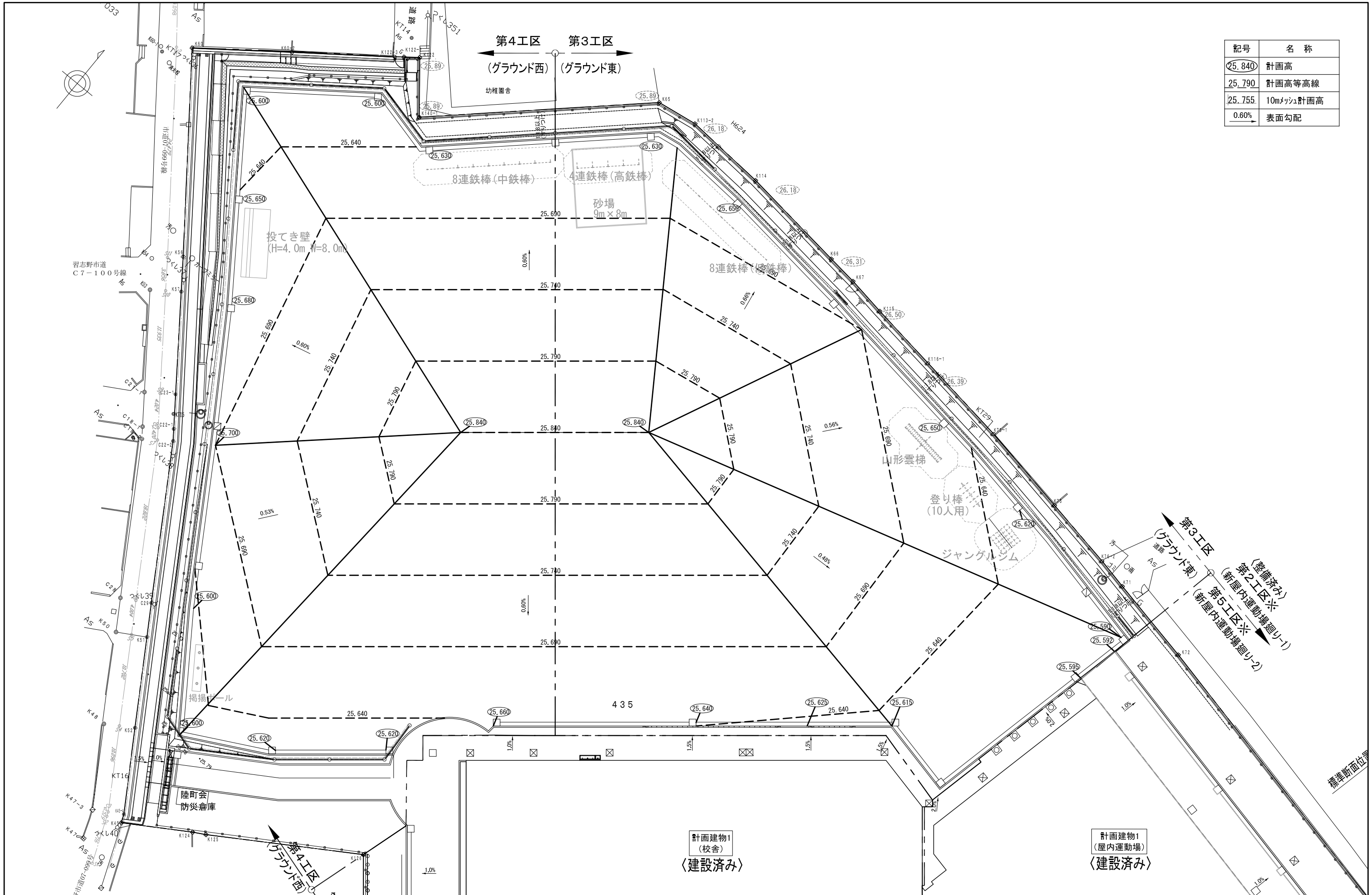
設計条件  
 設計荷重・・・建築基準法・同施行令 (平成12年6月) に基づく風圧力に依る。  
 基準風速・・・3.6m/sec  
 地表面粗度区分・・・Ⅲ  
 基礎条件・・・長期許容地耐力 100kN/m<sup>2</sup>

備考  
 1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。  
 ※朝日スチール工業 (株) XW-1800-M同等品以上とする。

株式会社 教育施設研究所

大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)  
 【大久保小学校外構整備工事】

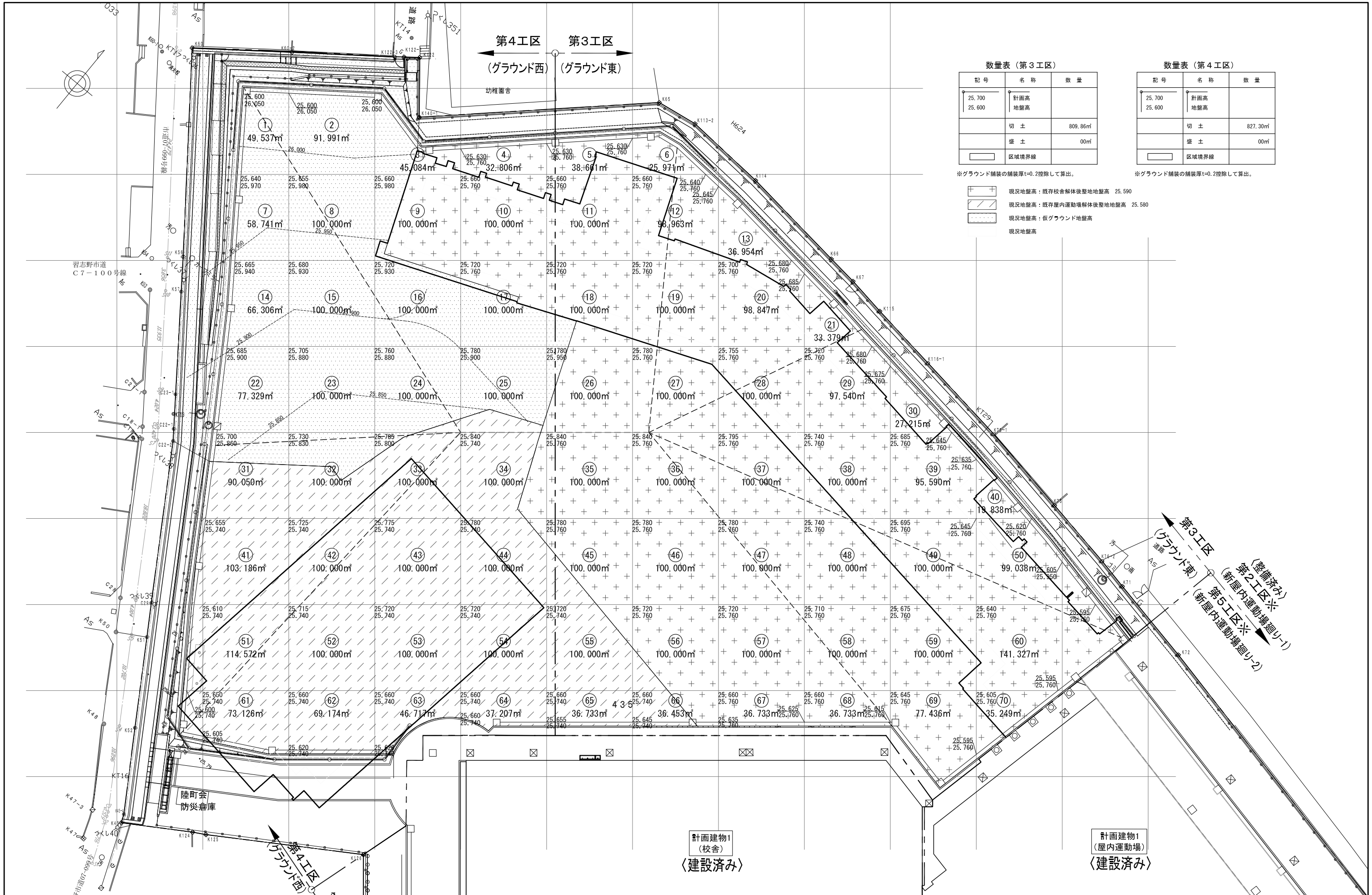
ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY 一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	CHKD. BY 一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅 一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規	DRAWN BY A1 図示 A3 図示	DRAWING TITLE 舗装付帯施設構造図	SCALE A1 図示 A3 図示	DATE '22.04	DRAWING NO. G-026
--	--	----------------------------	----------------------------	-------------------------	----------------	----------------------



記号	名称
②5.840	計画高
25.790	計画高等高線
25.755	10mメッシュ計画高
0.60%	表面勾配

<b>株式会社 教育施設研究所</b> <small>ARCHITECT &amp; OFFICE BRANCH APPR. BY CHKD. BY</small> <small>一級建築士大臣登録 第173412号 高松 敏彦</small> <small>一級建築士大臣登録 第316710号 宮本 弘毅</small> <small>一級建築士大臣登録 第363004号 木戸 直規</small>	<small>大久保小学校屋内運動場改築他工事 (建築工事)</small> <small>【大久保小学校外構整備工事】</small> <small>DRAWN BY DRAWING TITLE</small> <b>グラウンド計画高平面図</b> <small>(第3工区・第4工区)</small>	<small>DATE</small> '22.04. <small>SCALE</small> A1 S=1:200 A3 S=1:400	<small>DRAWING NO.</small> G-027

計画建物1 (校舎) <建設済み>  
 計画建物1 (屋内運動場) <建設済み>  
 第4工区 (グラウンド西)  
 第3工区 (グラウンド東)  
 幼稚園舎  
 砂場 9m x 8m  
 投てき壁 (H=4.0m W=8.0m)  
 山形雲梯  
 登り棒 (10人用)  
 ジャングルジム  
 陸町会 防災倉庫  
 435  
 習志野市道 C7-100号線  
 標準断面位置



数量表 (第3工区)

記号	名称	数量
①	計画高	
	地盤高	
	切土	809.86㎡
	盛土	00㎡
□ 区域境界線		

数量表 (第4工区)

記号	名称	数量
①	計画高	
	地盤高	
	切土	827.30㎡
	盛土	00㎡
□ 区域境界線		

※グラウンド舗装の舗装厚t=0.2控除して算出。

□ 現況地盤高: 既存校舎解体後地盤高 25.590  
 ▨ 現況地盤高: 既存屋内運動場解体後地盤高 25.580  
 ▩ 現況地盤高: 仮グラウンド地盤高  
 ○ 現況地盤高